セットアップ編

このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

C810dn

◯このマニュアルには、プリンタを安全に使用していただくための注意事項が書かれています。プリンタをご使用になる前に、必ず本マニュアルをお読みください。
◯本マニュアルをプリンタのそばに置いて、ご使用ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ずユーザーズマニュアル(本書)をお読みください。

安全上の注意表示

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

一般的な注意

⚠警告	
	プリンタ内部の安全スイッチに触れないでください。高電圧が発生し感電のおそれがあります。また、ギヤが回転するのでケガのおそれがあります。
	プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。プリンタ内部には高温になる部分があるので火災のおそれがあります。
	カバーが異常に熱くなったり、煙が出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	水などの液体がプリンタ内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	クリップなどの異物をプリンタ内部に落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて異物を取り出してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	ユーザーズマニュアルに指示している以外の操作や分解は行わないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。

⚠警告

	プリンタを落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	電源プラグは定期的にコンセントからコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。
	電源コード、プリンタケーブル、アース線は、ユーザーズマニュアルで指示されている以外の接続は行わないでください。 火災のおそれがあります。
	通気口に物を差し込まないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	水の入ったコップなどをプリンタの上にのせないでください。 感電、火災のおそれがあります。
	プリンタのカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。やけどのおそれがあります。

⚠警告

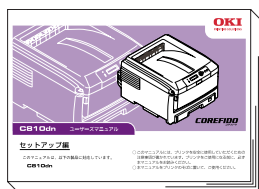
	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジを火の中に投じないでください。粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。
	こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。 こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより発火する可能性があります。 床などにこぼれてしまったトナーは、ぬれた布などでふき取ってください。
	UPS（無停電電源）、およびインバータを使用した場合の動作は保証していません。無停電電源およびインバータは使用しないでください。 火災のおそれがあります。

⚠注意

	電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。ケガをするおそれがあります。
	壊れた液晶ディスプレイにはさわらないでください。液晶ディスプレイから漏れた液体（液晶）が目や口に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。 必要に応じて医師の診断を受けてください。

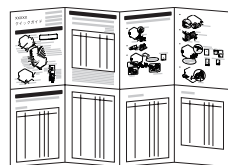
マニュアルの構成

本製品には、次の説明書と CD-ROM マニュアルが付属しています。

ユーザーズマニュアル（セットアップ編）…本書

必ずお読みください。
プリンタの設置からプリンタドライバのインストールまでの手順、操作パネルの表示、基本的な印刷、消耗品の交換などが記載されています。

ユーザーズマニュアル CD-ROM

カラー調整などの各種ユーティリティ、拡大印刷や製本印刷などさまざまな機能の使い方を説明しています。ユーザーズマニュアル CD-ROM の内容（169 ページ）をご覧ください。

クイックガイド

用紙の設定、操作パネルのメッセージ、紙づまりの対処方法が記載されています。専用袋に入れ、プリンタに貼り付けてご使用ください。

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- C810dn → C810
- Microsoft® Windows Vista® 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows Vista(64bit版) ※
- Microsoft® Windows Server® 2008 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2008(64bit版) ※
- Microsoft® Windows® XP x64 Edition operating system 日本語版 → Windows XP(x64版) ※
- Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2003(x64版) ※
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版 → Windows Vista※
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版 → Windows Server 2008 ※
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → Windows XP ※
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003 ※
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows 2000
- Windows Vista、Windows Server 2008、Windows Server 2003、Windows XP、Windows 2000 の総称→ Windows

※特に記載がない場合は、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows Server 2003 と Windows XP には 64bit版も含みます。

マーク

プリンタ･ユーティリティを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタ・ユーティリティを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

なお、本文中の記述は、特に表記がない限り、Microsoft® Windows Vista® Home Premium Edition での操作手順を記載しています。環境や設定によって画面や操作手順が異なる場合があります。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
　　　　　　通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　等

電波障害防止について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。　(VCCI-B)

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

VOC（揮発性有機化合物）の放散について

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼン、TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションに関する認定基準を満たしています。（トナーは沖データ純正トナーカートリッジ（ブラック）を使用し、白黒印刷を行った場合について、試験方法 Blue Angle RAL UZ-122:2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。）

商標について

OKI は沖電気工業株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Server および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国および、その他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、Mac OS、AppleTalk、EtherTalk、LaserWriter、Bonjour および TrueType は、米国および、他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
Adobe および Reader は、米国およびその他の国々で登録された Adobe Systems Incorporated の登録商標または商標です。
その他各社名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては 3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

以下に記載されているものは、お客様がプリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に同意して頂いたソフトウェア使用許諾契約書の内容です。

お客様へのお願い

プリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に、この本契約書を必ずお読みください。
お客様がこのパッケージ内の製品をご使用された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約書の条項を承認いただけない場合には、速やかにお客様が購入された販売店に返却してください。

株式会社沖データ（以下「沖データ」といいます）は、お客様に対し下記条項に基づきこのパッケージに収納されているソフトウェア（ただし、Adobe Reader は除くものとし、以下「本ソフトウェア」といいます。）を非独占的に使用する権利を許諾します。沖データは本ソフトウェアをお客様に使用許諾する権利を有しております。

1. 使用範囲
お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを 1 部複製することができます。

2. 財産権および義務
(1) 本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
(2) 第 1 条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
(3) お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
(4) お客様は本ソフトウェアのファイル名を変更しないことに同意します。
(5) お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間
(1) お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。
(2) お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
(3) お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証
(1) 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。
・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
・第三者の権利を侵害していないこと。
・特定の目的に適合していること。
(2) 本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定
沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為 (過失を含むがこれに限定されない) に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法
   本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。

7. 契約の有効性
   本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

8. 輸出管理
   本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。 お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

9. 完全な合意
   お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

10. Notice to U.S. Government End Users（米国政府機関のエンドユーザへの注意）
   All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued on or after December 1, 1995 is provided with the commercial license rights and restrictions described elsewhere herein. All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued prior to December 1, 1995 is provided with "Restricted Rights" as provided for in FAR, 48 CFR 52.227-14 (JUNE 1987) or DFAR, 48 CFR 252.227-7013 (OCT 1988), as applicable.
   本条項中で使用される "Software" とは、本契約中で定義される本ソフトウェアを指すものとします。

＊＊＊＊＊

なお、本ソフトウェアには、個別に使用許諾契約を有するものが含まれている場合がありますが、個別の使用許諾契約に同意された場合には、そのソフトウェアに関してはそれぞれの個別の使用許諾契約が優先されるものとします。

※ Adobe Reader の使用について
Adobe Reader は沖データがアドビシステムズ社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様は Adobe Reader に含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステムズ社から Adobe Reader の使用を許諾されることになります。

目　次

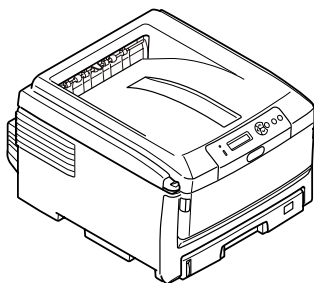
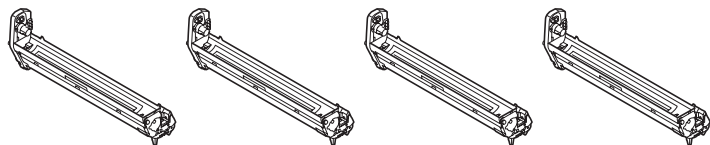
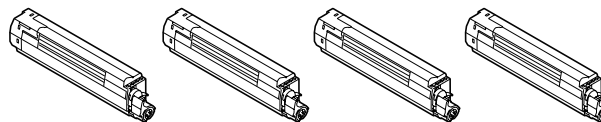
1 プリンタを設置します

製品の確認

製品が揃っていることを確認してください。

ケガをするおそれがあります。

このプリンタは重量が約40Kgありますので、2人以上で持ち上げてください。

□ プリンタ（本体）

□ イメージドラムカートリッジ
（シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック各1個ずつ）

□ トナーカートリッジ
（シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック各1個ずつ）

□ ソフトウェア CD-ROM

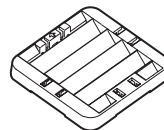
□ 電源コード

□ ユーザーズマニュアル（セットアップ編）（本書）

□ ユーザーズマニュアル CD-ROM

□ クイックガイド

□ クイックガイド専用袋

□ 排気ルーバー

- プリンタケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせて別途用意してください。
- 梱包箱、緩衝材はプリンタを輸送するときに使います。捨てずに保管してください。

設置条件

動作環境

- 次の温度、湿度を満足する場所に設置してください。
  周囲温度　：10 ～ 32℃
  周囲湿度　：20 ～ 80%RH（相対湿度）
  最大湿球温度　：25℃
- 結露しないように注意してください。
- 周囲湿度が 30% 以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどを使用してください。

設置に関する注意

⚠警告

- 高温になる場所や火気の近くには設置しないでください。
- 化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。
- アルコール、シンナーなどの引火性溶液の近くには設置しないでください。
- 小さなお子さまの手の届く所には設置しないでください。
- 不安定な場所（ぐらついた台や傾いた所など）には設置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所には設置しないでください。
- 潮風、腐食性ガスの環境には設置しないでください。
- 振動が多い場所には設置しないでください。
- プリンタの通気口をふさぐような場所には設置しないでください。

⚠注意

- 毛足の長いジュータンやカーペットの上には直接設置しないでください。
- 密室などの通気性、換気性の悪い場所には設置しないでください。
- 大量に印刷したり、長時間連続してご使用になるときは、換気に心掛けてください。
- 強い磁界やノイズの発生源から離して設置してください。
- モニタやテレビから離して設置してください。
- プリンタを移動するときは、プリンタの両側を持ってください。
- このプリンタは重量が約 40kg ありますので、2 人以上で持ち上げてください。

設置スペース

- プリンタの足が乗る大きさの平らな机の上に置いてください。
- プリンタの周りに十分なスペースを取ってください。

平面図

側面図

プリンタ各部の名前

トップカバー
操作パネル
手差しガイド
マルチパーパストレイ
（MPトレイ手差し）
用紙サポータ
通気口
OPENボタン
フロントカバー
用紙カセット（トレイ1）

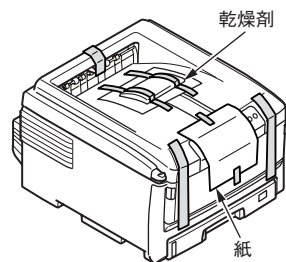
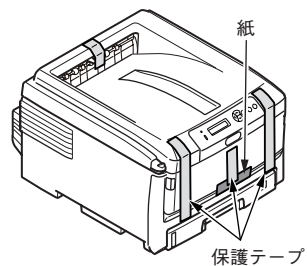
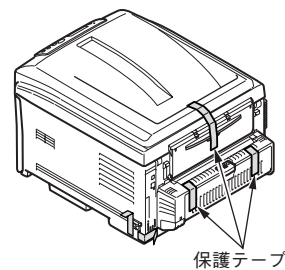
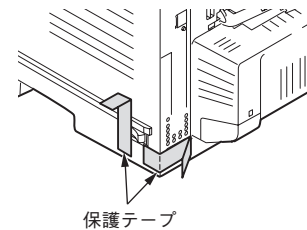
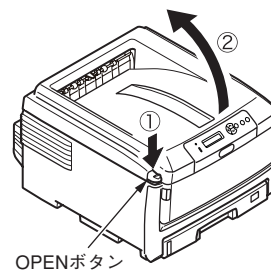
LEDヘッド（4ヶ所）
排出ローラ
定着器ユニット
トナーカートリッジ
(C シアン(青色))
トナーカートリッジ
(M マゼンタ(赤色))
トナーカートリッジ
(Y イエロー(黄色))
トナーカートリッジ
(K ブラック(黒色))
イメージドラムカートリッジ
(C シアン(青色))
イメージドラムカートリッジ
(M マゼンタ(赤色))
イメージドラムカートリッジ
(Y イエロー(黄色))
イメージドラムカートリッジ
(K ブラック(黒色))
用紙サイズダイヤル
用紙残量表示

フェイスアップ
スタッカ
通気口
両面印刷ユニット
インタフェース部
電源スイッチ
電源コネクタ

〈インタフェース部〉

USBインタフェースコネクタ
ネットワークインタフェースコネクタ
(100/10BASE)

付属品を取り付けます

1 保護具を取り外します。

❶ プリンタ上面の乾燥剤と紙をはがします。

❷ プリンタ前面の保護テープ（3ヶ所）と紙をはがします。

❸ プリンタ後面の保護テープ（3ヶ所）をはがします。

❹ 電源部の保護テープをはがします。

❺ OPEN ボタンを押し下げ、トップカバーを開きます。

2 イメージドラムカートリッジを取り出します。

❶ イメージドラムカートリッジ（4 個）を両手で静かに取り出します。

注

- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。

イメージドラム
カートリッジ

〈イメージドラムカートリッジの持ち方〉

片手で持たないでください。

❷ イメージドラムカートリッジを新聞紙等の上に置きます。

❸ 保護シートを止めているテープをはがし、矢印の方向に引き抜きます。

3 トナーカートリッジをイメージドラムカートリッジにセットします。

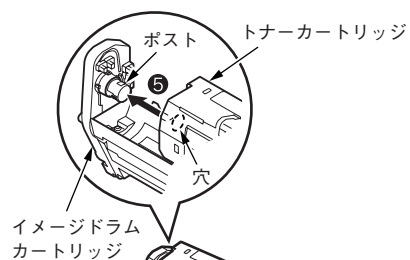
❶ トナーカートリッジを包装袋から取り出します。

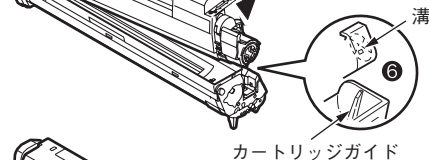
❷ 縦と横に数回振ります。

❸ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。

❹ トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認します。

❺ トナーカバーを取り外します。

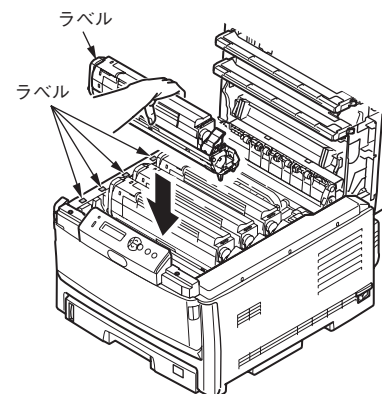
❻ 同様に 4 個のイメージドラムから保護シート、トナーカバーを取り除きます。

❼ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストに差し込みます。

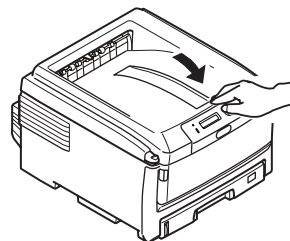
❽ トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドの突起にしっかり押し込みます。

❾ トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

注 製品購入時に添付されているトナーカートリッジは、約 2300 枚印刷可能です。
必ず製品購入時にプリンタに添付されていたイメージドラムとトナーカートリッジをセットしてください。
交換用、もしくは他のプリンタで使用していたものを使用すると、プリンタに添付されていたイメージドラムとトナーカートリッジは使用できなくなります。

メモ トナーカートリッジの印刷可能枚数は、用紙サイズが A4、印字濃度が工場出荷設定時で「ISO/IEC 19798」に準拠した値です。実際に印刷可能な枚数は、お客様のご使用状況により、異なります。
「ISO/IEC 19798」は、国際標準化機構 (International Organization for Standardization) より発行された「印刷可能枚数の測定方法」に関する国際標準です。

- トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーカートリッジのレバーとイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っているか確認してください。色が一致しないとトナーカートリッジは取り付けられないようになっています。
- トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。

4 イメージドラムカートリッジにプリンタにセットします。

❶ イメージドラムカートリッジのラベルの色とプリンタのラベルの色を合わせます。

❷ イメージドラムカートリッジ（4 個）を静かに戻します。

❸ トップカバーを閉じます。

操作パネルの［トナーヲ　コウカンシテクダサイ］の表示がいつまでも消えないときは、トナーカートリッジのレバーが矢印の方向にいっぱいまで動かされているか確認してください。

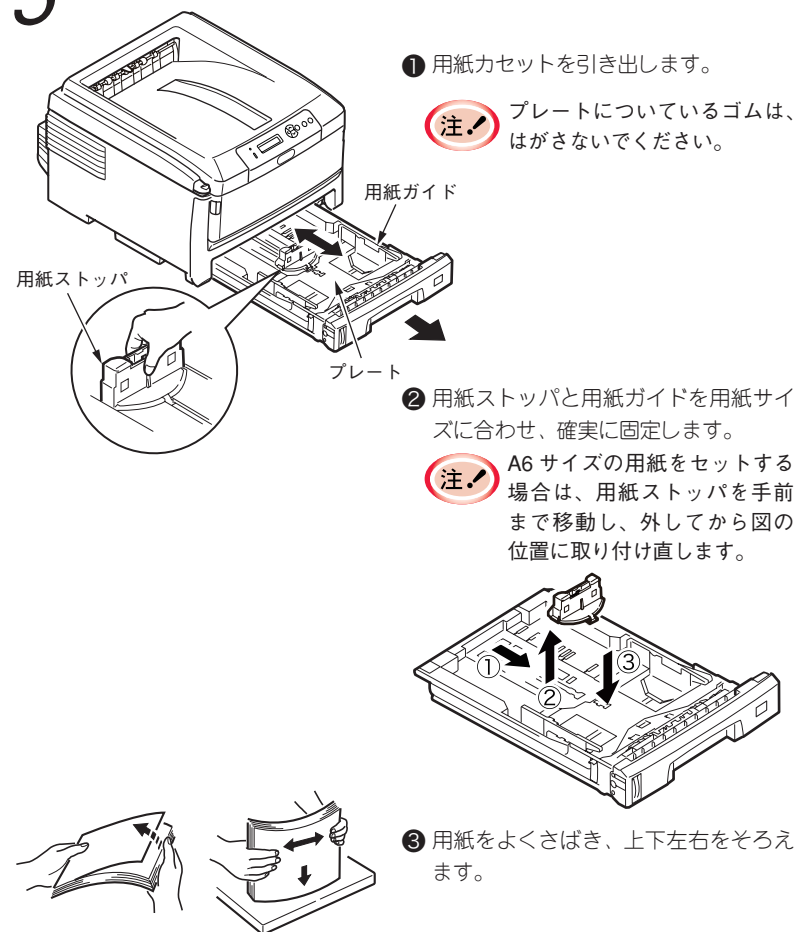
5 用紙カセットに用紙をセットします。

❶ 用紙カセットを引き出します。

注 プレートについているゴムは、はがさないでください。

❷ 用紙ストッパと用紙ガイドを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

注 A6 サイズの用紙をセットする場合は、用紙ストッパを手前まで移動し、外してから図の位置に取り付け直します。

❸ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

メモ 用紙については、9 章の「使用できる用紙」（110 ページ）を参考にしてください。

注 プリンタに適していない用紙を使用すると、プリンタが故障するおそれがあります。

❹ 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。

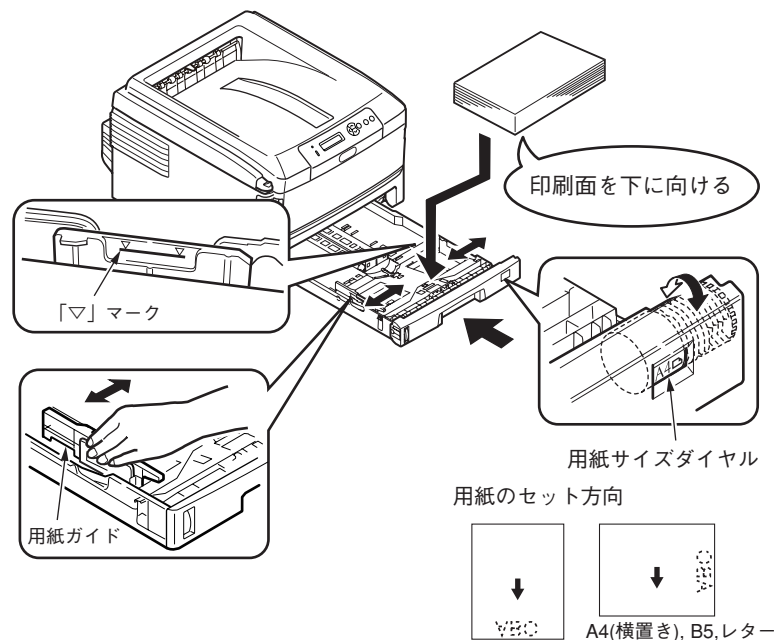
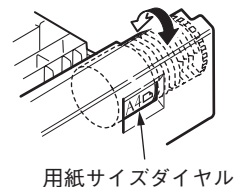
印刷面を下に向ける

「▽」マーク

用紙ガイド

用紙サイズダイヤル

用紙のセット方向

A4(横置き), B5, レター

注
- 用紙は用紙カセットの手前によせて置きます。
- 用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットします。（連量 70kg 紙で 300 枚）

用紙サイズダイヤル

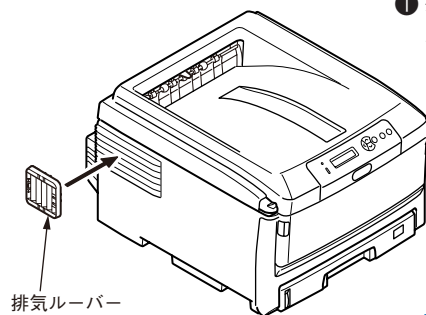
❺ 用紙ガイドで用紙を固定します。

❻ 用紙サイズダイヤルを、セットした用紙のサイズに合わせます。

❼ 用紙カセットをプリンタに戻します。

6 排気ルーバーを取り付けます。

排気の向きを変えない場合は取り付ける必要はありません。

❶ 排気の向きを変えたい場合は、排気ルーバーを差し込みます。

メモ 4 方向、どの向きでも取り付けられます。

電源を入れます

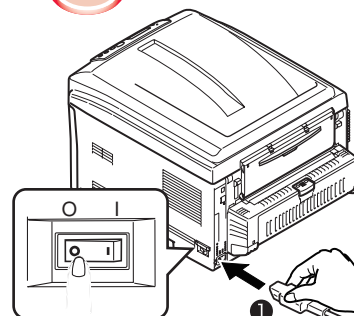
電源の条件

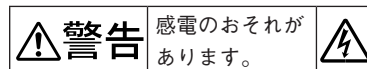
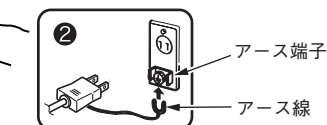
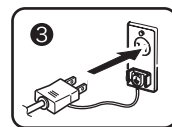
- 以下の条件を守ってください。
  交流（AC）　：　100V ± 10%
  電源周波数　：　50Hz または 60Hz ± 2Hz
- 電源が不安定な場合は、電圧調整器などを使用してください。
- 本プリンタの最大消費電力は 1350W です。電源容量に十分余裕があることを確認してください。
- UPS（無停電電源）およびインバータを使用した場合の動作は保証していません。無停電電源およびインバータは使用しないでください。

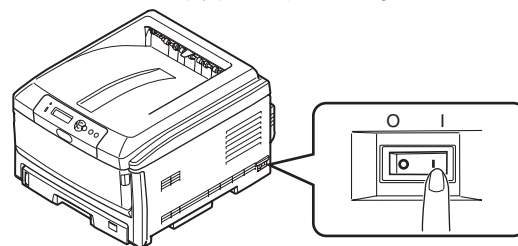
火災や感電のおそれがあります。

- 電源コード、アース線の取り付け、取り外しは必ず電源スイッチを OFF にしてから行ってください。
- アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。アースが取れない場合はお買い求めの販売店にご相談ください。
- 水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。
- アース端子の接続は必ず、電源プラグに電源を繋ぐ前に行ってください。また、アース端子を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。
- 電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。
- 電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- 電源コードは踏まれない場所に設置し、電源コードの上には物を置かないでください。
- 電源コードをたばねたり、結んだりして使用しないでください。
- 破損した電源コードを使用しないでください。
- たこ足配線はしないでください。
- 本プリンタと他の電気製品を同じコンセントに接続しないでください。特に、空調機、複写機、シュレッダなどと同時に接続すると、電気的ノイズによってプリンタが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルタかノイズカットトランスを使用してください。
- 添付の電源コードを使用し、直接コンセントに差し込んでください。他の製品用の電源コードを本プリンタに使用しないでください。
- 延長コードは使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、定格 15A 以上のものを使用してください。
- 延長コードを使用すると、AC 電圧降下により、プリンタが正常に動作しない場合があります。
- 印刷中に電源を切ったり電源プラグを抜かないでください。
- 連休や旅行で長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。
- 添付の電源コードを他の製品に使用しないでください。

1 電源コードを接続します。

注 電源スイッチが OFF（○）になっていることを確認してください。

❶ 電源コードをプリンタに差し込みます。

❷ アース線をコンセントのアース端子に接続します。

必ずアース線を接続してください。

❸ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

2 電源スイッチの ON（｜）を押します。

完全に起動すると［トナーゲージ］表示になります。

注 プリンタが冷えているときに電源を入れると、エラーになることがあります。（エラー番号 168, 169, 171, 175, 177, 320）このような場合は、電源を切り、しばらくの間待ってから、もう一度電源を入れてください。

電源を切ります

いきなり電源を切らずに下記の手順で電源を切ります。

いきなり電源を切ると、プリンタに損傷を与え、使用不能になることがあります。

❶ 戻るボタンを 4 秒以上押し、[シャットダウン　スタート]を表示します。

❷ 設定ボタンを押します。

[シャットダウンチュウ]と表示され、シャットダウン処理が開始されます。

❸ [PLEASE POW OFF ／ SHUTDOWN COMP］が表示されたら、電源スイッチの OFF（O）を押します。

長期間使用しないとき

連休や旅行で長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。

アース端子を外す場合は、必ず最初に電源プラグをコンセントから抜き、次にアース線を外してください。

本プリンタは長期間（4 週間以上）電源プラグを抜いておいても、機能障害を生じません。

メニューマップ印刷をします

プリンタが正常に動作することを確認します。

プリンタオプション品の取り付け状況や、プリンタのメニュー設定内容、消耗品の使用状況などを、確認することができます。

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

❷ 表示部にトナーゲージが表示されていることを確認します。

❸ メニュー選択ボタンを数回押し、[インフォメーション　メニュー] を表示します。

❹ 設定ボタンを押し、[メニューマップ　インサツ／ジッコウ] を表示します。

❺ 設定ボタンを押します。

メニューマップ印刷が開始されます。

メモ　ネットワークの設定情報（Network Information 2 枚）を印刷するには、❸の後に メニュー選択ボタンを押し、[ネットワーク] を表示させてから、 設定ボタンを押します。

（サンプル）

MenuMap　C810

ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾘｱﾙ ﾊﾞﾝｺﾞｳ:AA00000008　ﾌﾟﾘﾝﾀ ｶﾝﾘ ﾊﾞﾝｺﾞｳ:
CU version:U0.42 [I01.23 U03.16 S3.1.3r B01.00 PPC405PS 200MHz SC000 00000000 00000000 00000000 F50 J0]
PU version:00.00.01 [PI03.10 LO00.02.01 DU00.00.11]　ET:00000000304031D261E09000100000F　KYMC-1111
Hiper-C version:00.18
ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ:installed　ﾄﾚｲ1:A4 ﾖｺｵｸﾘ
DIMM Slot A:CU Program ROM
Total Memory Size:128 MB
Flash Memory:2 MB [F50]
JP1　LCD:T1　PNL:T1　MC:CP
Network version:a0.05　Web Remote:00.05

Language format:0.50
Language version:0.70
Language:JAPANESE

ENGINE:705 K:123 C:57 T:2:2:2:2, I:0:0:0:0, B:0, F:0

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ ﾒﾆｭｰ	
ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ ｲﾝｻﾂ	
ﾈｯﾄﾜｰｸ	
DEMO1	
ｼｭｳｹｲｹｯｶ ｲﾝｻﾂ	
ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ ﾒﾆｭｰ	
ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ ｽﾀｰﾄ	
ｲﾝｻﾂ ﾒﾆｭｰ	
ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ	1
ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ	ﾄﾚｲ1
ｼﾞﾄﾞｳ ﾄﾚｲ ｷﾘｶｴ	ｵﾝ
ﾄﾚｲ ｾﾝﾀｸｼﾞｭﾝｼﾞｮ	ｼﾀ ﾎｳｺｳ
MP ﾄﾚｲ ﾉ ﾂｶｲｶﾀ	ｼﾖｳｼﾅｲ
ﾖｳｼ ﾁｪｯｸ	ﾕｳｺｳ
ﾓﾉｸﾛ ｲﾝｻﾂ ｿｸﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	
ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼｻｲｽﾞ	ｶｾｯﾄｻｲｽﾞ
ﾄﾚｲ1 ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ
ﾄﾚｲ1 ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ﾌﾂｳｼ
ﾄﾚｲ1 ﾘｰｶﾞﾙ ｻｲｽﾞ	ﾘｰｶﾞﾙ14
MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A4 ﾖｺｵｸﾘ
MP ﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ
MP ﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ﾌﾂｳｼ
ﾋｮｳｼﾞﾀﾝｲ	ﾐﾘﾒｰﾄﾙ
ｶﾗｰ ﾒﾆｭｰ	
ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲ ﾓｰﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ
ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲ	
ｼﾞﾄﾞｳ ｲﾛｽﾞﾚ ﾎｾｲ	
C ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0
M ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0
Y ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0
ｼｽﾃﾑ ｺｳｾｲ ﾒﾆｭｰ	
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ	15 ﾌﾝ
ｱﾗｰﾑ ｶｲｼﾞｮ	ｵﾝﾗｲﾝ
ﾏﾆｭｱﾙ ﾀｲﾑｱｳﾄ	60 ﾋﾞｮｳ
ﾀｲﾑｱｳﾄ ｲﾝｻﾂ	90 ﾋﾞｮｳ
ﾄﾅｰﾌｿｸ ｲﾝｻﾂｹｲｿﾞｸ	ｹｲｿﾞｸ
ｼﾞｬﾑ ﾘｶﾊﾞｰ	ｵﾝ
ｴﾗｰ ﾚﾎﾟｰﾄ	ｵﾌ
USB ﾒﾆｭｰ	
ｿﾌﾄ ﾘｾｯﾄ	ﾑｺｳ
SPEED	480Mbps
ｼﾘｱﾙﾅﾝﾊﾞ	ﾕｳｺｳ
ﾈｯﾄﾜｰｸﾒﾆｭｰ	
TCP/IP	ﾕｳｺｳ
NETBEUI	ﾑｺｳ
IPｱﾄﾞﾚｽｾｯﾃｲ	ｼﾞﾄﾞｳ
IPｱﾄﾞﾚｽ	192.168.100.100
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ	255.255.255.0

ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ	0.0.0.0
WEB	ﾕｳｺｳ
TELNET	ﾑｺｳ
FTP	ﾑｺｳ
SNMP	ﾕｳｺｳ
ﾈｯﾄﾜｰｸﾉｷﾎﾞ	ﾌﾂｳ
ﾊﾌﾞﾄﾉｾﾂｿﾞｸ	ｼﾞﾄﾞｳ
ｺｳｼﾞｮｳｼｭｯｶｼﾞｾｯﾃｲ	
ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾒﾆｭｰ	
ﾒﾆｭｰ ﾘｾｯﾄ	
ﾒﾆｭｰ ｾｯﾃｲｦ ﾎｿﾞﾝ	
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｷﾉｳ	ﾕｳｺｳ
ﾌﾂｳｼ ｸﾛ ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0
ﾌﾂｳｼ ｶﾗｰ ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0
SMR ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0
BG ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0
ｼﾞｭﾐｮｳ ﾒﾆｭｰ	
ﾄﾚｲ1 ｶｳﾝﾄ	615
MPﾄﾚｲ ｶｳﾝﾄ	12
K ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ 72 %
C ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ 75 %
M ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ 74 %
Y ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ 74 %
ﾍﾞﾙﾄ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ 93 %
ﾃｲﾁｬｸｷ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ 99 %
K ﾄﾅｰ (6.0K)	ﾉｺﾘ 100 %
C ﾄﾅｰ (2.0K)	ﾉｺﾘ 70 %
M ﾄﾅｰ (2.0K)	ﾉｺﾘ 70 %
Y ﾄﾅｰ (2.0K)	ﾉｺﾘ 70 %

クイックガイドの収納

クイックガイド専用袋をプリンタに貼り付け、クイックガイドをしまいます。

1 クイックガイド専用袋裏側の、両面テープ(2ヶ所)をはがします。

2 クイックガイド専用袋をプリンタに貼り付けます。

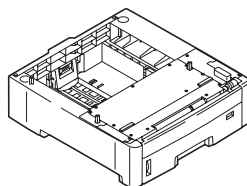
注 プリンタの通気口を塞がないように貼り付けてください。

オプション品について

増設トレイ

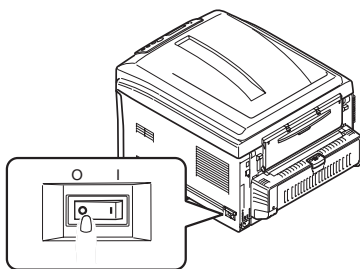
プリンタにセットできる用紙の枚数を増やしたいときに取り付ける増設トレイです。最大2つまで取り付けることができます。1つの増設トレイに連量70kg紙の場合530枚セットでき、標準の用紙カセット、マルチパーパストレイと合わせて1460枚を連続して印刷できるようになります。

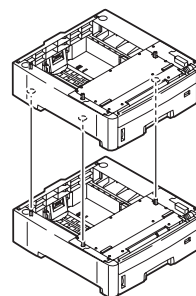
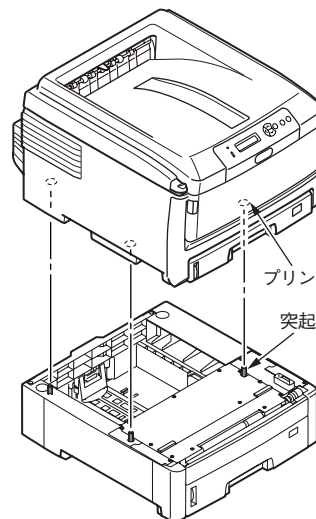
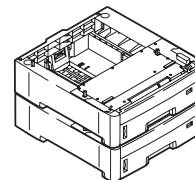
・ A6用紙は使用できません。

標準の用紙カセット（トレイ1）から順に下に向かって、セカンドトレイまたはトレイ2、サードトレイまたはトレイ3と呼びます。

型名：TRY-C3E1

1 プリンタの電源をOFFにし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

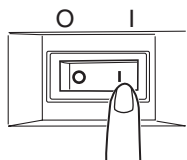
電源をONのまま取り付けると､プリンタが故障するおそれがあります。

電源の切り方は「電源を切ります」（21ページ）をご覧ください。

2 プリンタを増設トレイに載せます。

このプリンタは約40kgあります。2人以上で持ち上げてください。

2つの増設トレイを取り付ける場合は、予め、増設トレイを重ねておきます。

❶ プリンタ底面の穴と増設トレイの突起を合わせます。

❷ プリンタを増設トレイの上に静かに載せます。

取り外しは取り付けの逆の手順で行います。

3 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源を ON にします。

[SERVICE CALL182：FATAL ERROR] が表示された場合は、増設トレイを取り付け直してください。

4 メニューマップ印刷を行い、増設トレイが正しく取り付けられていることを確認します。

MenuMap
ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾘｱﾙ ﾊﾞﾝｺﾞｳ:AA00000008 ﾌﾟﾘﾝﾀ ｶﾝﾘ ﾊﾞﾝｺﾞｳ
CU version:U0.42 [I01.23 U03.16 S3.1.3r B01.00 PP
PU version:00.00.01 [PI03.10 LO00.02.01 DU00.00.1
Hiper-C version:00.18
ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ:installed ﾄﾚｲ1:A4 ﾖｺｵｸﾘ ﾄﾚｲ2:A4 ﾖｺ
DIMM Slot A:CU Program ROM
Total Memory Size:128 MB
Flash Memory:2 MB [F50]
JP1 LCD:T1 PNL:T1 MC:CP
Network version:a0.05 Web Remote:00.05

❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」(22 ページ)をご覧ください。

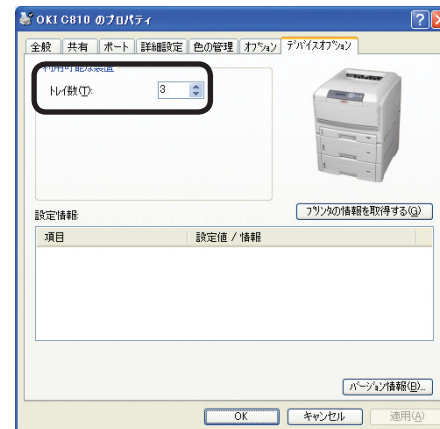
❷ ヘッダ部分に「追加したトレイ」が表示されていることを確認します。

追加したトレイが表示されない場合は、増設トレイを取り付け直してください。

5 プリンタドライバでトレイの数を設定します。

プリンタドライバで増設トレイを認識させるための設定が必要です。
プリンタドライバをセットアップしていない場合は､3 章～ 8 章を参照し､プリンタドライバをセットアップしてから以下の設定を行ってください。

- Windows ではコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは設定する必要はありません。

Windowsプリンタドライバの場合

(Windows XPの画面)

❶ Windows Vista/Server 2008 では、[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタ]を選択します。
Windows XP では、[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタと FAX]を選択します。
Windows 2000 では、[スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。
Windows Server 2003 では[スタート]-[プリンタと FAX]を選択します。

❷ [OKI C810] または [OKI C810(XPS)] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。

❸ [デバイスオプション]タブで[プリンタの情報を取得する]を選択します。USB 接続の場合は手動で [利用可能な装置]に現在のトレイ総数を入力します。

❹ [OK]をクリックします。

キャスタ付きキャビネット

プリンタを床置きするときには､キャスタ付きキャビネットのご使用をお勧めします。
プリンタ単体、またはプリンタと増設トレイを載せることができます。
キャビネットにはキャスタが付いていますので、プリンタの移動が楽にできます。
キャビネットの中には、用紙や消耗品を保管することができます。

ここでは増設トレイを 2 段使用する場合の手順を説明します。

キャビネット

型名　CAB-S1

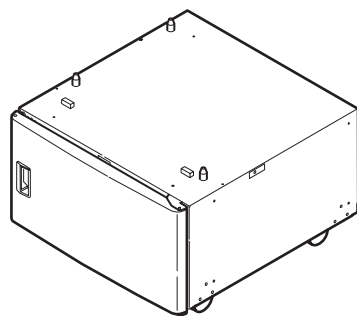
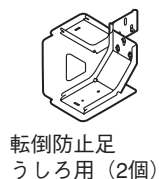
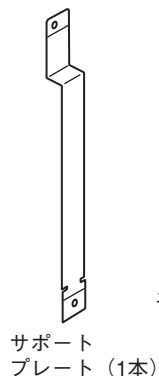
付属品

サポート
プレート（1本）

ネジ（17本）

転倒防止足
カバー（6個）

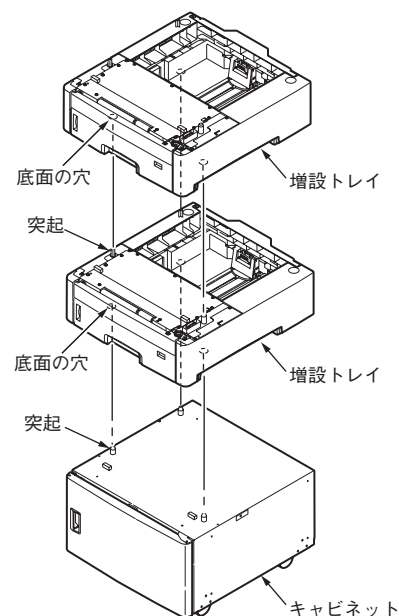
転倒防止足
うしろ用（2個）

転倒防止足
まえ用（2個）

1 プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

電源を ON のまま取り付けると､プリンタが故障する恐れがあります。

電源の切り方は 21 ページをご覧ください。

2 増設トレイをキャビネットに載せます。

プリンタと増設トレイを一緒に持ち上げないでください。

❶ 増設トレイの底面の穴とキャビネットの突起を合わせます。

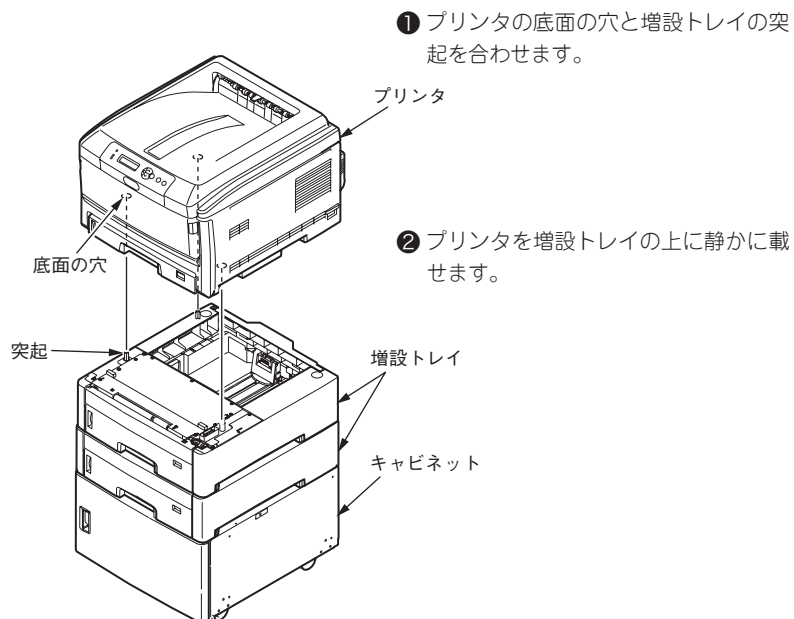
❷ 増設トレイをキャビネットの上に静かに載せます。

3 プリンタを増設トレイに載せます。

⚠注意	ケガをするおそれがあります。	

このプリンタは重量が約 40Kg あります。2 人以上で持ち上げてください。

❶ プリンタの底面の穴と増設トレイの突起を合わせます。

❷ プリンタを増設トレイの上に静かに載せます。

増設トレイが 1 段の場合には手順 5 へ進みます。

4 サポートプレートを取り付けます。

メモ 増設トレイが 2 段の場合のみ取り付けます。プリンタ単体、増設トレイが 1 段の場合は取り付けられません。

❶ マルチパーパストレイを開けます。

❷ 中央のハンドル（青色）を押し上げ、フロントカバーを開けます。

トップカバー
②
①
OPENボタン

❸ OPEN ボタンを押し下げ、トップカバーを開けます。

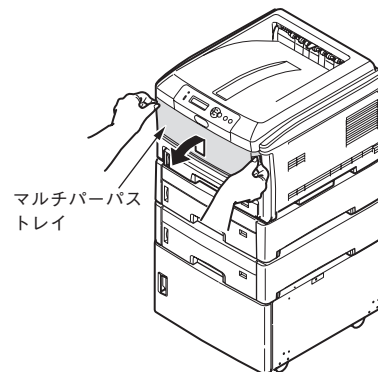
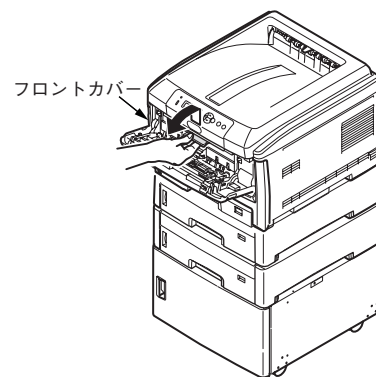
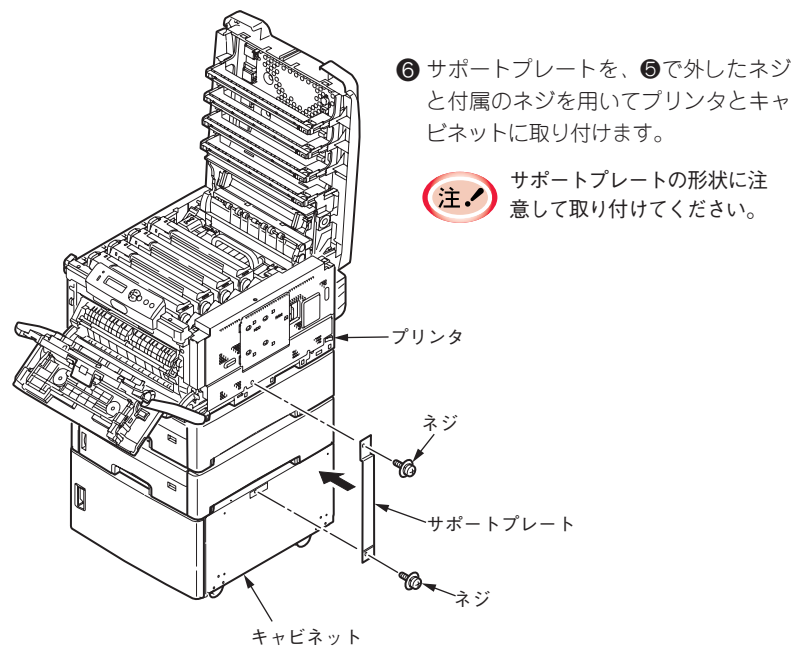
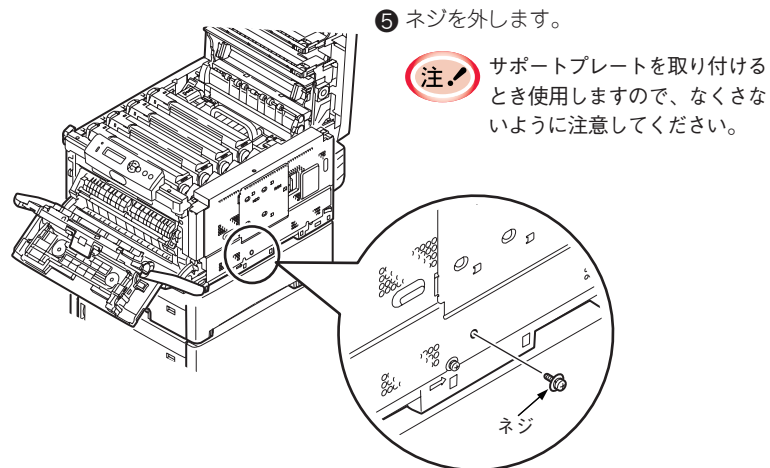
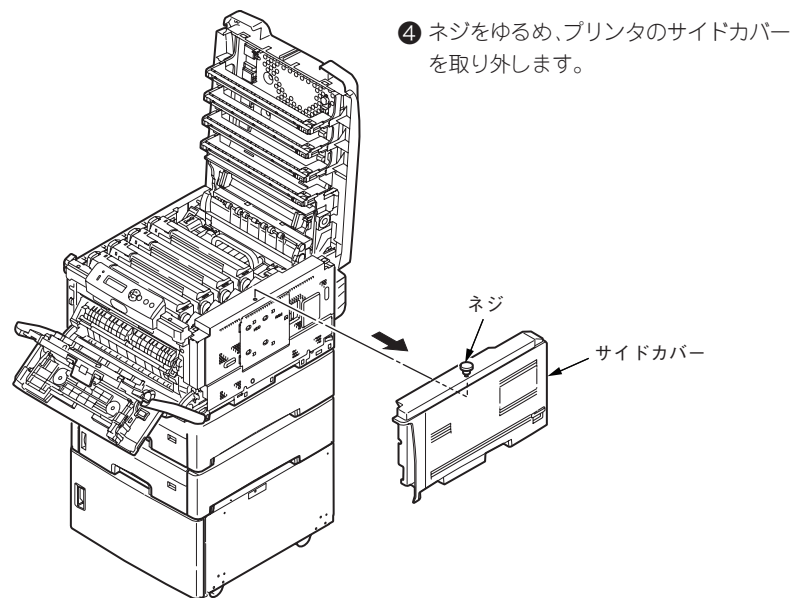
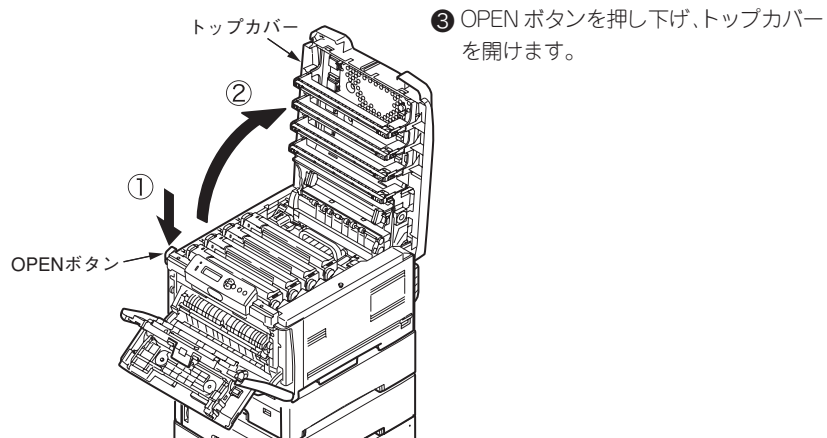
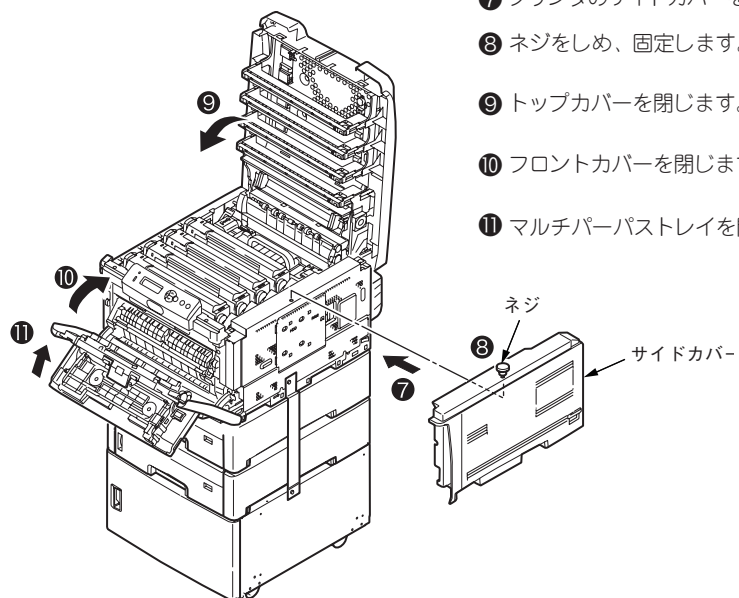
ネジ
サイドカバー

❹ ネジをゆるめ、プリンタのサイドカバーを取り外します。

❺ ネジを外します。

注 サポートプレートを取り付けるとき使用しますので、なくさないように注意してください。

❻ サポートプレートを、❺で外したネジと付属のネジを用いてプリンタとキャビネットに取り付けます。

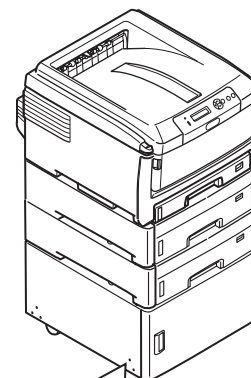
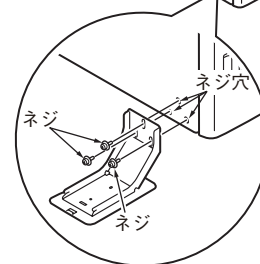
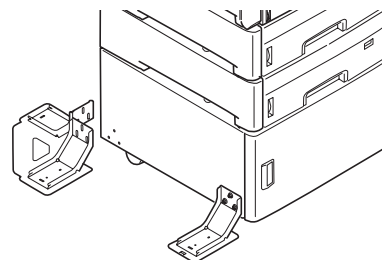
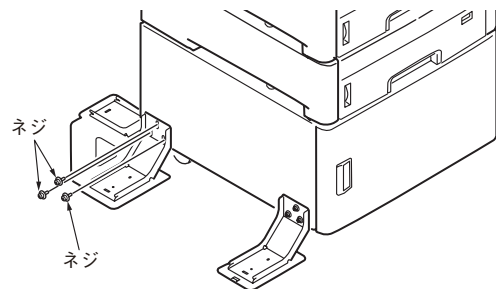
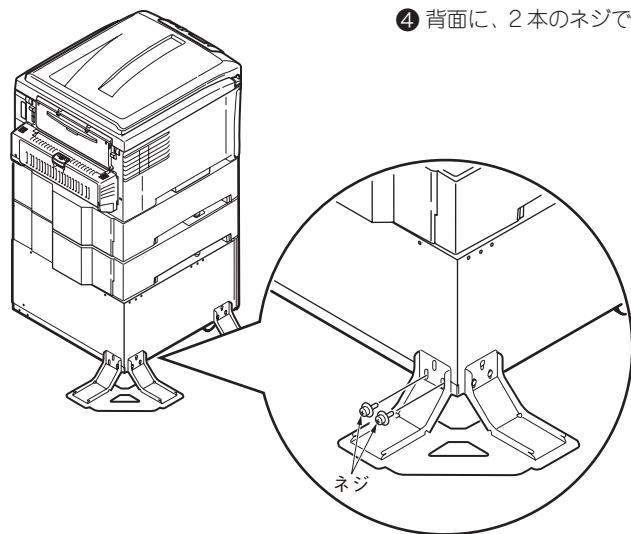
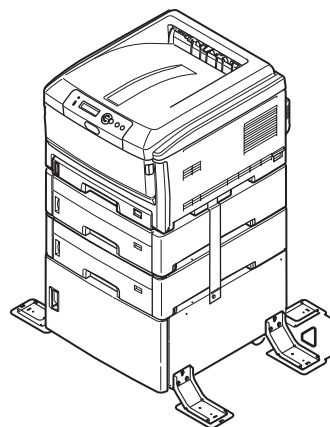
注 サポートプレートの形状に注意して取り付けてください。

❼ プリンタのサイドカバーを取り付けます。

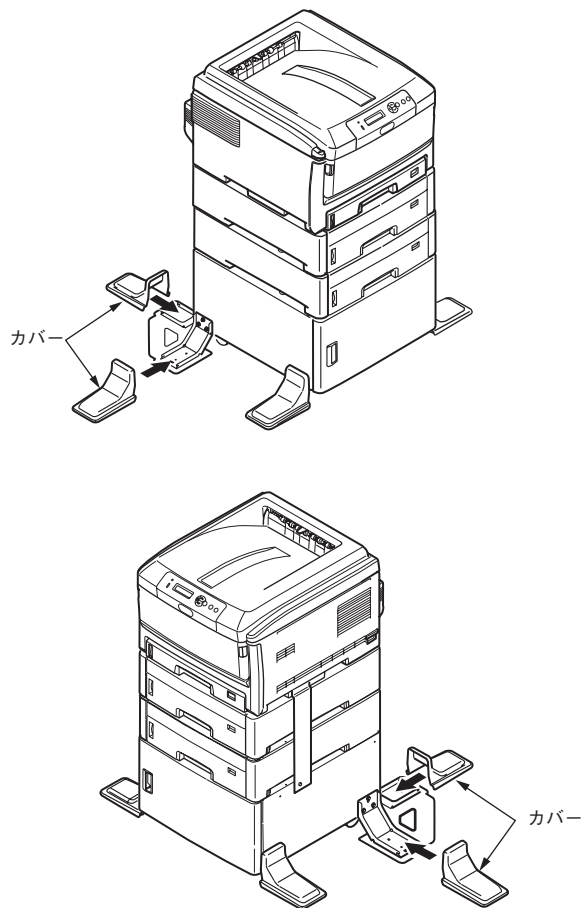
❽ ネジをしめ、固定します。

❾ トップカバーを閉じます。

❿ フロントカバーを閉じます。

⓫ マルチパーパストレイを閉じます。

5 転倒防止足を取り付けます。

❶ 転倒防止足（まえ用）をキャビネットの左側面に、3本のネジでとめます。

❷ 転倒防止足（うしろ用）をキャビネットの左奥の角に合わせます。

❸ 左側面に、3 本のネジでとめます。

❹ 背面に、2 本のネジでとめます。

❺ ❶〜❹と同じ手順で、右側面に、転倒防止足（まえ用）（うしろ用）を取り付けます。

6 転倒防止足カバーを取り付けます。

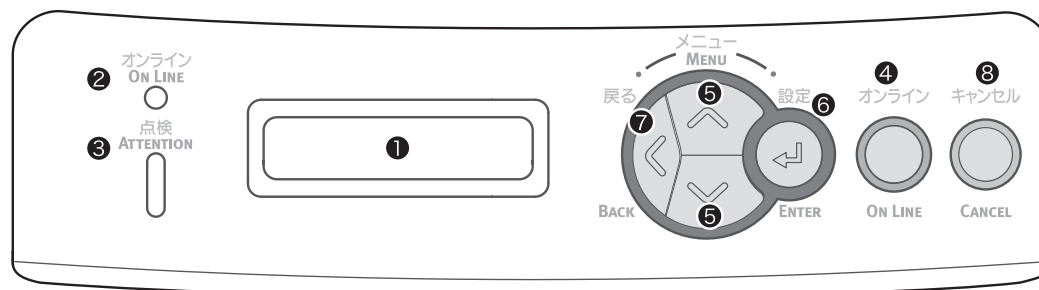
転倒防止足に、カバー（6 ヶ所）をスライドさせて取り付けます。

7 電源コード、ケーブル類を取り付け、電源を入れます。

8 増設トレイが正しく取り付けられていることを確認し、コンピュータで増設トレイの設定をしてください。

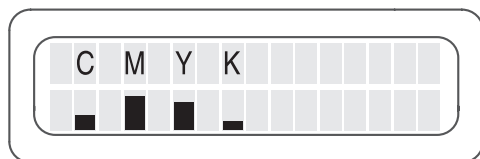
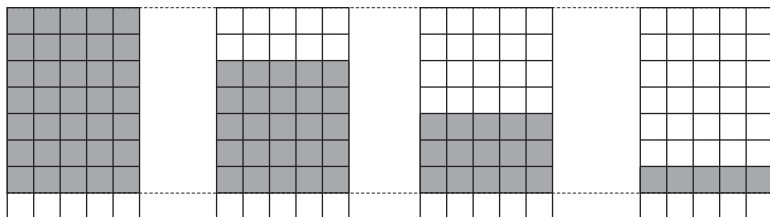
これで完了です。

詳しくは、25 ページをご覧ください。

2 操作パネルとメニューについて

操作パネル

番号	名　称	説　明	番号	名　称	説　明
❶	表示部	プリンタの状態や、障害が発生したときの内容を表示します。	❺	メニュー選択ボタン	メニューモードに入ります。 メニューモード中は、メニューの表示内容を先に進めたり戻したりします。2 秒以上押すと早送りまたは早戻しします。
❷	「オンライン」ランプ (緑)	点灯：データを受信できる状態です。（オンライン） 点滅：受信したデータを処理しています。 消灯：データを受信できない状態です。（オフライン）	❻	設定ボタン	オンライン中またはオフライン中はメニューモードに入ります。 メニューモード中は、選択した値を確定します。
❸	「点検」ランプ (赤)	点灯：ワーニングが発生していますが、印刷は可能です。 点滅：エラーが発生したので印刷ができません。 消灯：通常状態です。	❼	戻るボタン	メニューモードのカテゴリ表示中に押すとオンラインになります。メニューモード中は前の表示に戻ります。
❹	オンラインボタン	オンラインとオフラインを切り替えます。メニューモード中に押すと、メニューを抜けてオンラインになります。 「ヨウシガ　チガイマス」、「サイズガ　チガイマス」を表示中に押すと、現在セットされている用紙で強制的に印刷を実行します。	❽	キャンセルボタン	2 秒以上押すと、印刷または受信中のデータを削除します。「サイズガ　チガイマス」、「ヨウシガ　アリマセン」、「トレイ 1 ガ　アイテイマス」、「トレイ 1 ガ　アリマセン」を表示中に 2 秒以上押すとデータを削除します。

トナー残量表示

「オンライン」ランプ点灯時に表示部に、各色トナーカートリッジの残量が表示されます。

ゲージ表示とトナー残量の関係は以下となります。

プリンタのユーザメニュー一覧

ユーザメニューの各カテゴリを設定できます。
一覧で◎と表示される設定値は、プリンタドライバの設定が優先され、プリンタのユーザメニューで設定された値は無効になります。
ユーザーメニューは Web 上からも設定することができます。詳しくは「Web ブラウザ」(応用編)をご覧ください。

変更方法

❶ メニュー選択ボタンを数回押し、設定する「カテゴリ」を表示します。

❷ 設定ボタンを押します。

❸ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを押し、設定する「項目」を表示します。

❹ 設定ボタンを押します。

❺ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを押し、「設定値」を表示します。

❻ 設定ボタンを押し、値の右側に［✱］を付けます。

❼ オンラインボタンを押し、［トナーゲージ表示］にします。

注 「USB メニュー」カテゴリの設定値を変更したときは、電源を OFF/ON してください。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」(21 ページ)をご覧ください。

「設定値」の網かけは初期の値です。
◎：プリンタドライバの設定が優先
○：プリンタの設定が優先またはプリンタで設定が必要
ー：プリンタドライバ使用時は無効

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目 (上段)	設定値 (下段)			
ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ ﾒﾆｭｰ　注)	ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	メニューリストを印刷します。	ー	ー
	ﾈｯﾄﾜｰｸ	ｼﾞｯｺｳ	ネットワーク設定情報を印刷します。	ー	ー
	DEMO1	ｼﾞｯｺｳ	デモ印刷をします。	ー	ー
	ｼｭｳｹｲｹｯｶ ｲﾝｻﾂ	ｼﾞｯｺｳ	印刷集計結果を印刷します。	ー	ー
ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ ﾒﾆｭｰ	ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ ｽﾀｰﾄ	ｼﾞｯｺｳ	ファイルシステム保護のために電源オフシーケンスを行います。	○	○
ｲﾝｻﾂ ﾒﾆｭｰ	ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ	1 ～ 999	コピー枚数を設定します。	◎	◎
	ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ	ﾄﾚｲ 1 ﾄﾚｲ 2　* ﾄﾚｲ 3 MP ﾄﾚｲ	給紙トレイを選択します。 *: トレイ 2 は、オプションのセカンドトレイ、トレイ 3 は、サードトレイ装着時に表示します。	◎	◎
	ｼﾞﾄﾞｳ ﾄﾚｲ ｷﾘｶｴ	ｵﾝ ｵﾌ	自動トレイ切替をするかどうか設定します。	◎	◎
	ﾄﾚｲ ｾﾝﾀｸｼﾞｭﾝｼﾞｮ	ｼﾀ ﾎｳｺｳ ｳｴ ﾎｳｺｳ ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ	自動トレイ選択 / 自動トレイ切り換え時の、選択順序の優先順位を指定します。	○	○
	MP ﾄﾚｲ ﾉ ﾂｶｲｶﾀ	ﾖｳｼﾁｶﾞｲ ﾉ ﾄｷ ｼﾖｳｼﾅｲ	マルチパーパストレイの使い方を設定します。	○	○
	ﾖｳｼ ﾁｪｯｸ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	用紙サイズのチェックをするかどうか設定します。	◎	◎
	ﾓﾉｸﾛ ｲﾝｻﾂ ｿｸﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ ﾓﾉｸﾛ ﾕｳｾﾝ ｶﾗｰ ﾕｳｾﾝ ID ｼﾞｭﾐｮｳ ﾕｳｾﾝ	モノクロ印刷速度を設定します。 詳しくは、「モノクロ（白黒）の印刷速度を変更したい」（応用編）をご覧ください。	○	○

注）プリントジョブアカウンティング（オプション）で［ローカルプリント］が［印刷不可］または［カラー印刷不可］に設定されている場合には印刷できません。

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目 (上段)	設定値 (下段)			
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼｻｲｽﾞ	ｶｾｯﾄｻｲｽﾞ ｶｽﾀﾑ	トレイ 1 の用紙サイズを設定します。	○	○
	ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼﾊﾊﾞ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ) *	105 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 210 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	トレイ 1 のカスタム用紙の用紙幅を設定します。用紙走行方向と垂直方向の幅です。 * : [ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼｻｲｽﾞ] で [ｶｽﾀﾑ] を選択した時に表示します。		
	ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼﾅｶﾞｻ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ) *	148 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 431 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	トレイ 1 のカスタム用紙の用紙長を設定します。用紙走行方向の長さです。 * : [ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼｻｲｽﾞ] で [ｶｽﾀﾑ] を選択した時に表示します。		
	ﾄﾚｲ 1 ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ ﾎﾞﾝﾄﾞｼ ｻｲｾｲｼ ｱﾂｶﾞﾐ ｱﾗｲｶﾐ ﾄｸｼｭﾖｳｼ USER TYPE1 USER TYPE2 USER TYPE3 USER TYPE4 USER TYPE5	トレイ 1 の用紙種別を設定します。 USER TYPE1 ～ 5 は、コンピュータより登録された時のみ表示します。 コンピュータから文字列が設定されている場合は、該当文字列が表示されます。	◎	◎
	ﾄﾚｲ 1 ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ﾌﾂｳ ﾔﾔｱﾂｲｶﾐ ｱﾂｲｶﾐ ﾖﾘｱﾂｲｶﾐ	トレイ 1 の用紙厚を設定します。	◎	◎
	ﾄﾚｲ 1 ﾘｰｶﾞﾙ ｻｲｽﾞ	ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13.5 ﾘｰｶﾞﾙ 13	トレイ 1 のリーガル用紙サイズを指定します。		
	ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼｻｲｽﾞ *	ｶｾｯﾄｻｲｽﾞ ｶｽﾀﾑ	トレイ 2 の用紙サイズを設定します。 * : 増設トレイ装着時に表示します。	○	○
	ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼﾊﾊﾞ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ) *	148 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 210 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	トレイ 2 のカスタム用紙の用紙幅を設定します。用紙走行方向と垂直方向の幅です。 * : 増設トレイ装着し、[ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼｻｲｽﾞ] で [ｶｽﾀﾑ] を選択した時に表示します。		
	ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼﾅｶﾞｻ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ) *	182 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 431 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	トレイ 2 のカスタム用紙の用紙長を設定する。用紙走行方向の長さです。 * : 増設トレイ装着し、[ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼｻｲｽﾞ] で [ｶｽﾀﾑ] を選択した時に表示します。		

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目 (上段)	設定値 (下段)			
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	ﾄﾚｲ 2 ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ *	ﾌﾂｳｼ ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ ﾎﾞﾝﾄﾞｼ ｻｲｾｲｼ ｱﾂｶﾞﾐ ｱﾗｲｶﾐ ﾄｸｼｭﾖｳｼ USER TYPE1 USER TYPE2 USER TYPE3 USER TYPE4 USER TYPE5	トレイ 2 の用紙種別を設定します。 USER TYPE1 ～ 5 は、コンピュータより登録された時のみ表示します。 コンピュータから文字列が設定されている場合は、該当文字列が表示されます。 * : 増設トレイ装着時に表示します。	◎	◎
	ﾄﾚｲ 2 ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ *	ﾌﾂｳ ﾔﾔｱﾂｲｶﾐ ｱﾂｲｶﾐ ﾖﾘｱﾂｲｶﾐ ｺﾞｸｱﾂｲｶﾐ 1	トレイ 2 の用紙厚を設定します。 * : 増設トレイ装着時に表示します。	◎	◎
	ﾄﾚｲ 2 ﾘｰｶﾞﾙ ｻｲｽﾞ *	ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13.5 ﾘｰｶﾞﾙ 13	トレイ 2 のリーガル用紙サイズを指定します。 * : 増設トレイを 2 つ装着時に表示します。		
	ﾄﾚｲ 3 ﾖｳｼｻｲｽﾞ *	ｶｾｯﾄｻｲｽﾞ ｶｽﾀﾑ	トレイ 3 の用紙サイズを設定します。 * : 増設トレイを装着時に表示します。	○	○
	ﾄﾚｲ 3 ﾖｳｼﾊﾊﾞ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ) *	148 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 210 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	トレイ 3 のカスタム用紙の用紙幅を設定します。用紙走行方向と垂直方向の幅です。 *:増設トレイを 2 つ装着し、[ﾄﾚｲ 3 ﾖｳｼｻｲｽﾞ] で [ｶｽﾀﾑ] を選択した時に表示します。		
	ﾄﾚｲ 3 ﾖｳｼﾅｶﾞｻ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ) *	182 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 431 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	トレイ 3 のカスタム用紙の用紙長を設定する。用紙走行方向の長さです。 *:増設トレイを 2 つ装着し、[ﾄﾚｲ 3 ﾖｳｼｻｲｽﾞ] で [ｶｽﾀﾑ] を選択した時に表示します。		
	ﾄﾚｲ 3 ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ *	ﾌﾂｳｼ ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ ﾎﾞﾝﾄﾞｼ ｻｲｾｲｼ ｱﾂｶﾞﾐ ｱﾗｲｶﾐ ﾄｸｼｭﾖｳｼ USER TYPE1 USER TYPE2 USER TYPE3 USER TYPE4 USER TYPE5	トレイ 3 の用紙種別を設定します。 USER TYPE1 ～ 5 は、コンピュータより登録された時のみ表示します。 コンピュータから文字列が設定されている場合は、該当文字列が表示されます。 * : 増設トレイを 2 つ装着時に表示します。	◎	◎

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目 (上段)	設定値 (下段)			
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	ﾄﾚｲ 3 ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ *	ﾌﾂｳｼ ﾔﾔｱﾂｲｶﾐ ｱﾂｲｶﾐ ﾖﾘｱﾂｲｶﾐ ｺﾞｸｱﾂｲｶﾐ 1	トレイ 3 の用紙厚を設定します。 *：増設トレイを 2 つ装着時に表示します。	◎	◎
	ﾄﾚｲ 3 ﾘｰｶﾞﾙ ｻｲｽﾞ *	ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13.5 ﾘｰｶﾞﾙ 13	トレイ 3 のリーガル用紙サイズを指定します。 *：増設トレイを 2 つ装着時に表示します。		
	MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A3 A4 ﾀﾃｵｸﾘ A4 ﾖｺｵｸﾘ A5 ﾀﾃｵｸﾘ A6 B4 B5 ﾀﾃｵｸﾘ B5 ﾖｺｵｸﾘ ﾘｰｶﾞﾙ 14 ﾘｰｶﾞﾙ 13.5 ﾘｰｶﾞﾙ 13 ﾚﾀｰ ﾀﾃｵｸﾘ ﾚﾀｰ ﾖｺｵｸﾘ ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ ｶｽﾀﾑ COM-10 ENVELOPE DL ENVELOPE C5 ENVELOPE C4 ENVELOPE ﾊｶﾞｷ ｵｳﾌｸﾊｶﾞｷ ﾁｮｳｹｲ 3 ﾌｳﾄｳ ﾖｳｹｲ 0 ﾌｳﾄｳ ﾖｳｹｲ 4 ﾌｳﾄｳ ｶｸｶﾞﾀ 2 ﾌｳﾄｳ ｶｸｶﾞﾀ 3 ﾌｳﾄｳ	MP トレイの用紙サイズを設定します。	○	○
	MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼﾊﾊﾞ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ)　*	64 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 210 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	MPT のカスタム用紙の用紙幅を設定します。用紙走行方向と垂直方向の幅です。 *：[MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼｻｲｽﾞ] で [ｶｽﾀﾑ] を選択した時に表示します。		
	MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼﾅｶﾞｻ (ﾐﾘﾒｰﾄﾙ)　*	105 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ ～ 1321 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	MPT のカスタム用紙の用紙長を設定します。用紙走行方向の長さです。 *：[MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼｻｲｽﾞ] で [ｶｽﾀﾑ] を選択した時に表示します。		
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	MP ﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ ﾗﾍﾞﾙｼ ﾎﾞﾝﾄﾞｼ ｻｲｾｲｼ ｱﾂｶﾞﾐ ｱﾗｲｶﾐ ﾄｸｼｭﾖｳｼ USER TYPE1 USER TYPE2 USER TYPE3 USER TYPE4 USER TYPE5	MP トレイの用紙種別を設定します。 USER TYPE1 ～ 5 は、コンピュータより登録された時のみ表示します。 コンピュータから文字列が設定されている場合は、該当文字列が表示されます。	◎	◎
	MP ﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ﾌﾂｳｼ ﾔﾔｱﾂｲｶﾐ ｱﾂｲｶﾐ ﾖﾘｱﾂｲｶﾐ ｺﾞｸｱﾂｲｶﾐ 1 ｺﾞｸｱﾂｲｶﾐ 2	MP トレイの用紙厚を設定します。	◎	◎
	ﾋｮｳｼﾞﾀﾝｲ	ｲﾝﾁ ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	カスタム用紙サイズの単位を指定します。	◎	◎
ｶﾗｰ ﾒﾆｭｰ	ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲ ﾓｰﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ ｼｭﾄﾞｳ	濃度補正と階調補正を自動で行うか設定します。	○	○
	ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲ	ｼﾞｯｺｳ	実行を選択すると、プリンタは直ちに濃度補正を行います。アイドル状態で実行してください。	○	○
	ｼﾞﾄﾞｳ ｲﾛｽﾞﾚ ﾎｾｲ	ｼﾞｯｺｳ	このメニューを実行すると、プリンタは自動色ずれ補正動作を実行します。アイドル状態で実行してください。	○	○
	C ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアンの画像位置ズレを微調整します。	○	○
	M ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタの画像位置ズレを微調整します。	○	○
	Y ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエローの画像位置ズレを微調整します。	○	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目 (上段)	設定値 (下段)			
ｼｽﾃﾑ ｺｳｾｲ ﾒﾆｭｰ	ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ	1 ﾌﾝ 3 ﾌﾝ 5 ﾌﾝ 15 ﾌﾝ 30 ﾌﾝ 60 ﾌﾝ 240 ﾌﾝ	省電力モードに入るまでの時間を設定します。	○	○
	ｱﾗｰﾑ ｶｲｼﾞｮ	ｵﾝﾗｲﾝ ｼﾞｮﾌﾞ	復旧可能エラー表示の解除タイミングを設定します。 [オンライン] は「オンライン」スイッチを押すまでエラーを表示します。 [ジョブ] は次のジョブを受信するまでエラーを表示します。	○	ー
	ﾏﾆｭｱﾙ ﾀｲﾑｱｳﾄ	ｵﾌ 30 ﾋﾞｮｳ 60 ﾋﾞｮｳ	手差し印刷時の用紙がセットされるのを待つ時間を設定します。	○	○
	ﾀｲﾑｱｳﾄ ｲﾝｻﾂ	ｵﾌ 5 ﾋﾞｮｳ 〜 40 ﾋﾞｮｳ 〜 90 ﾋﾞｮｳ 〜 300 ﾋﾞｮｳ	データを受信しなくなってから強制印刷するまでの時間を設定します。	○	◎
	ﾄﾅｰﾌｿｸ ｲﾝｻﾂｹｲｿﾞｸ	ｹｲｿﾞｸ ﾁｭｳｼ	[トナー　フソク] が表示されたときに印刷を継続させるかどうか設定します。 チュウシの場合は [***　トナーフソク] (***はトナー色) が表示されるとオフライン状態になります。	○	○
	ｼﾞｬﾑ ﾘｶﾊﾞｰ	ｵﾝ ｵﾌ	紙づまりの後、つまったページから印刷するかどうか設定します。	○	○
	ｴﾗｰ ﾘﾎﾟｰﾄ	ｵﾝ ｵﾌ	内部エラー発生時にエラーリポートを印刷するか設定します。		
USB ﾒﾆｭｰ	ｿﾌﾄ ﾘｾｯﾄ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	ソフトリセットコマンドの有効／無効を設定します。	○	○
	SPEED	480Mbps 12Mbps	USB インタフェースの最大転送速度を設定します。	○	○
	ｼﾘｱﾙﾅﾝﾊﾞ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	USB シリアルナンバーの有効／無効を指定します。 USB シリアルナンバーは、PC が接続されている USB デバイスを識別するために使用されます。	○	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目 (上段)	設定値 (下段)			
ﾈｯﾄﾜｰｸ ﾒﾆｭｰ	TCP/IP	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	TCP/IP プロトコルの有効 / 無効を設定します。	○	○
	NETBEUI	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	NetBEUI プロトコルの有効 / 無効を設定します。	○	○
	IP ｱﾄﾞﾚｽｾｯﾃｲ	ｼﾞﾄﾞｳ ｼｭﾄﾞｳ	IP アドレスの設定方法を設定します。 TCP/IP がﾑｺｳの場合は表示されません。	○	○
	IP ｱﾄﾞﾚｽ	192.168.100.100	IP アドレスを設定します。 TCP/IP がﾑｺｳの場合は表示されません。初期値はネットワーク接続していない場合の値です。	○	○
	ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ	255.255.255.0	サブネットマスクを設定します。 TCP/IP がﾑｺｳの場合は表示されません。初期値はネットワーク接続していない場合の値です。	○	○
	ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ	0 .0 .0 .0	ゲートウェイアドレスを設定します。 TCP/IP がﾑｺｳの場合は表示されません。初期値はネットワーク接続していない場合の値です。	○	○
	WEB	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	WEB の有効 / 無効を設定します。 TCP/IP がﾑｺｳの場合は表示されません。	○	○
	TELNET	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	TELNET の有効 / 無効を設定します。 TCP/IP がﾑｺｳの場合は表示されません。	○	○
	FTP	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	FTP の有効 / 無効を設定します。 TCP/IP がﾑｺｳの場合は表示されません。	○	○
	SNMP	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	SNMP の有効 / 無効を設定します。 TCP/IP がﾑｺｳの場合は表示されません。	○	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目(上段)	設定値(下段)			
ﾈｯﾄﾜｰｸ ﾒﾆｭｰ	ﾈｯﾄﾜｰｸﾉｷﾎﾞ	ﾌﾂｳ ｼｮｳｷﾎﾞ	ﾌﾂｳ:一般的にはこの設定を使用してください。スパニングツリー機能を持つ HUB に接続した場合でも効率よく動作します。ただし、コンピュータが 2,3 台の小さな LAN に接続するとプリンタが起動する時間が長くなるデメリットがあります。 ｼｮｳｷﾎﾞ:コンピュータが 2,3 台の小さな LAN から大型の LAN まで対応しますが、スパニングツリー機能を持つ HUB に接続した場合に効率よく動作できない場合があります。	○	○
	ﾊﾌﾞﾄﾉｾﾂｿﾞｸ	ｼﾞﾄﾞｳ 100BASE-TX FULL 100BASE-TX HALF 10BASE-T FULL 10BASE-T HALF	HUB LINK SETTING を設定します。	○	○
	ｺｳｼﾞｮｳｼｭｯｶｼﾞｾｯﾃｲ	ｼﾞｯｺｳ	ネットワークメニューの初期化を行うかを設定します。		
ﾒﾓﾘ ﾒﾆｭｰ (注)	ｼﾞｭｼﾝ ﾊﾞｯﾌｧ ｻｲｽﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ 0.5MB 1MB 2MB 4MB 8MB	受信バッファサイズを設定します。	○	○
ｼｽﾃﾑ ﾎｾｲ ﾒﾆｭｰ (注)	X ﾎｾｲ	0.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 +2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 -0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	全体の印刷位置を 0.25mm 単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○	○
	Y ﾎｾｲ	0.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 +2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 -0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	全体の印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○	○
	ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ X ﾎｾｲ	0.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 +2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 -0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	両面印刷の表面全体の印刷位置を 0.25mm 単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目(上段)	設定値(下段)			
ｼｽﾃﾑ ﾎｾｲ ﾒﾆｭｰ (注)	ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ Y ﾎｾｲ	0.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ +0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 +2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ -2.00 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ 〜 -0.25 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ	両面印刷の表面全体の印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○	○
	ﾄﾞﾗﾑｸﾘｰﾆﾝｸﾞ	ｵﾝ ｵﾌ	印刷前にイメージドラムのクリーニング動作を行います。画質改善の効果がある場合があります。	◎	◎
ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾒﾆｭｰ	ﾒﾆｭｰ ﾘｾｯﾄ	ｼﾞｯｺｳ	CU の EEPROM をリセットします。ユーザメニュー設定を工場出荷時状態に戻します。本メニューの実行を選択すると、メニューを抜けます。	○	○
	ﾒﾆｭｰ ｾｯﾃｲｦ ﾎｿﾞﾝ	ｼﾞｯｺｳ	現在のメニュー設定を保存します。 最後に実行した時のメニューが保存され、その時に前に保存したものは上書きされ消去されます。 設定スイッチを押すと下記の確認メッセージを表示します。 ｼﾞｯｺｳｼﾏｽｶ? ﾊｲ/ｲｲｴ イイエが選択された場合は、元のメニュー表示に戻ります。ハイが選択された場合は現在のメニュー設定を保存し､メニューを抜けます。	○	○
	ﾎｿﾞﾝﾒﾆｭｰ ﾆ ﾓﾄﾞｽ	ｼﾞｯｺｳ	保存しているメニュー設定に変更します。 設定スイッチを押すと下記の確認メッセージを表示します。 ｼﾞｯｺｳｼﾏｽｶ? ﾊｲ/ｲｲｴ イイエが選択された場合は、元のメニュー表示に戻ります。ハイが選択された場合は保存しているメニュー設定に変更し、メニューを抜けます。 ※印刷データがある状態で実行した場合は実行されません。	○	○
	ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｷﾉｳ	ﾕｳｺｳ ﾑｺｳ	パワーセーブモードの有効 / 無効を設定します。 有効時の省電力モードへの移行時間はシステムコウセイメニューのパワーセーブイコウジカンで変更します。	○	○

メモリメニュー、システムホセイメニューは工場出荷時の設定ではユーザメニューに表示されません。管理者メニューで「MEMORY MENU」､「SYS ADJUST MENU」の設定を「ﾕｳｺｳ」に変更するとユーザメニューに表示されます。詳しくは44 ページをご覧ください。

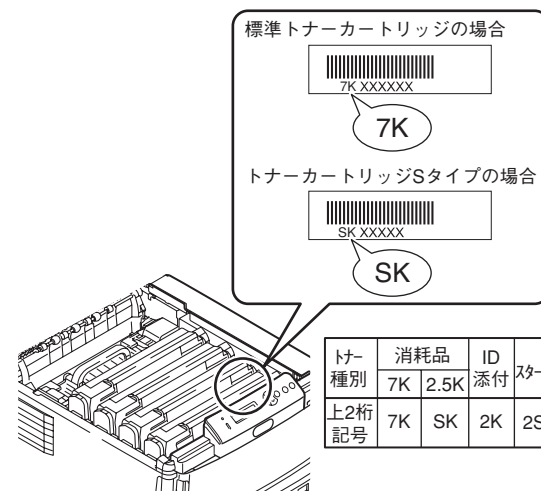
カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目 (上段)	設定値 (下段)			
ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾒﾆｭｰ	ﾌｿｳｼ ｸﾛ ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0 +1 +2 -2 -1	湿度差による印字のばらつきを補正します。かすれる場合に値を変更します。	○	○
	ﾌｿｳｼ ｶﾗｰ ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0 +1 +2 -2 -1	湿度差による印字のばらつきを補正します。かすれる場合に値を変更します。	○	○
	SMR ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	温湿度環境および印刷濃度 / 印刷頻度の差による印字のばらつきを補正します。画質にむらがある場合に値を変更します。	―	―
	BG ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	温湿度環境および印刷濃度 / 印刷頻度の差による印字のばらつきを補正します。下地が濃い場合に値を変更します。	―	―
ｼﾞｭﾐｮｳ ﾒﾆｭｰ	ﾄﾚｲ 1 ｶｳﾝﾄ	nnnnnn	トレイ 1 の総印刷枚数を表示します。	―	―
	ﾄﾚｲ 2 ｶｳﾝﾄ *	nnnnnn	トレイ 2 の総印刷枚数を表示します。 *：増設トレイ装着時に表示。	―	―
	ﾄﾚｲ 3 ｶｳﾝﾄ *	nnnnnn	トレイ 3 の総印刷枚数を表示します。 *：増設トレイを 2 つ装着時に表示。		
	MP ﾄﾚｲ ｶｳﾝﾄ	nnnnnn	マルチパーパストレイの総印刷枚数を表示します。	―	―
	K ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ xxx %	黒のドラムの残り寿命を表示します。	―	―
	C ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ xxx %	シアンのドラムの残り寿命を表示します。	―	―
	M ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ xxx %	マゼンタのドラムの残り寿命を表示します。	―	―
	Y ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ xxx %	イエローのドラムの残り寿命を表示します。	―	―

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win	Mac
	設定項目 (上段)	設定値 (下段)			
ｼﾞｭﾐｮｳ ﾒﾆｭｰ	ﾍﾞﾙﾄ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ xxx %	ベルトユニットの残り寿命を表示します。	―	―
	ﾃｲﾁｬｸｷ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ xxx %	定着器ユニットの残り寿命を表示します。	―	―
	K ﾄﾅｰ (n.nK)	ﾉｺﾘ xxx %	黒トナーの残量を表示します。 7.0K：標準トナーカートリッジ使用の場合 2.5K：トナーカートリッジＳタイプ使用の場合 2.3K：スタータートナーカートリッジ使用の場合	―	―
	C ﾄﾅｰ (n.nK)	ﾉｺﾘ xxx %	シアントナーの残量を表示します。 7.0K：標準トナーカートリッジ使用の場合 2.5K：トナーカートリッジＳタイプ使用の場合 2.3K：スタータートナーカートリッジ使用の場合	―	―
	M ﾄﾅｰ (n.nK)	ﾉｺﾘ xxx %	マゼンタトナーの残量を表示します。 7.0K：標準トナーカートリッジ使用の場合 2.5K：トナーカートリッジＳタイプ使用の場合 2.3K：スタータートナーカートリッジ使用の場合	―	―
	Y ﾄﾅｰ (n.nK)	ﾉｺﾘ xxx %	イエロートナーの残量を表示します。 7.0K：標準トナーカートリッジ使用の場合 2.5K：トナーカートリッジＳタイプ使用の場合 2.3K：スタータートナーカートリッジ使用の場合	―	―

トナー残量は目安です。以下の場合には正しい残量は表示されません。

- イメージドラム交換時に使用途中のトナーカートリッジを付けた場合

トナーカートリッジの見分け方

ﾄﾅｰ種別	消耗品 7K	消耗品 2.5K	ID添付	ｽﾀｰﾀ
上2桁記号	7K	SK	2K	2S

印刷集計メニュー一覧

印刷集計結果印刷の各種設定を行うメニューです。
システム管理者の方のみ使用してください。

変更方法

❶ プリンタの電源を OFF にします。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」(21 ページ) をご覧ください。

❷ メニュー選択ボタンを押しながらプリンタの電源を ON にします。
［PRINT STATISTICS］が表示されたら指を離します。

❸ 設定ボタンを押します。

❹ ［ENTER PASSWORD］と表示されるので、メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押してパスワードの 1 桁目を表示し、設定ボタンを押します。
同様の手順で、4 桁のパスワードを入力します。

メモ パスワードの初期値は、「0000 」です。

❺ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、設定する「項目」を表示します。

❻ 設定ボタンを押します。

❼ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、「設定値」を表示します。

❽ 設定ボタンを押し、値の右側に［＊］を付けます。

❾ オンラインボタンを押し、［トナーゲージ表示］にします。

項　目	設定値	機　能
ENTER PASSWORD	****	印刷集計メニューに入るためのパスワードを入力します。 初期値は"0000"です。
USAGE REPORT	ENABLE DISABLE	印刷集計結果の印刷有効/無効を設定します。
GROUP COUNTER	ENABLE DISABLE	印刷集計結果のグループカウンタの有効/無効を設定します。
SUPPLIES REPORT	ENABLE DISABLE	印刷集計結果の消耗品交換回数の有効/無効を設定します。
RST MAIN CNT	EXECUTE	印刷集計結果のメインカウンタをリセットします。
RST GROUP CNT	EXECUTE	印刷集計結果のグループカウンタをリセットします。
RST SUPPLIES CNT	EXECUTE	印刷集計結果の消耗品交換回数をリセットします。
CHANGE PASSWORD		パスワードを変更します。 *: ［PRINT STATISTICS］ - ［USAGE REPORT］が［ENABLE］のときに表示されます。
NEW PASSWORD	****	［印刷集計］メニューに入るための新しいパスワードを設定します。
VERIFY PASSWORD	****	［NEW PASSWORD］で設定した、［印刷集計］メニューに入るための新しいパスワードを確認入力します。

プリンタのアドミニストレータメニュー一覧

ユーザメニューの各カテゴリの有効 / 無効などを設定できます。無効のカテゴリはユーザメニューに表示されません。
システム管理者の方のみ使用してください。

変更方法

❶ プリンタの電源を OFF にします。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」(21 ページ) をご覧ください。

❷ 設定ボタンを押しながらプリンタの電源を ON にします。
［ADMIN MENU］が表示されたら指を離します。

❸ 設定ボタンを押します。

❹ [ENTER PASSWORD]と表示されるので、メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押してパスワードの 1 桁目を表示し、設定ボタンを押します。
同様の手順で、6 〜 12 桁のパスワードを入力します。

メモ パスワードの初期値は、「a a a a a a」です。

❺ メニュー選択ボタンを数回押し、設定する「カテゴリ」を表示します。

❻ 設定ボタンを押します。

❼ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、設定する「項目」を表示します。

❽ 設定ボタンを押します。

フラッシュメモリの初期化では、「ARE YOU SURE? 」と表示されます。実行してもよいかもう一度ご確認ください。

実行する場合は メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを押して「YES」を表示させて 設定ボタンを押します。プリンタは自動的にリブートします。［PLEASE POW OFF / SHUTDOWN COMP］が表示されたら電源を OFF/ON します。各変更が行われます。

❾ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、「設定値」を表示します。

❿ 設定ボタンを押し、値の右側に［✽］を付けます。

⓫ オンラインボタンを押し、［トナーゲージ表示］にします。

カテゴリ	操作パネル表示		内 容
	設定項目(上段)	設定値(下段)	
OP MENU	ALL CATEGORY	ENABLE DISABLE	ユーザメニューのすべてのカテゴリの有効/無効を設定します。
	INFORMATION MENU	ENABLE DISABLE	インフォメーションメニューの有効/無効を設定します。
	SHUTDOWN MENU	ENABLE DISABLE	シャットダウンメニューの有効/無効を設定します。
	PRINT MENU	ENABLE DISABLE	インサツメニューの有効/無効を設定します。
	MEDIA MENU	ENABLE DISABLE	メディアメニューの有効/無効を設定します。
	COLOR MENU	ENABLE DISABLE	カラーメニューの有効/無効を設定します。
	SYS CONFIG MENU	ENABLE DISABLE	システムコウセイメニューの有効/無効を設定します。
	USB MENU	ENABLE DISABLE	USB メニューの有効/無効を設定します。
	NETWORK MENU	ENABLE DISABLE	NETWORK メニューの有効/無効を設定します。
	MEMORY MENU	ENABLE DISABLE	メモリメニューの有効/無効を設定します。
	SYS ADJUST MENU	ENABLE DISABLE	システムホセイメニューの有効/無効を設定します。
	MAINTENANCE MENU	ENABLE DISABLE	メンテナンスメニューの有効/無効を設定します。
	USAGE MENU	ENABLE DISABLE	ジュミョウメニューの有効/無効を設定します。
CONFIG MENU	NEARLIFE STATUS	ENABLE DISABLE	ドラム、定着器、ベルトの寿命が近づいた場合に、ワーニングメッセージを表示させるかを設定します。
	NEARLIFE LED	ENABLE DISABLE	トナー残量が少なくなった場合や、ドラム、定着器、ベルトの寿命が近づいた場合に、点検ランプを点灯させるかを設定します。
	PEAK POW CONTROL	NORMAL LOW	ピーク電力制御の通常/低を設定します。
FILE SYS MAINTE1 (注)	FLASH INITIALIZE	EXECUTE	フラッシュメモリを初期化します。
FILE SYS MAINTE2	INITIAL LOCK	YES NO	フラッシュメモリの初期化を行わない/行うを設定します。
LANGUAGE MENU	LANG INITIALIZE	EXECUTE	言語ファイルの書替えに失敗して、プリンタが正常に立ち上がらない時などに実行します。その後、再度言語ファイルの書替えを行ってください。本機能を実行すると操作パネルの表示部が英語表記になってしまいますので、通常は使用しないでください。

カテゴリ	操作パネル表示		内 容
	設定項目(上段)	設定値(下段)	
CHANGE_ PASSWORD	NEW PASSWORD	**・・・* (12 ヶ)	管理者用メニューに入るための新しいパスワードを設定します。6 ～ 12 桁の数字または小文字のアルファベットで設定します。
	VERIFY PASSWORD	**・・・* (12 ヶ)	確認のため、NEW PASSWORD で設定したパスワードをもう一度入力します。

FILE SYS MAINTE1 は、工場出荷時の設定ではアドミニストレータメニューには表示されません。アドミニストレータメニューで「FILE SYS MAINTE2」-「INITIAL LOCK」の設定を「NO」に変更すると表示されます。

3 ネットワーク接続で Windows にセットアップします

動作環境

- Windows Vista/Vista(64bit 版)
  Windows Vista 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- Windows XP/XP(x64 版)
  Windows XP 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX(PC-9821 を除く)で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- Windows 2000
  Windows 2000 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

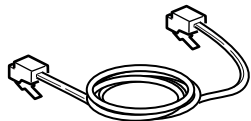
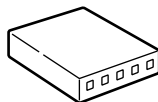
- Windows Server 2008/Server 2008(64bit 版)
  Windows Server 2008 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- Windows Server 2003/Server 2003(x64 版)
  Windows Server 2003 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。
- Windows XPS プリンタドライバは Windows XP/2000/Server 2003 ではご利用いただけません。

ケーブルを接続します

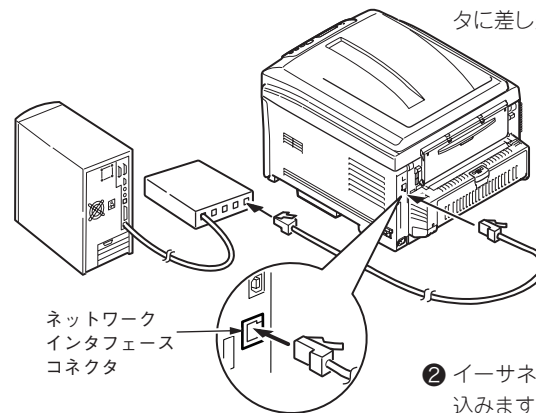
1 イーサネットケーブルとハブを準備します。

プリンタにイーサネットケーブルとハブは添付されていません。イーサネットケーブル（カテゴリ 5、ツイストペアケーブル、ストレート）とハブを別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉 〈ハブ〉

2 プリンタとコンピュータの電源を OFF にします。

メモ　プリンタの電源の切り方は「電源を切ります」（21 ページ）をご覧ください。

3 プリンタをネットワークに接続します。

❶ イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

❷ イーサネットケーブルをハブに差し込みます。

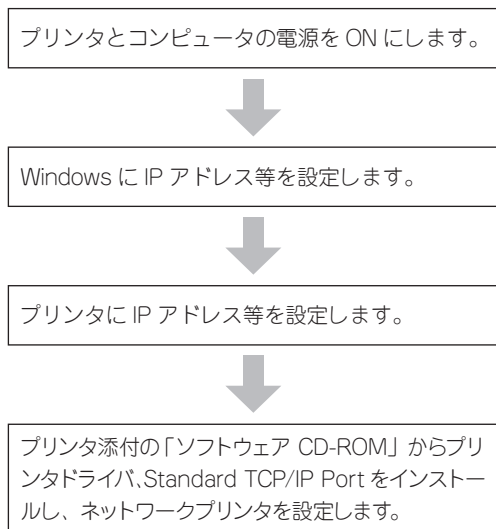
セットアップします

セットアップの流れ

プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

Windows に IP アドレス等を設定します。

プリンタに IP アドレス等を設定します。

プリンタ添付の「ソフトウェア CD-ROM」からプリンタドライバ、Standard TCP/IP Port をインストールし、ネットワークプリンタを設定します。

セットアップします

ネットワーク上でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。ネットワーク上に DHCP サーバ、もしくは BOOTP サーバがない場合、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。

また、社内ネットワーク管理者や、プロバイダやルータメーカより決められた固有の IP アドレスを設定するように指示された場合も、手動でコンピュータやプリンタに IP アドレスを設定する必要があります。

現在のプリンタに設定されている IP アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されていますので、確認してください。ネットワークの設定情報（Network Information）については、「メニューマップ印刷をします」（22 ページ）をご覧ください。

- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたりインターネットに接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、インターネット接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ（DHCP など）は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、インターネット接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。
- セットアップには管理者の権限が必要です。
- 「セットアップします」の手順は、特に表記がない限り、Windows Vista での操作方法を記載しています。OS によって画面や操作手順が異なる場合があります。

メモ

- プリンタはネットワーク Plug&Play に対応しています。接続しているコンピュータがすべて Windows Vista/Server 2008/XP/2000/Server 2003 の場合や、接続しているルータがネットワーク Plug&Play に対応している場合は、ネットワーク上にサーバが存在しなくても自動的に IP アドレスを設定します。コンピュータとプリンタに IP アドレスを手動で設定する必要はありませんので、「手順 4　プリンタドライバをインストールします」（52 ページ）からセットアップしてください。
- コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

  コンピュータ

IP アドレス	: 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0（使用しません）
DNS	: 使用しません

  プリンタ

IP アドレス	: 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか（コンピュータと異なるもの）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0
DHCP/BOOTP を使用する	: チェックしない
RARP を使用する	: チェックしない
サーバを使用しないアドレス解決	: チェックしない
LAN	: SMALL

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

Windows	: Windows Vista Home Premium Edition
プリンタ	: C810dn
IP アドレス	: 192.168.0.3（コンピュータ）、 192.168.0.2（プリンタ）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	: 192.168.0.1

1 プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

2 Windows に IP アドレス等を設定します。

注 すでに Windows に IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」(51 ページ) へ進みます。

❶ Windows を起動します。

❷［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［ネットワークの状態とタスクの表示］をクリックします。

Windows Server 2008 では［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワークと共有センター］を選択します。

Windows XP では［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワークとインターネット接続］-［ネットワーク接続］を選択します。

Windows Server 2003 では［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワーク接続］を選択します。

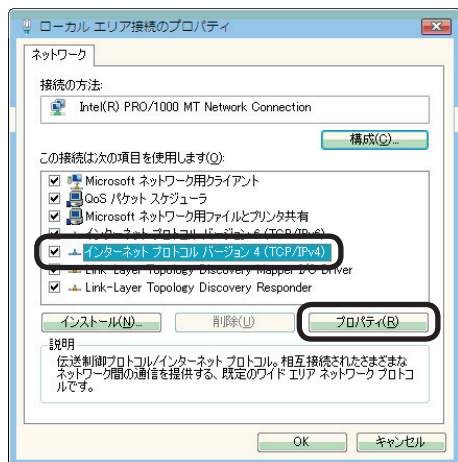
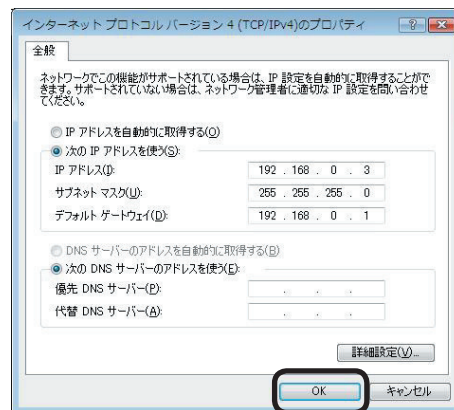
Windows 2000 では［スタート］-［設定］-［ネットワークと共有センター］を選択します。

❸［ネットワーク接続の管理］をクリックします。

Windows XP/2000/Server 2003 ではこの手順を行う必要はありません。

3 セットアップします

❹［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、「ローカルエリア接続の状態」画面の［プロパティ］をクリックします。「ユーザアカウント制御」画面が表示されたら［続行］をクリックします。

❺［インターネット プロトコル バージョン 4（TCP/IPv4）］を選択し、［プロパティ］をクリックします。

❻ IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバを入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し、IP アドレスは入力しません。
- デフォルトゲートウェイや DNS サーバを使用しない場合は、入力しません。

❼［ローカルエリア接続］を閉じます。

❽［ローカルエリア接続のプロパティ］で［OK］をクリックします。

❾「ローカルエリア接続の状態」画面で［閉じる］をクリックします。

3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

メモ　すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」(52 ページ)へ進みます。

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ メニュー選択ボタンを数回押し、[ネットワークメニュー]を表示します。

❸ 設定ボタンを押します。

❹ [TCP/IP ／ユウコウ　＊] と表示されていることを確認します。

[TCP/IP ／ムコウ　＊] と表示されている場合は次の設定を行います。

① 設定ボタンを押します。

② メニュー選択ボタンを押し、[TCP/IP ／ユウコウ]を表示します。

③ 設定ボタンを押し、値の右側に［＊］を付けます。

④ 戻るボタンを押します。

❺ メニュー選択ボタンを数回押し、[IP アドレス] を表示します。

❻ 設定ボタンを押します。

❼ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、IP アドレスの 1 桁目の値にします。

❽ 設定ボタンを押し、次の桁に移動します。❼と❽を繰り返して、全ての桁の値を設定します。

❾「戻る」スイッチを押します。

以後、❺〜❽を繰り返し、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス] を設定します。

❿ オンラインボタンを押し、[トナーゲージ表示] にします。

4 プリンタドライバをインストールします。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［自動再生］が表示されたら、[Startup.exe の実行］をクリックします。

❸［ユーザアカウント制御］が表示されたら、[続行］をクリックします。

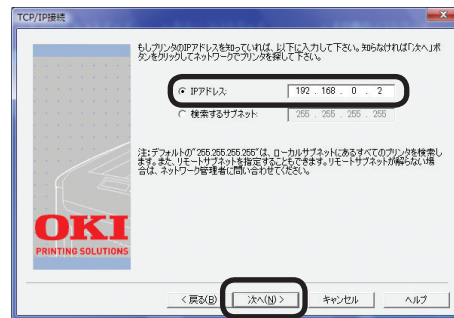
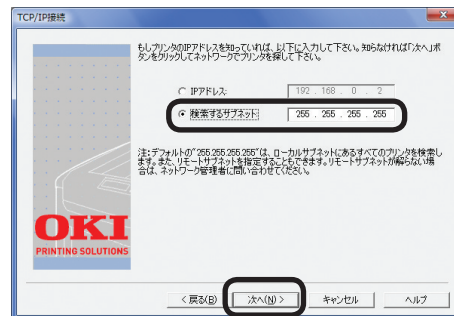
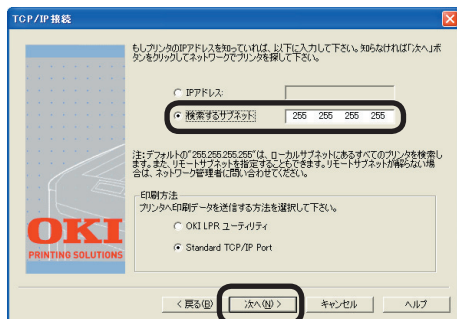
❹「使用許諾契約」をよく読み、[同意する］をクリックします。

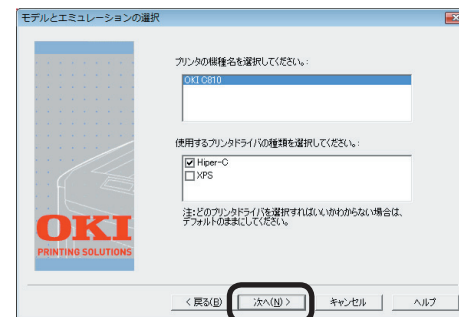
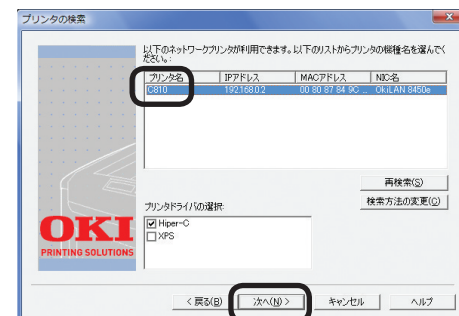
メモ　画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

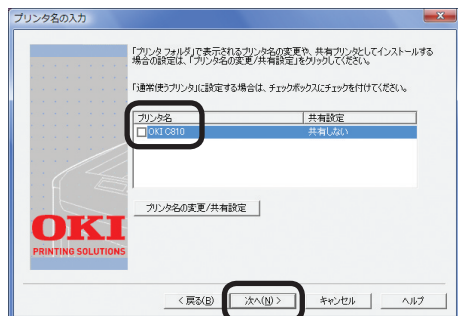
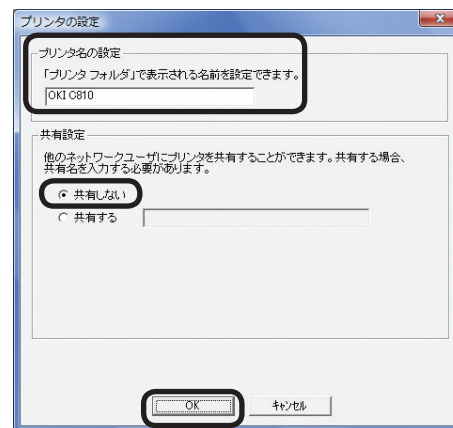
❺［ドライバのインストール］をクリックします。

❻［ネットワークプリンタ］を選択し、[次へ］をクリックします。

❼［TCP/IP プロトコル］を選択し、[次へ］をクリックします。

❽ 手順 3(51 ページ)で設定したプリンタの IP アドレスを入力し、[次へ]をクリックします。

プリンタの IP アドレスが自動取得の場合や、IP アドレスがわからない場合は、[検索するサブネット］を選択し、[次へ］をクリックします。

Windows XP/2000/Server 2003 の場合

メモ
- IPアドレスを自動取得にした場合には、[印刷方法] で OKILPRユーティリティを選択してください。
- プリントドライバインストール後、OKILPRユーティリティを起動し、[オプション]-[設定] を選択し、[自動的に IPアドレスを再設定する] をチェックしてください。(詳細はユーザーズマニュアル(応用編)を参照してください。)

❾ 手順❽でプリンタの IPアドレスを入力した場合、プリンタの機種名とプリンタドライバの種類を選択し、[次へ] をクリックします。

手順❽で[検索するサブネット]を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、プリンタの機種名とプリンタドライバの種類を選択し、[次へ]をクリックします。

メモ
- Windows Vistaには、Hiper-Cプリンタドライバ、Windows XPSプリンタドライバの 2 種類があります。
  Windows XPS プリンタドライバは XPS 対応アプリケーションからの印刷に適しています。
- 複数のプリンタドライバの種類を選択し、同時にインストールすることができます。

⑩ 一覧中のチェックボックスにチェックを付け、[次へ] をクリックします。プリンタ名の変更や、共有設定を行う場合は、[プリンタ名の変更 / 共有設定] をクリックします。

⑪ プリンタ名を入力し、[共有しない] を選択し、[OK] をクリックします。

⑫ プリンタドライバと Standard TCP/IP と Network Extension と色見本印刷ユーティリティがインストールされます。

[Windows セキュリティ] 画面が表示されたら、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。
Windows XP/Server 2003 の場合で、[ソフトウェアをインストール] 画面が表示されたら、[続行] をクリックします。

⑬「コンピュータの再起動」画面が表示されたら、[再起動する] を選択し、[完了] をクリックします。Windows が再起動します。

⓮［インストールの完了］画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

⓯［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。
Windows XP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows 2000 では、［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
Windows Server 2003 では、［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。

［プリンタ］または［プリンタとFAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

メモ　複数のドライバをインストールした場合は、インストールした数分のプリンタアイコンが追加されます。

印刷できないときには

最初に確認します

現象

- LINK 100M ランプ（緑）/LINK 10M ランプ（緑）を確認します。100BASE-TX/10BASE-T で接続している場合にそれぞれ点灯します。点灯しない場合は、ネットワークが正常に動作していない状態です。
- STATUS ランプ（橙）を確認します。データを受信しているときに点滅します。「常に点灯」「常に消灯」している場合はネットワークが正常に動作していない状態です。
- ハブの LINK ランプが点灯しません。
- Ping に応答が返りません。
- 不完全な印刷となったり、印刷がキャンセルされます。

ネットワーク接続が原因の場合

- プリンタの電源が ON になっていることを確認します。
- ケーブルが確実にプリンタに接続していることを確認します。
- 正しいケーブルで接続されていることを確認します。ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類が存在します。ハブとの接続にはストレートケーブルを使用します。
- ケーブルを接続してからプリンタの電源を ON にします。ケーブルを接続しないで先にプリンタの電源を ON にするとネットワークで接続できないことがあります。

ハブとの相性が原因の場合

ハブとの相性により、通信が安定しない場合があります。

- プリンタの「ハブトノセツゾク」を「10BASE-T HALF」に設定してください。設定方法は以下を参照してください。

❶ メニュー選択ボタンボタンを数回押し、［ネットワークメニュー］を表示します。

❷ 設定ボタンを押します。

❸ メニュー選択ボタンを数回押し、［ハブトノセツゾク］を表示します。

❹ 設定ボタンを押します。

❺ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、［10BASE-T HALF］を表示します。

❻ 設定ボタンを押し、値の右側に［＊］を付けます。

❼ オンラインボタンを押し、［トナーゲージ表示］にします。

- ハブの動作モード（100BASE-TX/10BASE-T、全二重 / 半二重）を「自動切替」から「10BASE-T HALF」にしてください。（設定方法はハブに付属のマニュアルをご覧ください。）

それでも問題が解決しない場合

- ［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワークの状態とタスクの表示］-［ネットワーク接続の管理］を選択します。（Windows Server 2008 では［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワークと共有センター］-［ネットワーク接続の管理］を選択します。Windows XP では［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワークとインターネット接続］-［ネットワーク接続］を選択します。Windows Server 2003 では［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワーク接続］を選択します。Windows2000 では［スタート］-［設定］-［ネットワークとダイアルアップ接続］を選択します。）
- ［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、［プロパティ］に［インターネットプロトコル（TCP/IP）］が表示されていることを確認します
- ［インターネットプロトコル（TCP/IP）］の［プロパティ］をクリックし、［IP アドレス］,［サブネットマスク］,［デフォルトゲートウェイ］が正しいことを確認します。
- セットアップ時に IP アドレスでプリンタを指定した場合は、各オクテットの先頭を「0」にしないでください。例えば、「192.169.1.2」のように設定してください。「192.169.001.002」のように設定すると正しく印刷することができません。これは Windows の仕様によるものです。
- ［プリンタと FAX］（Windows 2000 は［プリンタ］）フォルダから、［C810］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択し、［ポート］タブの［ポートの構成］をクリックして［プリンタ名または IP アドレス］が、プリンタの IP アドレスと一致しているか確認します。
- 「OKI LPR ユーティリティ」画面で、［使用しているプリンタ］を選択してから［リモートプリントメニュー］-［プリンタの再設定］を選択し、［IP アドレス］がプリンタの IP アドレスと一致しているか確認します。
  OKI LPR ユーティリティの最新版は沖データホームページ（http://www.okidata.co.jp）で入手できます。バージョンが古い場合は、一旦“OKI LPR ユーティリティを削除”してから最新版をインストールしてください。
- OKI LPR ユーティリティの「状態」を確認します。「停止中」になっている場合は停止中のプリンタを選択して、［リモートプリントメニュー］-［一時停止］のチェックを外します。
- 小規模ネットワークの場合、次のように設定してください。

［IP アドレス］	Windows	192.168.0.3
	プリンタ	192.168.0.2
［サブネットマスク］	Windows	255.255.255.0
	プリンタ	255.255.255.0
［ゲートウェイ］	Windows	使用しません
	プリンタ	0.0.0.0

4 USB 接続で Windows にセットアップします

動作環境

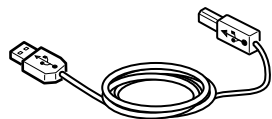
- Windows Vista/Vista(64bit 版)
  Windows Vista 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で、USB インタフェースを搭載している機種
- Windows Server 2008/Server 2008(64bit 版)
  Windows Server 2008 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で USB インタフェースを搭載している機種
- Windows XP/XP(x64 版)
  Windows XP 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種
- Windows 2000
  Windows 2000 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種
- Windows Server 2003/Server 2003(x64 版)
  Windows Server 2003 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機で USB インタフェースを搭載している機種

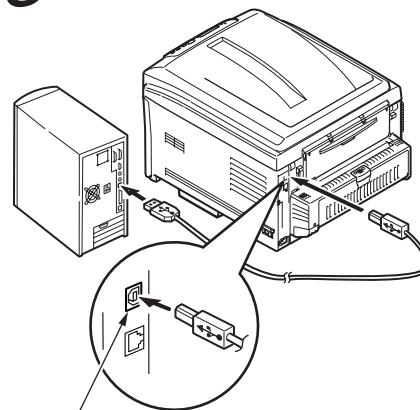
- 印刷中に USB ケーブルを抜き差ししないでください。
- USB ケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
- 他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、プリンタフォルダに「C810」「C810（コピー 1)」「C810（コピー 2)」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。
- USB ハブを使用する場合は、コンピュータと直接接続された USB ハブに接続してください。
- プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。
- Windows XPS プリンタドライバは、Windows XP/2000/Server 2003 ではご利用いただけません。

- USB インタフェースケーブルは USB2.0 仕様で長さ 5m 以内（2m 以内を推奨）のものをお使いください。

ケーブルを接続します

1 USB ケーブルを準備します。

- プリンタのケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様のケーブルを別途用意してください。
- USB2.0 の「Hi-Speed」モードで接続する場合は、Hi-Speed 仕様の USB ケーブルを使用してください。

2 プリンタとコンピュータの電源を OFF にします。

- プリンタの電源の切り方は「電源を切ります」（21 ページ）をご覧ください。
- USB ケーブルはコンピュータ、プリンタの電源が ON の状態でも抜き差しできますが、この後のプリンタドライバ、USB ドライバのインストールを確実に行うために、ここではプリンタの電源を OFF にしておきます。

3 USB ケーブルを接続します。

❶ USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

USB ケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。
故障の原因となります。

❷ USB ケーブルをコンピュータの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

セットアップします

管理者の権限が必要です。

以下の説明は Windows Vista Home Premium Edition を例にしています。

1 コンピュータの電源を ON にし、Windows を起動します。

プリンタの電源が ON になっていると、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。その場合には、［キャンセル］をクリックし、プリンタの電源を OFF にしてから次に進んでください。

2 セットアッププログラムを起動します。

❶「ソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

❷［自動再生］が表示されたら、［Startup.exe の実行］をクリックします。

❸［ユーザアカウント制御］が表示されたら、［続行］をクリックします。

3 プリンタドライバをインストールします。

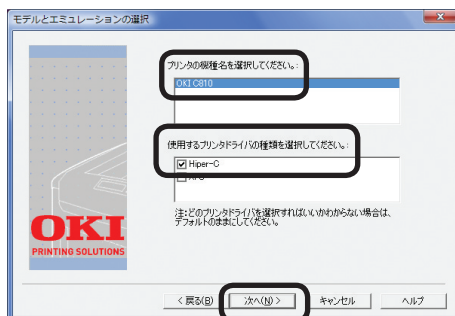
❶「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❷［ドライバのインストール］をクリックします。

❸［ローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

ネットワークで接続する場合は、「ネットワーク接続でセットアップします」（45 ページ）をご覧ください。

Windows Vista にセットアップします

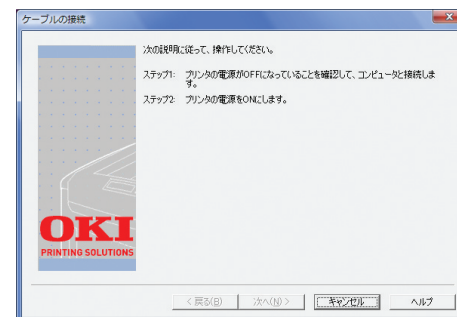
❹「ポートの選択」画面で［USB］を選択し、［次へ］をクリックします。

❺ プリンタの機種名とプリンタドライバの種類を選択し、［次へ］をクリックします。

メモ
- Windows Vista には、Hiper-C プリンタドライバ、Windows XPS プリンタドライバの 2 種類があります。
  Windows XPS プリンタドライバは、XPS 対応アプリケーションからの印刷に適しています。

ファイルのコピーが行われます。

☞ 手順 4 へ進みます。

4 USB ドライバをインストールします。

❶「ケーブル接続」の画面が表示されたら、画面の指示に従い USB ドライバをインストールします。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？

☞ ❹に進みます。

❷「インストール完了」の画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

❸［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。

Windows XP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows 2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタとFAX］を選択します。

［プリンタ］または［プリンタとFAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

メモ 複数のプリンタドライバをインストールした場合は、インストールした数だけのプリンタアイコンが追加されます。

☞ ❶からの続き

❹［再起動する］を選択し、［完了］をクリックします。

Windows が再起動されます。

❺ Windows が完全に起動したら、❶に戻ります。

セットアップがうまくいかないとき

[プリンタ]フォルダにプリンタアイコンが作成されない場合

プリンタドライバが正しくセットアップされていません。再度プリンタドライバのセットアップを行なってください。

[プリンタ]フォルダにプリンタアイコンが作成されているが、印刷できない場合

プリンタドライバの印刷先のポートが正しく設定されていません。以下の手順に従って設定を確認します。

❶ Windows Vista では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。
Windows Server 2008 では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］を選択します。
Windows XP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。
Windows 2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択します。

❸［ポート］タブの［印刷するポート］で、接続先のポートを下記の設定にします。

USB ケーブルで接続する場合	［USBxxx］

［印刷するポート］に［USBxxx］が表示されないときは、プリンタの電源が ON になっていることを確認して USB ケーブルを接続し直し、再度❶〜❸を行ってください。

一つのプリンタドライバしかインストールできない場合

2 つ目以降のプリンタドライバをインストールする場合は以下のようにしてください。

❶ セットアッププログラムを起動します。

❷ 画面の指示に従ってセットアップし、「ポートの選択」画面で接続先のポートを「FILE」に設定します。

❸ 以降、画面の指示に従ってセットアップします。
詳細は、「Windows にセットアップします」（62 ページ）をご覧ください。

❹［プリンタ］フォルダ（Windows XP/Server 2003 では［プリンタと FAX］フォルダ）で 2 つ目以降のプリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❺［ポート］タブの［印刷するポート］で［USBxxx］にチェックを付けます。

セットアップププログラムで「プリンタドライバのインストールに失敗しました」のエラーが表示される場合

USB 接続する場合、プラグアンドプレイでセットアップする必要があります。以下の手順でセットアップを行っているか確認してください。

❶ プリンタとコンピュータの電源が OFF になっていることを確認します。

❷ USB ケーブルを接続します。

❸ プリンタの電源を ON にします。

❹ Windows を起動します。

❺「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示されたら、以降、画面の指示に従ってセットアップします。

詳細は、「ソフトウェア CD-ROM」内の「README.TXT」をご覧ください。

USB 接続でセットアップできないときには

現　象	対処方法
USB ケーブルが規格に合っていない可能性があります。	USB2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。
セットアップ手順が間違っています。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。
USB ケーブルが外れています。	USB ケーブルを差し込んでください。
USB ケーブルに問題があります。	予備の USB ケーブルがあれば取り替えてみてください。
USB ハブを使用しています。	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に［検索場所の指定］、［場所の指定］が表示されます。	「ソフトウェア CD-ROM」の中のプリンタドライバのディレクトリを指定してください。 例：Windows Vista/Server 2008/XP/Server 2003/ 2000 の場合 E:¥Drivers¥JPN¥WinXP2K Windows Vista（64bit 版）/Server 2008（64bit 版）/XP（x64 版）/ Server 2003（x64 版）の場合 E:¥Drivers¥JPN¥WinXP64 （ここでは CD-ROM ドライブが E: の場合を例にしています）
セットアップを中断しました。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。

5 ネットワーク接続で Macintosh にセットアップします

動作環境

プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

MacOS9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、Mac OS X Classic 環境 日本語版が動作する Macintosh でネットワークインタフェースを搭載している機種

- MacOS8.0 以前のシステムには対応していません。
- プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタのメモリ使用サイズの設定が小さい場合、書類によってはバックグラウンドプリントができない場合もあります。このような場合は、プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタの使用サイズを大きくしてください。
- MacOS 日本語版のマルチユーザ機能には対応していません。
- 次の機能は使用できません。
  用紙サイズ変更
  ブラックオーバープリント
  極細線の補正
  1 枚目を別トレイで印刷
  製本印刷
  ポスター印刷
  色見本印刷
  プリンタオプションの自動取得
- 黒色の指定は、CMYK または K のみのいずれかしか指定できません。
- AppleTalk には対応していません。
- 「カラー」パネルの［黒の生成］で［黒（K）トナーのみで生成］を設定しているときは、「プリンタオプション」パネルの［100%の黒は常に黒（K）トナーで生成する］の設定に関わらず、常に黒（K）トナーで印刷されます。
- 共有プリンタ機能には対応していません。
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、デスクトップ・プリンタ Utility に「C810」、「C810 1」、「C810 2」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。

ケーブルを接続します

1 イーサネットケーブルとハブを準備します。

プリンタにイーサネットケーブルとハブは添付されていません。イーサネットケーブル（カテゴリ 5、ツイストペアケーブル、ストレート）とハブを別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉 〈ハブ〉

2 プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（21 ページ）をご覧ください。

3 プリンタをネットワークに接続します。

❶ イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

❷ イーサネットケーブルをハブに差し込みます。

セットアップします

1 プリンタの電源を ON にします。

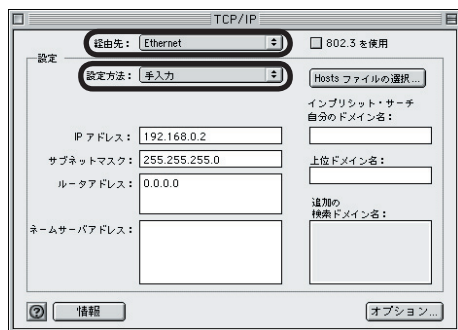
完全に起動すると操作パネルに「トナーゲージ」が表示されます。

2 Macintosh を設定します。

❶ Macintosh を起動します。

❷［アップルメニュー］-［コントロールパネル］-［TCP/IP］を選択します。

❸［経由先］-［Ethernet］を選択します。

❹［設定方法］-［手入力］を選択し、IP アドレス、サブネットマスク、必要に応じてルータ、ドメインネームサーバを入力します。
DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、［設定方法］-［DHCP サーバを参照］を選択します。

❺ TCP/IP を閉じます。

メモ　コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

コンピュータ
- IP アドレス　　　　：192.168.0.1 ～ 254 のいずれか
- サブネットマスク　　：255.255.255.0
- ゲートウェイ　　　　：0.0.0.0（使用しません）
- DNS　　　　　　　　：使用しません

プリンタ
- IP アドレス　　　　：192.168.0.1 ～ 254 のいずれか（コンピュータと異なるもの）
- サブネットマスク　　：255.255.255.0
- ゲートウェイ　　　　：0.0.0.0
- DHCP/BOOTP を使用する ：チェックしない
- サーバを使用しないアドレス解決 ：チェックしない
- LAN　　　　　　　　：SMALL

- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたりインターネットに接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、インターネット接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ（DHCP など）は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、インターネット接続しているプロバイダやルーターメーカーに確認してください。

3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

注 すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」へ進みます。

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ メニュー選択ボタンを数回押し、[ネットワークメニュー] を表示します。

❸ 設定ボタンを押します。

❹ [TCP/IP ／ユウコウ　＊] と表示されていることを確認します。
[TCP/IP ／ムコウ　＊] と表示されている場合は次の設定を行います。

① 設定ボタンを押します。

② メニュー選択ボタンを押し、[TCP/IP ／ユウコウ] を表示します。

③ 設定ボタンを押し、値の右側に [＊] を付けます。

④ 戻るボタンを押します。

❺ メニュー選択ボタンを数回押し、[IP アドレス] を表示します。

❻ 設定ボタンを押します。

❼ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、IP アドレスの 1 桁目の値にします。

❽ 設定ボタンを押し、次の桁に移動します。❼と❽を繰り返して、全ての桁の値を設定します。

❾ 戻るボタンを押します。
以後、❹〜❽を繰り返し、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス]を設定します。

❿ オンラインボタンを押し、[トナーゲージ表示] にします。

4 プリンタドライバをインストールします。

注
- ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。
- システムにインストールされている機能拡張ファイルの種類によっては、Macintosh がハングアップするなど正常にインストールできないことがあります。この場合は、次の設定を行った後に、プリンタドライバをインストールしてください。
  ① [アップルメニュー]-[コントロールパネル]-[機能拡張マネージャ] を選択します。
  ② [セット] を [Mac OS x.x.x 基本] (x.x.x は Mac OS のバージョン) 設定にします。
  ③ Macintosh を再起動します。
  ④ 下記手順に従い、プリンタドライバをインストールします。
  ⑤ プリンタドライバのインストール後、[機能拡張マネージャ] の [セット] を元の設定に戻して、Macintosh を再起動します。機能拡張マネージャの元の設定が分からない場合は、[省略時セット] を選択してください。

❶「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ [Driver] フォルダを開きます。

❸ [Installer for MacOS] をダブルクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

5 セットアップします

5 使用するプリンタを選択します。

❶［アップル］メニューの［セレクタ］を選択します。

❷［C810(TCP/IP)_J］アイコンをクリックします。

❸「プリンタの選択」から使用するプリンタの IP アドレスを選択します。

「プリンタの選択」に表示された IP アドレスを必ずクリックして選択してください。プリンタ名を選択してからセレクタを閉じないと、デスクトップ・アイコンが作成されず、印刷できません。

❹ セレクタを閉じます。

デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。

セレクタを閉じて、デスクトップ上にプリンタアイコンが作成されたことを確認してから印刷してください。
デスクトップ・アイコンの作成が完了しない状態で、セレクタを開いたまま印刷するとプリンタドライバが壊れて、デスクトップ上に多数のプリンタアイコンが作成される場合がありあります。
この場合は、次の手順で復旧してください。

① ［アップル］メニュー -［コントロールパネル］-［機能拡張マネージャ］で［デスクトップ・プリントモニタ］、［デスクトップ・プリンタ・スプーラ］のチェックを外します。

② Macintosh を再起動します。

③ デスクトップ上の不要なプリンタアイコンを削除します。

④ プリンタドライバを再インストールします。

⑤ ［機能拡張マネージャ］の［セット］を元に戻します。

⑥ Macintosh を再起動します。

印刷できないときには

最初に確認します

現象

- LINK 100M ランプ（緑）/LINK 10M ランプ（緑）を確認します。100BASE-TX/10BASE-T で接続している場合にそれぞれ点灯します。点灯しない場合は、ネットワークが正常に動作していない状態です。
- STATUS ランプ（橙）を確認します。データを受信しているときに点滅します。「常に点灯」「常に消灯」している場合はネットワークが正常に動作していない状態です。
- ハブの LINK ランプが点灯しません。
- Ping に応答が返りません。
- 不完全な印刷となったり、印刷がキャンセルされます。

ネットワーク接続が原因の場合

- プリンタの電源が ON になっていることを確認します。
- ケーブルが確実にプリンタに接続していることを確認します。
- 正しいケーブルで接続されていることを確認します。ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類が存在します。ハブとの接続にはストレートケーブルを使用します。
- ケーブルを接続してからプリンタの電源を ON にします。ケーブルを接続しないで先にプリンタの電源を ON にするとネットワークで接続できないことがあります。

ハブとの相性が原因の場合

ハブとの相性により、通信が安定しない場合があります。

- プリンタの「ハブトノセツゾク」を「10BASE-T HALF」に設定してください。設定方法は以下を参照してください。

❶ メニュー選択ボタンを数回押し、［ネットワークメニュー］を表示します。

❷ 設定ボタンを押します。

❸ メニュー選択ボタンを数回押し、［ハブトノセツゾク］を表示します。

❹ 設定ボタンを押します。

❺ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、［10BASE-T HALF］を表示します。

❻ 設定ボタンを押し、値の右側に［✱］を付けます。

❼ オンラインボタンを押し、［トナーゲージ表示］にします。

- ハブの動作モード（100BASE-TX/10BASE-T、全二重 / 半二重）を「自動切替」から「10BASE-T HALF」にしてください。（設定方法はハブに付属のマニュアルをご覧ください。）

それでも問題が解決しない場合

- ［アップルメニュー］-［コントロールパネル］-［AppleTalk］で［経由先］が［Ethernet］になっていることを確認します。

6 USB 接続で Macintosh にセットアップします

動作環境

MacOS9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種

- USB 拡張ボードには対応していません。
- USB ケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
- 他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、デスクトップ・プリンタ Utility に「C810」、「C810 1」、「C810 2」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。
- USB ハブをご使用になる場合は、コンピュータと直接接続された USB ハブに接続してください。
- プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタのメモリ使用サイズの設定が小さい場合、書類によってはバックグラウンドプリントができない場合があります。このような場合は、プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタの使用サイズを大きくしてください。
- MacOS 日本語版のマルチユーザ機能には対応していません。
- プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。
- 次の機能は使用できません。
  - 用紙サイズ変更
  - ブラックオーバープリント
  - 極細線の補正
  - 1 枚目を別トレイで印刷
  - 製本印刷
  - ポスター印刷
  - 色見本印刷
  - プリンタオプションの自動取得
- 黒色の指定は、CMYK または K のみのいずれかしか指定できません。
- AppleTalk には対応していません。

- 「カラー」パネルの［黒の生成］で［黒（K）トナーのみで生成］を設定しているときは、「プリンタオプション」パネルの［100%の黒は常に黒（K）トナーで生成する］の設定に関わらず、常に黒（K）トナーで印刷されます。
- 共有プリンタ機能には対応していません。

USB インタフェースケーブルは、USB2.0 仕様で長さ 5m 以内（2m 以内を推奨）のものをお使いください。

ケーブルを接続します

1 USB ケーブルを準備します。

USB ケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様の USB ケーブルを別途用意してください。

2 プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。

- 電源の切り方は「電源を切ります」(21 ページ)をご覧ください。
- USB ケーブルはコンピュータ、プリンタの電源が ON の状態でも抜き差しできますが、この後のプリンタドライバ、USB ドライバのインストールを確実に行うために、ここではプリンタの電源を OFF にしておきます。

3 USB ケーブルを接続します。

❶ USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

注

USB ケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。
故障の原因となります。

❷ USB ケーブルを Macintosh の USB インタフェースコネクタに差し込みます。

セットアップします

1 プリンタの電源を ON にします。

C M Y K

完全に起動すると操作パネルに「トナーゲージ」が表示されます。

2 Macintosh を起動します。

3 プリンタドライバをインストールします。

- ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。
- システムにインストールされている機能拡張ファイルの種類によっては、Macintosh がハングアップするなど正常にインストールできないことがあります。この場合は、次の設定を行った後に、プリンタドライバをインストールしてください。
  - ① [アップルメニュー]-[コントロールパネル]-[機能拡張マネージャ]を選択します。
  - ② [セット]を[Mac OS x.x.x 基本](x.x.x は Mac OS のバージョン)設定にします。
  - ③ Macintosh を再起動します。
  - ④ 下記手順に従い、プリンタドライバをインストールします。
  - ⑤ プリンタドライバのインストール後、[機能拡張マネージャ]の［セット］を元の設定に戻して、Macintosh を再起動します。機能拡張マネージャの元の設定が分からない場合は、[省略時セット］を選択してください。

❶「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

❸［Installer for MacOS］をダブルクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

6

セットアップします

4 使用するプリンタを選択します。

❶ ［アップル］メニューの［セレクタ］を選択します。

❷ ［C810(USB)_J］アイコンをクリックします。

❸ ［C810］を選択します。

注 「プリンタの選択」に表示されたプリンタ名を必ずクリックして選択してください。プリンタ名を選択してからセレクタを閉じないと、デスクトップ・アイコンが作成されず、印刷できません。

❹ セレクタを閉じます。

デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。

セレクタを閉じて、デスクトップ上にプリンタアイコンが作成されたことを確認してから印刷してください。
デスクトップ・アイコンの作成が完了しない状態で、セレクタを開いたまま印刷するとプリンタドライバが壊れて、デスクトップ上に多数のプリンタアイコンが作成される場合がありあります。
この場合は、次の手順で復旧してください。

① ［アップル］メニュー -［コントロールパネル］-［機能拡張マネージャ］で［デスクトップ・プリントモニタ］、［デスクトップ・プリンタ・スプーラ］のチェックを外します。

② Macintosh を再起動します。

③ デスクトップ上の不要なプリンタアイコンを削除します。

④ プリンタドライバを再インストールします。

⑤ ［機能拡張マネージャ］の［セット］を元に戻します。

⑥ Macintosh を再起動します。

USB 接続でセットアップできないときには

現　象	対処方法
MacOS のバージョンが対応していません。	USB 接続できるのは MacOS9.0 以降です。（78 ページ）
USB ケーブルが規格に合っていない可能性があります。	USB2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。
セットアップ手順が間違っています。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。
USB ケーブルを短時間で抜き差ししています。	USB ケーブルを抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
USB ケーブルが外れています。	USB ケーブルを差し込んでください。
USB ケーブルに問題があります。	予備の USB ケーブルがあれば取り替えてみてください。
USB ハブを使用しています。	プリンタと Macintosh を直接接続してみてください。
セットアップを中断しました。	もう一度初めからセットアップしてください。（77 ページ）
プリンタの電源スイッチが OFF になっています。	プリンタの電源を ON にしてください。（20 ページ）
デスクトッププリンタアイコンに手のマークがついています。	Macintosh のプリンタメニューの［プリントキューの開始］を選択してください。
プリンタドライバが正しくインストールされていません。	プリンタドライバを再インストールしてください。（77 ページ）
［オフライン］になっています。	「オンライン」スイッチを押して、［トナーゲージ表示］にしてください。

7 ネットワーク接続で Mac OS X にセットアップします

動作環境

Mac OS X 10.3 ～ 10.5 日本語版が動作する Macintosh でネットワークインタフェースを搭載している機種

- 次の機能は使用できません。
  - とじ代、とじ位置の設定
  - ウォーターマーク
  - 用紙サイズ変更
  - ブラックオーバープリント
  - 極細線の補正
  - 1 枚目を別トレイで印刷
  - 製本印刷
  - ポスター印刷
  - 色見本印刷
  - プリンタオプションの自動取得
- 黒色の指定は、CMYK または K のみのいずれかしか指定できません。
- Mac OS X 10.3 ～ 10.3.8 では Rendezvous 接続（Bonjour 接続）には対応していません。
- AppleTalk には対応していません。
- 両面印刷は「両面印刷」パネルの設定を使用してください。
- 「カラー」パネルの［黒の生成］で［黒（K）トナーのみで生成］を設定しているときは、「プリンタオプション」パネルの［100%の黒は常に黒（K）トナーで生成する］の設定に関わらず、常に黒（K）トナーで印刷されます。
- Mac OS X、プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。
- Mac OS X の共有プリンタ機能には対応していません。
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、デスクトップ・プリンタ Utility に「C810」、「C810 1」、「C810 2」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。

ケーブルを接続します

1 イーサネットケーブルとハブを準備します。

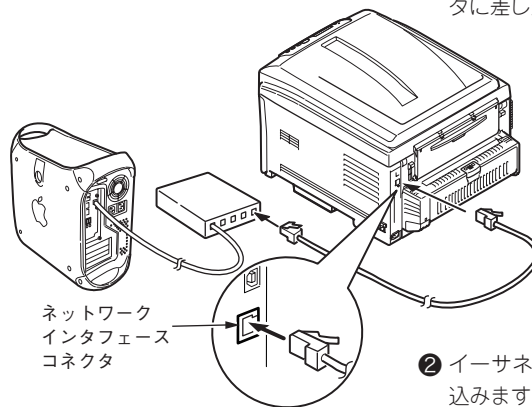
プリンタにイーサネットケーブルとハブは添付されていません。イーサネットケーブル（カテゴリ 5、ツイストペアケーブル、ストレート）とハブを別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉 〈ハブ〉

2 プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（21 ページ）をご覧ください。

3 プリンタをネットワークに接続します。

❶ イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

❷ イーサネットケーブルをハブに差し込みます。

セットアップします

ネットワーク接続のセットアップについて

Mac OS X、プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

1 印刷する方法を決めます。

Mac OS X から印刷するためには、TCP/IP を使用する方法、Bonjour（ボンジュール）/Rendezvous（ランデブー）を使用する方法の 2 種類があります。まず、どちらを利用するか決めます。

印刷する方法	特　長
TCP/IP	沖データ製の TCP/IP を使用します。
Bonjour（ボンジュール） Rendezvous（ランデブー）	Mac OS X 10.4 〜（Mac OS X 10.3 以前では Rendezvous）が標準で持っている機能を使用します。

2 セットアップの流れ

TCP/IP

Macintosh に TCP/IP を設定します。

プリンタに IP アドレスを設定します。

プリンタドライバをインストールします。

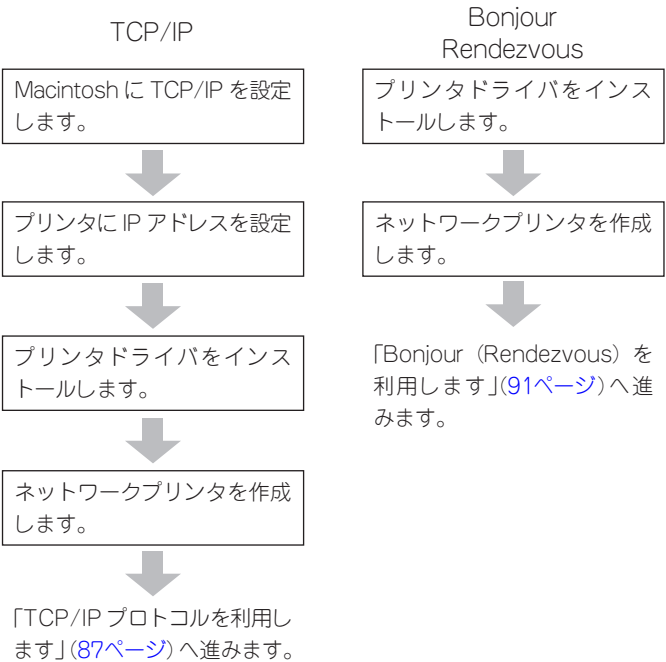
ネットワークプリンタを作成します。

「TCP/IP プロトコルを利用します」（87ページ）へ進みます。

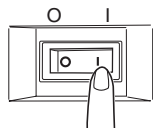
Bonjour Rendezvous

プリンタドライバをインストールします。

ネットワークプリンタを作成します。

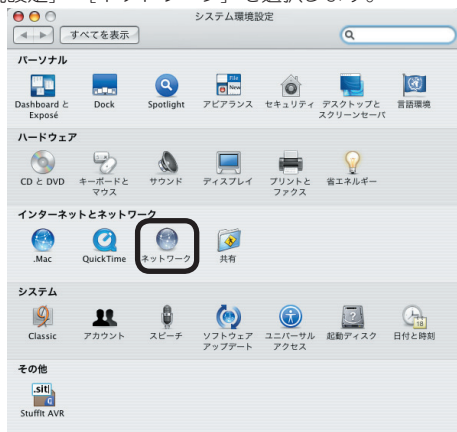
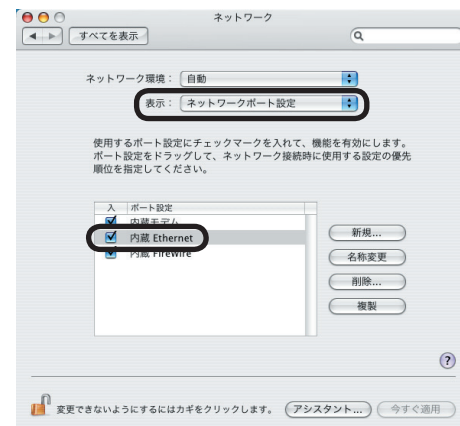
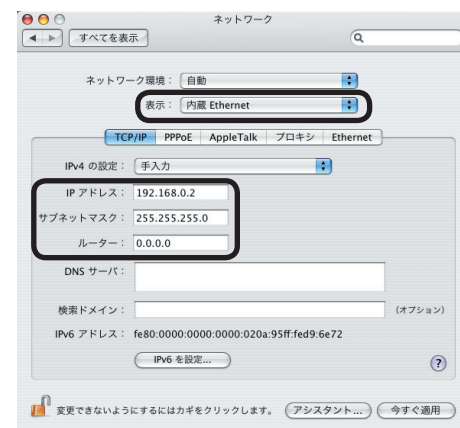
「Bonjour（Rendezvous）を利用します」（91ページ）へ進みます。

TCP/IP プロトコルを利用します

以下の説明は、Mac OS X 10.4.4 を例にしています。

1 プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると操作パネルに「トナーゲージ」が表示されます。

2 Macintosh を設定します。

❶ Macintosh を起動します。

❷［システム環境設定］-［ネットワーク］を選択します。

❸［表示］-［ネットワークポート設定］を選択し、［内蔵 Ethernet］にチェックがついていることを確認します。

❹［表示］-［内蔵 Ethernet］-［TCP/IP］タブを選択し、IP アドレス、サブネットマスク、必要に応じてルーター、DNS サーバを入力し、［今すぐ適用］をクリックします。

メモ DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、設定で［DHCP サーバを参照］を選択します。

コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

コンピュータ
- IP アドレス：192.168.0.1 ～ 254 のいずれか
- サブネットマスク：255.255.255.0
- ゲートウェイ：0.0.0.0（使用しません）
- DNS：使用しません

プリンタ
- IP アドレス：192.168.0.1 ～ 254 のいずれか（コンピュータと異なるもの）
- サブネットマスク：255.255.255.0
- ゲートウェイ：0.0.0.0
- DHCP/BOOTP を使用する：チェックしない
- サーバを使用しないアドレス解決：チェックしない
- LAN：SMALL

- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたりインターネットに接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、インターネット接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ（DHCP など）は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、インターネット接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。
- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

3 プリンタに IP アドレス等を設定します。

すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」（89 ページ）へ進みます。

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ メニュー選択ボタンを数回押し、［ネットワークメニュー］を表示します。

❸ 設定ボタンを押します。

❹［TCP/IP ／ユウコウ　＊］と表示されていることを確認します。

［TCP/IP ／ムコウ　＊］と表示されている場合は次の設定を行います。

① 設定ボタンを押します。

② メニュー選択ボタンを押し、［TCP/IP ／ユウコウ］を表示します。

③ 設定ボタンを押し、値の右側に［＊］を付けます。

④「戻る」スイッチを押します。

❺ メニュー選択ボタンを数回押し、［IP アドレス］を表示します。

❻ 設定ボタンを押します。

❼ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、IP アドレスの 1 桁目の値にします。

❽ 設定ボタンを押し、次の桁に移動します。❼と❽を繰り返して、全ての桁の値を設定します。

❾ 戻るボタンを押します。

以後、❹～❽を繰り返し、［サブネットマスク］、［ゲートウェイアドレス］を設定します。

❿ オンラインボタンを押し、［トナーゲージ表示］にします。

4 プリンタドライバをインストールします。

注 ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

❶「ソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［OKI］アイコンをダブルクリックします。

❸［Driver］フォルダ内の［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

5 プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

注 プリンタ設定ユーティリティが起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

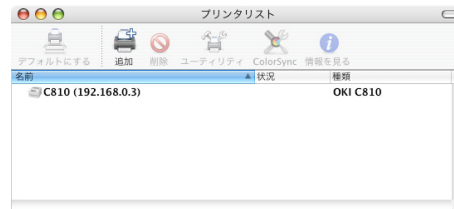
❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の[プリンタ設定ユーティリティ]をダブルクリックします。

❷［追加］をクリックします。

メモ 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

❸ MacOSX10.4 以降では［ほかのプリンタ］をクリックし［OKI TCP/IP］を選択します。MacOSX10.3 以前では［OKI TCP/IP］を選択します。

❹ 機種名のリストの中から［C810］を選択します。プリンタの IP アドレスを入力し、［追加］をクリックします。

❺［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

6 設定を確認します。

❶ テキストエディットなどのアプリケーションを起動します。

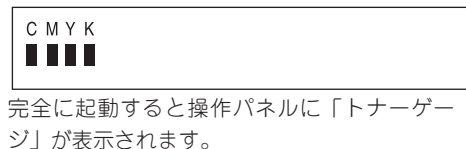
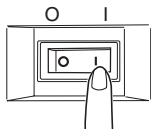
❷［ファイル］-［ページ設定］を開きます。

❸［対象プリンタ］で追加したプリンタ名を選択します。

❹［対象プリンタ］メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

Bonjour（Rendezvous）を利用します

注 Mac OS X 10.3 〜 10.3.8 では使用できません。

1 プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると操作パネルに「トナーゲージ」が表示されます。

2 Macintosh を設定します。

❶ Macintosh を起動します。

❷［システム環境設定］-［ネットワーク］を選択します。

❸［表示］-［ネットワークポート設定］を選択し、［内蔵 Ethernet］にチェックがついていることを確認します。

3 プリンタドライバをインストールします。

注 ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

❶「ソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［OKI］アイコンをダブルクリックします。

❸［Driver］フォルダ内の［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

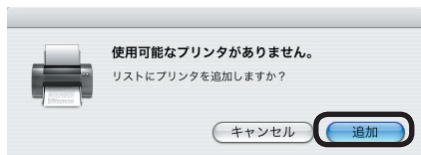
画面に従い、インストールを行ないます。

4 プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

注 プリンタ設定ユーティリティが起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

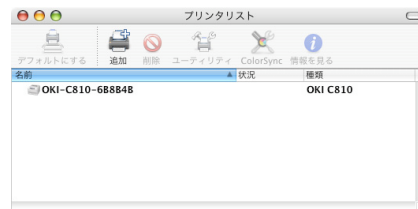
❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷［追加］をクリックします。

メモ 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、[追加] をクリックします。

❸ Mac OS X 10.3 以前では [Rendezvous] を選択します。

❹ プリンタ名を選択し(Mac OS X 10.3 以前では、[プリンタの種類]で[Oki]を選択し、機種名のリストから使用するプリンタ名を選択します)、[追加]をクリックします。

メモ
- プリンタ名は「OKI-C810」+「MAC Address の英数字下 6 桁」です。
- MAC Address は、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。(22 ページ)

❺ [プリンタリスト] に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、[プリンタ設定ユーティリティ] を閉じます。

5 設定を確認します。

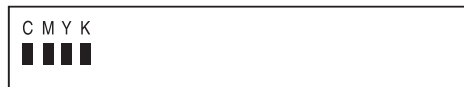
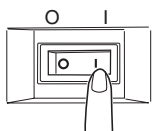
❶ テキストエディットなどのアプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] - [ページ設定] を開きます。

❸ [対象プリンタ] で追加したプリンタ名を選択します。

❹ [対象プリンタ] メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

Mac OS X 10.5 をお使いの方

1 プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると操作パネルに「トナーゲージ」が表示されます。

2 プリンタドライバをインストールします。

Mac OS X 10.3 ～ 10.4.11 をお使いの方は、「セットアップします」(86 ページ) をご覧ください。

ウィルス防御ソフトウエアは OFF にしてください。

❶「ソフトウエア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［OKI］アイコンをダブルクリックします。

❸［Driver］フォルダ内の［Installer for MacOSX］をダブルクリックします。

❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

TCP/IP プロトコルを利用してプリンタの設定をします

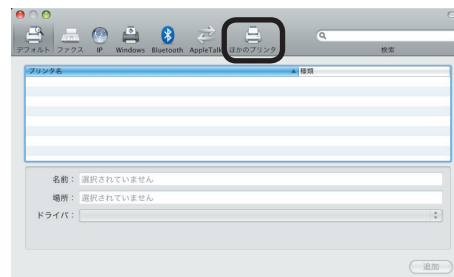
メモ　IP アドレスの設定方法については「TCP/IP プロトコルを利用します」（87ページ）をご覧ください。

［プリンタとファクス］が開いている場合は、×をクリックして閉じてください。

❶［アップルメニュー］-［システム環境設定］を選択します。

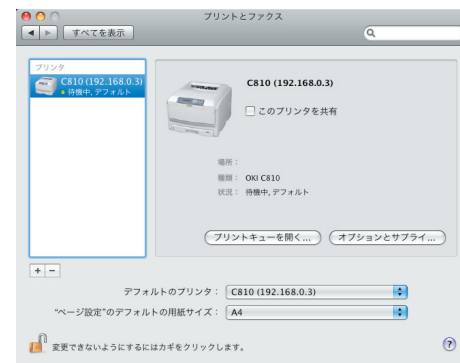
❷［プリントとファクス］をクリックします。

❸［+］をクリックします。

❹［ほかのプリンタ］をクリックします。

❺［OKI TCP/IP］を選択します。

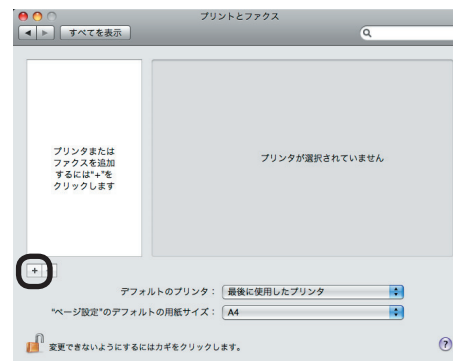
❻機種名のリストの中から［C810］を選択します。プリンタの IP アドレスを入力し、［追加］をクリックします。

❼プリンタリストに追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタとファックス］を閉じます。

7
セットアップします

Bonjour を利用してプリンタの設定をします

メモ ［プリントとファクス］が開いている場合は、×をクリックして閉じてください。

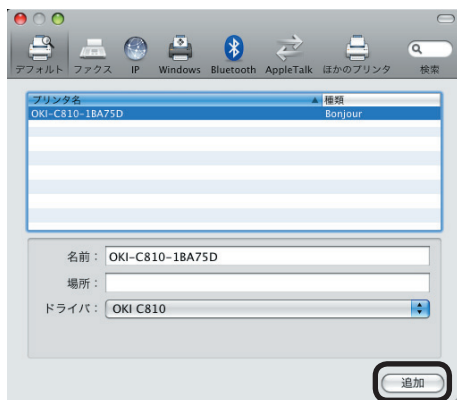
❶［アップルメニュー］-［システム環境設定］を選択します。

❷［プリントとファクス］をクリックします。

❸［+］をクリックします。

❹［デフォルト］をクリックします。

❺ プリンタ名が表示されたら、[種類] に接続したいポート名が表示されていることを確認します。

❻ プリンタを選択し、[ドライバ] メニューに正しい機種名が表示されたら、[追加] をクリックします。

- Bonjour接続の場合、プリンタ名は[OKI-C810] +[MAC Addressの英数字下 6桁] です。
- MAC Address は、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（22 ページ）

❼ プリンタリストに追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、[プリンタとファクス] を閉じます。

❽ [種類] に、追加したプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

印刷できないときには

最初に確認します

現象

- LINK 100M ランプ(緑)/LINK 10M ランプ(緑)を確認します。100BASE-TX/10BASE-T で接続している場合にそれぞれ点灯します。点灯していない場合は、ネットワークが正常に動作していない状態です。
- STATUS ランプ(橙)を確認します。データを受信しているときに点滅します。「常に点灯」「常に消灯」している場合はネットワークが正常に動作していない状態です。
- ハブの LINK ランプが点灯しません。
- Ping に応答が返りません。
- 不完全な印刷となったり、印刷がキャンセルされます。

ネットワーク接続が原因の場合

- プリンタの電源が ON になっていることを確認します。
- ケーブルが確実にプリンタに接続していることを確認します。
- 正しいケーブルで接続されていることを確認します。ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類が存在します。ハブとの接続にはストレートケーブルを使用します。
- ケーブルを接続してからプリンタの電源を ON にします。ケーブルを接続しないで先にプリンタの電源を ON にするとネットワークで接続できないことがあります。

ハブとの相性が原因の場合

ハブとの相性により、通信が安定しない場合があります。

- プリンタの「ハブトノセツゾク」を「10BASE-T HALF」に設定してください。設定方法は以下を参照してください。

❶ メニュー選択ボタンを数回押し、[ネットワークメニュー]を表示します。

❷ 設定ボタンを押します。

❸ メニュー選択ボタンを数回押し、[ハブトノセツゾク]を表示します。

❹ 設定ボタンを押します。

❺ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、[10BASE-T HALF] を表示します。

❻ 設定ボタンを押し、値の右側に [＊] を付けます。

❼ オンラインボタンを押し、[トナーゲージ表示] にします。

- ハブの動作モード(100BASE-TX/10BASE-T、全二重 / 半二重) を「自動切替」から「10BASE-T HALF」にしてください。(設定方法はハブに付属のマニュアルをご覧ください。)

それでも問題が解決しない場合

- [アップルメニュー]-[システム環境設定]-[インターネットとネットワーク]-[ネットワーク]-[表示]-[ネットワークポート設定]で[内蔵 Ethernet]にチェックがついていることを確認します。

8 USB 接続で Mac OS X にセットアップします

動作環境

Mac OS X 10.3 ～ 10.5.2 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種

- 次の機能は使用できません。
  とじ代、とじ位置の設定
  ウォーターマーク
  用紙サイズ変更
  ブラックオーバープリント
  極細線の補正
  1 枚目を別トレイで印刷
  製本印刷
  ポスター印刷
  色見本印刷
  プリンタオプションの自動取得
- 黒色の指定は、CMYK または K のみのいずれかしか指定できません。
- 両面印刷は「両面印刷」パネルの設定を使用してください。
- 「カラー」パネルの［黒の生成］で［黒(K)トナーのみで生成］を設定しているときは、「プリンタオプション」パネルの［100%の黒は常に黒(K)トナーで生成する］の設定に関わらず、常に黒(K)トナーで印刷されます。
- Mac OS X、プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

USB インタフェースケーブルは、USB2.0 仕様で長さ 5m 以内（2m 以内を推奨）のものをお使いください。

ケーブルを接続します

1 USB ケーブルを準備します。

USB ケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様の USB ケーブルを別途用意してください。

2 プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」(21 ページ)をご覧ください。

3 USB ケーブルを接続します。

❶ USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

注 USB ケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。
故障の原因となります。

❷ USB ケーブルを Macintosh の USB インタフェースコネクタに差し込みます。

セットアップします

1 プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると操作パネルに「トナーゲージ」が表示されます。

2 Macintosh を起動します。

3 プリンタドライバをインストールします。

ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

❶「ソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［OKI］アイコンをダブルクリックします。

❸［Driver］フォルダ内の［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

❹管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

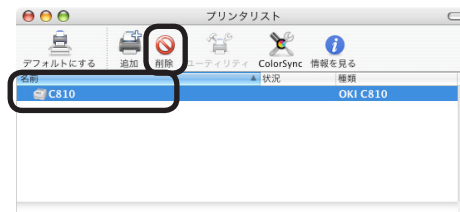
4 プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

注 プリンタ設定ユーティリティが起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

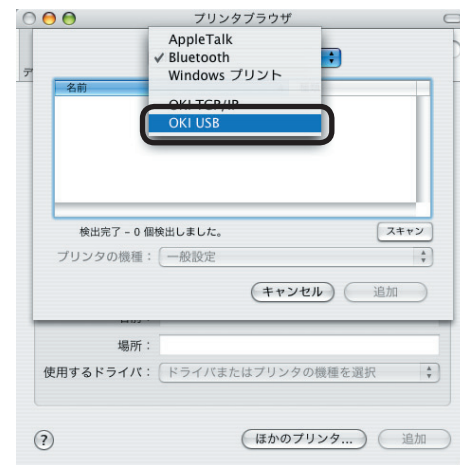
❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷［追加］をクリックします。

メモ 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

注 インストールしようとしているプリンタの名前がすでに表示されている場合は、プリンタ名を選択して［削除］をクリックします。

❸ プリンタのリストを表示します。

Mac OS X 10.4 以降では［ほかのプリンタ］をクリックし［OKI USB］を選択します。Mac OS X 10.3 以前では［OKI USB］を選択します。

8
セットアップします

❹ 使用するプリンタを選択します。

機種名のリストから使用するプリンタを選択して［追加］をクリックします。

❺［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

5 設定を確認します。

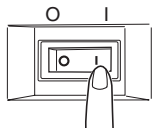
❶ テキストエディットなどのアプリケーションを起動します。

❷［ファイル］-［ページ設定］を開きます。

❸［対象プリンタ］で追加したプリンタ名を選択します。

❹［対象プリンタ］メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

Mac OS X 10.5 をお使いの方

1 プリンタの電源を ON にします。

完全に起動すると操作パネルに「トナーゲージ」が表示されます。

2 プリンタドライバをインストールします。

メモ Mac OS X 10.3 ～ 10.4.11 をお使いの方は､「セットアップします」(102 ページ）をご覧ください。

注 ウィルス防御ソフトウエアは OFF にしてください。

❶「ソフトウエア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［OKI］アイコンをダブルクリックします。

❸［Driver］フォルダ内の［Installer for MacOSX］をダブルクリックします。

❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

3 USB 接続でプリンタの設定をします

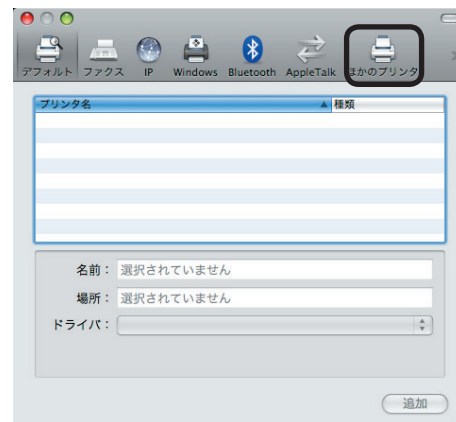
注 ［プリントとファクス］が開いている場合は、×をクリックして閉じてください。

❶［アップルメニュー］-［システム環境設定］を選択します。

8 セットアップします

❷［プリントとファクス］をクリックします。

❸［+］をクリックします。

❹［ほかのプリンタ］をクリックします。

❺［OKI USB］を選択します。

❻［種類］に［沖データ USB プリンタ］と表示されているプリンタ名を選択し、［追加］をクリックします。

❼プリンタリストに追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタとファクス］を閉じます。

USB 接続でセットアップできないときには

現　象	対処方法
USB ケーブルが規格に合っていない可能性があります。	USB2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。
セットアップ手順が間違っています。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。
USB ケーブルを短時間で抜き差ししています。	USB ケーブルを抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
USB ケーブルが外れています。	USB ケーブルを差し込んでください。
USB ケーブルに問題があります。	予備の USB ケーブルがあれば取り替えてみてください。
USB ハブを使用しています。	プリンタと Macintosh を直接接続してみてください。
セットアップを中断しました。	もう一度初めからセットアップしてください。（99 ページ）
プリンタの電源スイッチが OFF になっています。	プリンタの電源を ON にしてください。（20 ページ）
プリンタドライバが正しくインストールされていません。	プリンタドライバを再インストールしてください。（99 ページ）
［オフライン］になっています。	「オンライン」スイッチを押して、［トナーゲージ表示］にしてください。

9 印刷します

使用できる用紙

高品質な印刷を行うためには、材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。弊社推奨紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

用紙の種類、サイズ、厚さについて

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法や排出方法に制限があったり、プリンタのメニュー設定の［メディアウェイト］、［メディアタイプ］で設定する内容が異なります。詳しくは「給紙方法と排出方法を決めます」（115 ページ）と「メディアウェイトとメディアタイプを設定します」（116 ページ）をご覧ください。

種類	サイズ　単位：mm（インチ）		厚さ
普通紙	A3	297 × 420	連量55～189㎏(64～220g/㎡) 両面印刷の場合、連量 55 ～ 90 ㎏ (64 ～ 105g/ ㎡) 使用できる用紙サイズは、「A3、A4、A5、B4、B5、レター、リーガル（13 インチ）、リーガル（13.5 インチ）、リーガル（14 インチ）、エグゼクティブ」です。
	A4	210 × 297	
	A5	148 × 210	
	A6	105 × 148	
	B4	257 × 364	
	B5	182 × 257	
	レター	215.9 × 279.4（8.5 × 11）	
	リーガル（13 インチ）	215.9 × 330.2（8.5 × 13）	
	リーガル（13.5インチ）	215.9 × 342.9（8.5 × 13.5）	
	リーガル（14 インチ）	215.9 × 355.6（8.5 × 14）	
	エグゼクティブ	184.2 × 266.7（7.25 × 10.5）	
	カスタム	幅 64 ～ 297 長さ 105 ～ 1320	連量55～189㎏(64～220g/㎡)
はがき	はがき	100 × 148	郵便はがき
	往復はがき	148 × 200	
封筒	封筒 (長形 3 号)	120 × 235	85g/ ㎡の紙を使用したもの
	封筒 (洋形 0 号)	120 × 235	
	封筒 (洋形 4 号)	105 × 235	
	封筒 (角形 2 号)	240 × 332	
	封筒 (角形 3 号)	216 × 277	
	Com-10	104.8 × 241.3 (4.125 × 9.5)	24lb の紙を使用したもので、フラップ部がきちんと折れているもの
	DL	110 × 220（4.33 × 8.66）	
	C5	162 × 229（6.38 × 9.02）	
	C4	229 × 324	
ラベル紙	A4	210 × 297	0.1 ～ 0.2 ㎜
	レター	215.9 × 279.4（8.5 × 11）	
部分印刷用紙	普通紙に準じます	―	連量55～189㎏(64～220g/㎡)
カラー用紙	普通紙に準じます	―	連量55～189㎏(64～220g/㎡)

普通紙

次の条件に合った用紙を使用してください。

- 推奨紙： OKI カラーページプリンタ用紙 エクセレントホワイト A4（型名：PPR-CA4NA), A3（型名：PPR-CA3NA）
  プリンタドライバの用紙厚の設定：[普通紙]
  操作パネルで設定する場合は、メディアウエイト：フツウシ
  メディアタイプ ：フツウシ

  両面印刷の場合は、エクセレントホワイト A4（厚口）（型名：PPR-CA4DA), A3（厚口）(型名：PPR-CA3DA）
  プリンタドライバの用紙厚の設定：[厚い紙]
  操作パネルで設定する場合は、メディアウエイト：アツイカミ
  メディアタイプ ：フツウシ

弊社推奨紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

- 用紙の厚さが連量 55 〜 189kg（64 〜 220g/m^2）の用紙
- 電子写真プリンタ用紙（トナーを用いるプリンタで使用する用紙です）
- 電子写真コピー用紙（トナーを用いる一般の複写機などで使用する用紙です）
  カラー電子写真プリンタ用紙、カラー電子写真コピー紙を推奨します。
- 電子写真プリンタ再生紙（トナーを用いるプリンタで使用する再生紙です）
  (グリーン購入法に適合した電子写真プリンタ用再生紙に対応しています）
  再生紙には、印刷品質を低下させる添加物が含まれているものもあります。必ず電子写真プリンタ再生紙であることを確認の上、使用してください。

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙（コート紙）
- 表面に、のり · 薬品などで特殊加工、耐熱性(210 度)のない特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用の用紙、湿式 PPC 用紙、複写紙、和紙など

- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- 用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙づまりが起こることがあります。
- マルチパーパストレイで印刷するとシワが出ることがあります。このような場合は用紙カセットから給紙してください。
- 電子写真プリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。

はがき

次の条件に合ったはがきを使用してください。

- 郵便はがき、および折っていない郵便往復はがき

以下のはがきは使用しないでください。

- インクジェット用はがき
- 2mm 以上反りがあるはがき
- 切手の貼ってあるはがき
- 写真加工してあるはがき

- 印刷後は反りが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。

封筒

次の条件に合った封筒を使用してください。

- クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式 PPC 用紙で作られた封筒
- 坪量 85g/m² の紙を使用した封筒

以下の封筒は使用しないでください。

- 厚すぎる封筒やプラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- とめ金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- シワや反りのある封筒
- 切手の貼ってある封筒
- 表面に絹目加工（シボ）や浮き出し加工（エンボス）のある封筒
- 撥水加工された封筒

・ 印刷後は反りやシワが発生することがあります。
・ 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
・ トナーの定着が低下することがあります。
・ 封筒の貼り合わせ部分（厚さに段差のある部分)のまわり約 5mm は印刷品位が低下することがあります。
・ 封筒に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。
・ 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。
・ 角形 2 号封筒は手差しで印刷します。

ラベル紙

次の条件に合ったラベル紙を使用してください。

- 推奨紙：LBP-F7XXX（コクヨ製）（総厚：0.1 ～ 0.2mm）
  プリンタドライバの用紙厚の設定：[ラベル紙]
  操作パネルで設定する場合は、メディアウエイト：ヨリアツイカミ
  メディアタイプ　：ラベルシ
- 用紙サイズは A4、レターのみ
- 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しない、電子写真プリンタ用または乾式 PPC 用のラベル紙
- プリンタの熱定着工程で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 用紙の走行で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 表面紙と台紙を合せた用紙の厚さが 0.1 ～ 0.2mm のラベル紙
- 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙
- 台紙に切れ目や折れ目のないラベル紙

・ 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
・ トナーの定着が低下することがあります。
・ ラベル紙の先端に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。
・ 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。

部分印刷用紙

次の条件に合った部分印刷用紙を使用してください。

- 普通紙の条件を満足している用紙
- 部分印刷に使用したインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの

・ 印刷枠を設ける場合、以下の印刷位置のバラツキを十分考慮に入れて設計してください。
書き出し位置精度：± 2mm、用紙の斜行：± 1mm/100mm、画像伸縮：± 1mm/100mm（連量 70kg の場合）
・ インクの上に本プリンタで印刷することはできません。

カラー用紙

次の条件に合ったカラー用紙を使用してください。

- 用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの
- 用紙特性が普通紙と同じで、電子写真プリンタ用の用紙

長尺用紙

次の条件に合った長尺用紙を使用してください。

- 推奨紙：エクセレントホワイト
  A4 長尺（OKI カラーページプリンタ用紙，
  110kg, 型名：PPR-CT4DA）
  A3 長尺（OKI カラーページプリンタ用紙，
  110kg, 型名：PPR-CT5DA）

  プリンタドライバの用紙厚の設定：より厚い紙
  操作パネルで設定する場合は　メディアウエイト：ヨリアツイカミ
  メディアタイプ　：フツウシ
- 用紙サイズは幅 210 ～ 297mm、長さ 356 ～ 1320mm　連量 110kg（128g/m^2）

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙（コート紙）
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性（230℃）のない特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用の用紙、湿式 PPC 用紙、複写紙、和紙など

- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- 用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙づまりが起こることがあります。
- 電子写真プリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。
- 長さが 400mm を超える用紙は、「きれい」（1200 × 600dpi）では印刷されません。「ふつう」（600 × 600dpi）で印刷されます。
- 連量 110kg 以外の長尺用紙は、印刷品位は保証できません。
- 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。

用紙の保管方法

用紙の保管が悪いと、湿気を吸収したり、変色、反りが発生します。このような用紙で印刷すると印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えますので注意が必要です。また実際にお使いになるまで包装紙は開けないでください。

次のような場所に保管してください

- 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- 平らな台の上
- 温度 20℃、湿度 50% RH の環境

次のような場所はさけてください

- 床の上に直接置く
- 直射日光が当たる場所
- 外壁の内側の近く
- 段差や曲がりのある場所
- 静電気が発生する場所
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のある場所
- 複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば

長期間放置した用紙を使用した場合、正常に印刷できないことがあります。

給紙方法と排出方法を決めます

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法と排出方法が異なります。次の手順で全ての条件を満足する方法を確認してください。
用紙の仕様については、「使用できる用紙」（110 ページ）をご覧ください。

1 用紙の種類、厚さ、サイズから給紙方法と排出方法を確認します。

◎：片面、両面印刷とも使用できます
○：片面印刷のみ使用できます
⟁：一部のサイズで使用できます（片面印刷、両面印刷とも）
△：一部のサイズで使用できます（片面印刷のみ）
×：使用できません

種類	厚さ	サイズ	給紙方法				排出方法	
			用紙カセット *1			マルチパーパストレイ手差し	フェイスアップ（表排出）	フェイスダウン（裏排出）
			トレイ 1	トレイ 2*2	トレイ 3*2			
普通紙 *7	連量 55 〜 90kg (64 〜 105g/m²)	A3, A4, A5 B4, B5, レター リーガル (13 インチ) リーガル (13.5 インチ) リーガル (14 インチ) エグゼクティブ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		A6	○	×	×	○	○	×
		カスタム *3	⟁*4	⟁*5	⟁*5	⟁	⟁	⟁*4
	連量 91〜103kg (106 〜 120g/m²)	A3, A4, A5 B4, B5, レター リーガル (13 インチ) リーガル (13.5 インチ) リーガル (14 インチ) エグゼクティブ	○	○	○	○	○	○
		A6	○	×	×	○	○	×
		カスタム *3	△*4	△*5	△*5	○	○	△*4
	連量 104〜 150kg (121 〜 176g/m²)	A3, A4, A5 B4, B5, レター リーガル (13 インチ) リーガル (13.5 インチ) リーガル (14 インチ) エグゼクティブ	×	○	○	○	○	○
		A6	×	×	×	○	○	×
		カスタム *3	×	△*5	△*5	○	○	△*4
	連量 151 〜 189kg (177 〜 220g/m²)	A3, A4, A5 B4, B5, レター リーガル (13 インチ) リーガル (13.5 インチ) リーガル (14 インチ) エグゼクティブ	×	×	×	○	○	×
		A6	×	×	×	○	○	×
		カスタム *3	×	×	×	○	○	×
はがき *6	—	はがき、 往復はがき	×	×	×	○	○	×
封筒 *6*7	—	封筒 (長形 3 号) 封筒 (洋形 0 号) 封筒 (洋形 4 号) 封筒 (角形 2 号) 封筒 (角形 3 号) Com-10, DL, C5, C4	×	×	×	○	○	×
ラベル紙 *6	—	A4	×	×	×	○	○	×

*1：上から順にトレイ 1、トレイ 2、トレイ 3 となります。
*2：トレイ 2、トレイ 3 はオプションです。
*3：カスタムは幅 64 〜 297mm、長さ 105 〜 1320mm です。両面印刷可能なサイズは幅 148 〜 297mm、長さ 182 〜 431mm です。
*4：幅 105 〜 297mm、長さ 148mm、182 〜 431mm です。
*5：幅 148 〜 297mm、長さ 182 〜 431mm です。
*6：はがき、封筒、ラベル紙を設定すると印刷速度が遅くなります。
*7：高温多湿により波打ちが発生した用紙は使用しないでください。（用紙にシワが発生することがあります。）

用紙サイズを A6、A5、A4 縦送りおよび用紙幅が 150mm 以下を設定すると、印刷速度が遅くなる場合があります。

メディアウェイトとメディアタイプを設定します

プリンタの操作パネルでメディアウェイト、メディアタイプを設定します。
メディアウェイトは用紙の厚さ、メディアタイプは用紙の種類に関する設定です。

- メディアウェイト、メディアタイプを適切な値に設定しないと印刷品質が低下したり、定着器ユニットを傷めるおそれがあります。
- 用紙の種類と厚さにより、設定が必要な項目や設定値が異なります。

1 用紙の種類と厚さから、メディアウェイト、メディアタイプの設定値を確認します。

種類	厚さ	プリンタドライバの[用紙厚]の設定 *2	操作パネルの設定値	
			メディアウェイト(用紙の厚さ)	メディアタイプ(用紙の種類)*1
普通紙 *3	55～70kg (64～82g/m²)	普通紙	フツウシ	フツウシ
	71～77kg (83～90g/m²)	やや厚い紙	ヤヤアツイカミ	
	78～90kg (91～105g/m²)	厚い紙	アツイカミ	
	91～110kg (106～128g/m²)	より厚い紙	ヨリアツイカミ	
	111～175kg (129～203g/m²)	ごく厚い紙 1	ゴクアツイカミ 1	
	176～189kg (204～220g/m²)	ごく厚い紙 2	ゴクアツイカミ 2	
はがき *4	—	—	—	—
封筒 *4	—	—	—	—
ラベル紙	0.1～0.17mm 未満	ラベル紙 1	ヨリアツイカミ	ラベルシ
	0.17～0.2mm	ラベル紙 2	ゴクアツイカミ 1	

*1：メディアタイプの工場出荷時の設定は［フツウシ］です。
*2：用紙の厚さ・種類は操作パネルとプリンタドライバで設定することができます。プリンタドライバで設定した場合は、プリンタドライバ設定が優先されます。プリンタドライバの［給紙方法］で［自動選択］が選択されている場合、または［用紙厚］で［プリンタ設定］が選択されている場合は、操作パネルの設定で印刷します。
*3：両面印刷できる用紙の厚さは連量 55～90kg（64～105g/m²）です。
*4：はがき、封筒はメディアウェイト、メディアタイプの設定の必要はありません。

メモ メディアウェイトの［ヨリアツイカミ］、［ゴクアツイカミ］、メディアタイプの［ラベルシ］を設定すると、印刷速度が遅くなります。

2 操作パネルでメディアウェイトを設定します。

- プリンタドライバでメディアウエイトを設定した場合は、操作パネルで以下の設定を行う必要はありません。
- メディアウエイトは、給紙するトレイごとに設定してください。
- はがき、封筒は設定の必要はありません。

ここでは、トレイ 1 で普通紙（連量90kg 紙）に印刷するときの設定手順（[トレイ 1　メディアウエイト] を [アツイカミ] に設定します）を説明します。

❶ メニュー選択ボタンを数回押し、[メディア　メニュー]を表示します。

❷ 設定ボタンを押します。

❸ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、[トレイ 1　メディアウエイト] を表示します。

❹ 設定ボタンを押します。

❺ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、[アツイカミ] を表示します。

❻ 設定ボタンを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、[トナーゲージ表示] にします。

3 操作パネルでメディアタイプを設定します。

- プリンタドライバでメディアタイプを設定した場合は、操作パネルで以下の設定を行う必要はありません。
- メディアタイプの工場出荷時の設定は [フツウシ] です。普通紙に印刷する場合はそのまま使用してください。
- メディアタイプは、給紙するトレイごとに設定してください。
- ラベル紙は必ず設定してください。
- はがき、封筒は設定の必要はありません。

ここでは、マルチパーパストレイでラベル紙に印刷するときの設定手順（[MP トレイ　メディアタイプ] を [ラベルシ] に設定します）を説明します。

❶ メニュー選択ボタンを数回押し、[メディア　メニュー]を表示します。

❷ 設定ボタンを押します。

❸ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、[MP トレイ　メディアタイプ] を表示します。

❹ 設定ボタンを押します。

❺ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、[ラベルシ] を表示します。

❻ 設定ボタンを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

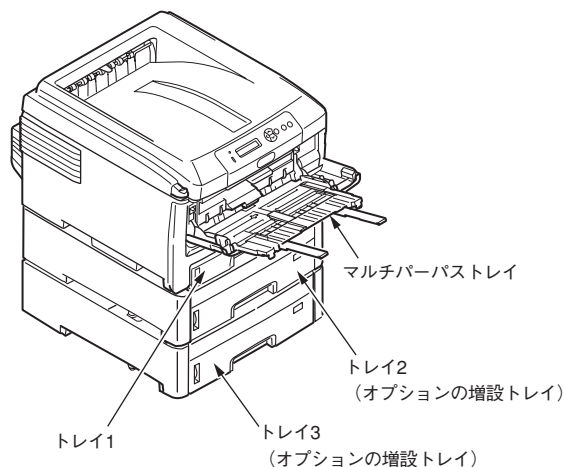
❼ オンラインボタンを押し、[トナーゲージ表示] にします。

印刷します

給紙方法は、トレイ 1、トレイ 2（オプション）、トレイ 3（オプション）、マルチパーパストレイ 4 通りあります。

普通紙（A6 はトレイ 1 のみ）は用紙カセットから印刷します。
はがき、封筒、ラベル紙は用紙カセットから印刷できません。
用紙カセットは、トレイと呼ぶ場合があります。
トレイ 1、トレイ 2（オプション）、トレイ 3（オプション）とも同じ操作になります。

はがき、封筒、ラベル紙はマルチパーパストレイから印刷します。普通紙も印刷できます。

マルチパーパストレイで手差し印刷をすることもできます。
コンピュータから印刷を実行した後にプリンタに用紙をセットし、1 枚ずつ確認してから ◯ オンラインボタンを押して印刷をします。

1 用紙をセットします。

用紙カセットの場合（トレイ 1、トレイ 2、トレイ 3）

❶

用紙ストッパ

用紙ガイド

プレート

注 A6 サイズの用紙をセットする場合は、用紙ストッパを手前まで移動し、外してから図の位置に取り付け直します。

❷

❸

用紙のセット方向

A4(横置き), B5, レター

印刷面を下に向ける

「▽」マーク

用紙ガイド

用紙サイズダイヤル

マルチパーパストレイの場合

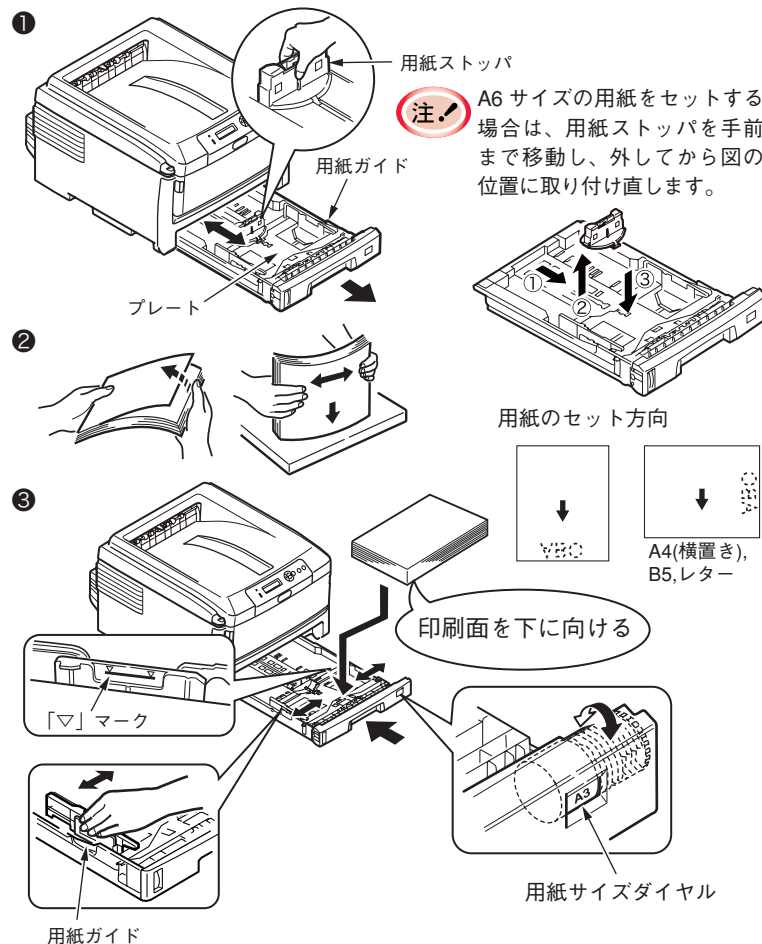
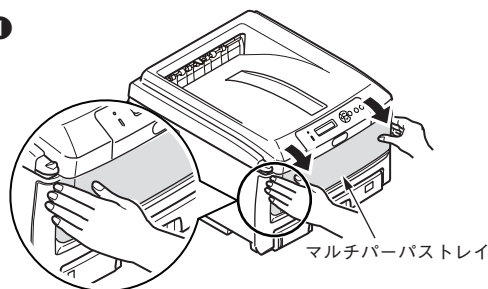
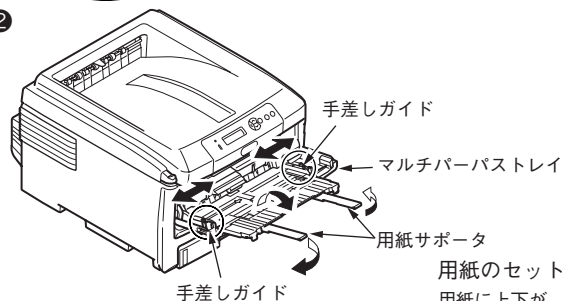
❶

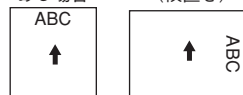
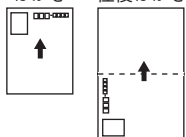
マルチパーパストレイ

❷

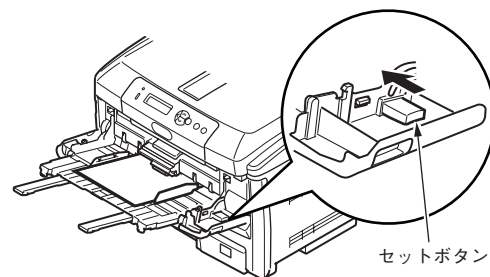
手差しガイド
マルチパーパストレイ
用紙サポータ
手差しガイド

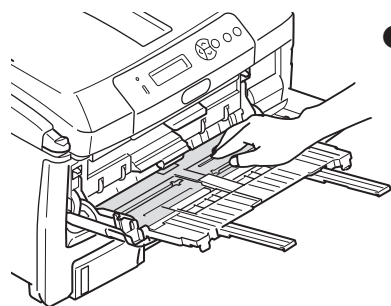
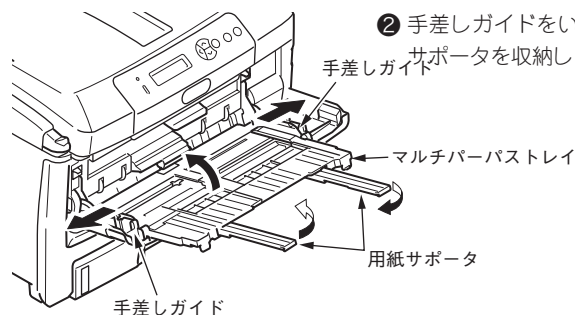
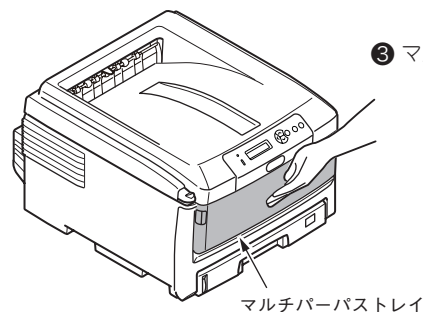
❸

「▽」マーク

印刷する面を上に向けて、まっすぐ突き当たるまで差し込みます

用紙のセット方向

用紙に上下がある場合	A4, B5, レター（横置き）
ABC	ABC

はがき　往復はがき

封筒（長形3号）　封筒（角形3号, 2号）

封筒（洋形0号, 4号）

❹

- 適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。（用紙にシワが発生することがあります。）
- 用紙ガイドと用紙ストッパは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- 用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットしてください。（連量 70kg 紙で 300 枚）（トレイ 2、3（オプション）では 530 枚、マルチパーパストレイでは 100 枚）
- サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- 用紙カセットを差し込むときはあまり勢いよく押さないでください。
- 印刷中の用紙カセットおよび両面印刷時やトレイ 2（オプション）、トレイ 3（オプション）からの印刷時のトレイ 1 の用紙カセットは引き出さないでください。
- 他のプリンタ等で一度印刷した用紙で、裏面印刷はしないでください。
- 用紙カセットでは、はがき、封筒を使用できません。
- はがき、封筒の反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは 2mm 以内に修正してください。（マルチパーパストレイ）
- 封筒は縦送りでセットしてください。（マルチパーパストレイ）
- 封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは、吸入不良になることがあります。折れ曲がりを修正してから使用してください。
- マルチパーパストレイの上に印刷する用紙以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。

マルチパーパストレイの閉じ方

❶ マルチパーパストレイのプレートを、ロックするまで手で押し下げます。

❷ 手差しガイドをいっぱいに広げ、用紙サポータを収納します。

❸ マルチパーパストレイを閉じます。

2 用紙サイズを設定します。

メモ 用紙サイズは、Web ページからも設定できます。詳しくは、「Windows ソフトウェア」の「Web ブラウザ 」(応用編) をご覧ください。

トレイ 1、トレイ 2、トレイ 3 の場合

用紙カセットの用紙サイズダイヤルを回して用紙サイズをセットします。

マルチパーパストレイの場合

プリンタ出荷時にはマルチパーパストレイの用紙サイズが［A4 ヨコオクリ］で設定されています。A4 以外の用紙で印刷する場合には、下記の手順に従ってユーザメニューの用紙サイズを変更する必要があります。

ここでは、マルチパーパストレイで B5 用紙に横送りで印刷するときの設定手順（[MP トレイ　ヨウシサイズ］を［B5　ヨコオクリ］に設定します）を説明します。

❶ メニュー選択ボタンを数回押し、［メディア　メニュー］を表示します。

❷ 設定ボタンを押します。

❸ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、［MP トレイ　ヨウシサイズ］を表示します。

❹ 設定ボタンを押します。

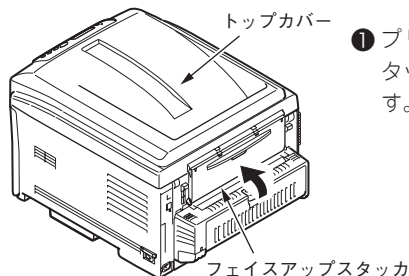
❺ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、［B5　ヨコオクリ］を表示します。

❻ 設定ボタンを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

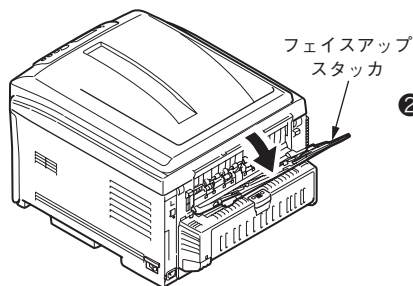
❼ オンラインボタンを押し、［トナーゲージ表示］にします。

3 用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はトップカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量 70kg 紙で約 250 枚をためることができます。

❶ プリンタ後面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
連量 70kg 紙で約 100 枚ためることができます。

❶ プリンタ後面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

注 印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。

4 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

5 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

- Windows では［ワードパッド］、Macintosh では［SimpleText］、Mac OS X では［テキストエディット］を使い、トレイ 1 で B5 サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。
- プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウエイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。
  プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は、「便利な印刷機能」の「プリンタドライバのデフォルトを変更したい」（応用編）をご覧ください。

メモ ［給紙方法］で［自動選択］を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。詳しくは、「便利な印刷機能」の「トレイを自動的に選択したい」（応用編）をご覧ください。

Windows プリンタドライバの場合

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［詳細設定］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［トレイ 1］を選択します。

❻［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択します。

❼［OK］をクリックします。（Windows 2000 では、この操作は必要ありません。）

❽「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

Macintosh プリンタドライバの場合

❶［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷［用紙］で［B5］、［プリント方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙方法］で［トレイ 1］を選択します。

❺［オプション］パネルの［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択します。

❻［印刷］をクリックし、印刷します。

Mac OS X プリンタドライバの場合

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［用紙サイズ］で［B5］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙］パネルで［トレイ 1］を選択します。

❺［プリンタオプション］パネルの［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

10 プリンタの設定項目について

現在の設定を確認します（メニューマップ印刷）

- プリンタのメニューに設定されている値や消耗品の使用状況などを確認したい場合に印刷してください。
- ユーザメニューの設定とネットワークの設定情報、消耗品の使用状況のみ印刷されます。アドミニストレータメニューの設定は印刷されません。
- プリントジョブアカウンティング（オプション）で［ローカルプリント］が［印刷不可］または［カラー印刷不可］に設定されている場合には印刷できません。

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

注 A4 用紙以外で印刷を行うと、全ての内容が印刷されないことがあります。

❷ メニュー選択ボタンを押し、［インフォメーション　メニュー］を表示します。

❸ 設定ボタンを押し、［メニューマップ　インサツ／ジッコウ］を表示します。

❹ 設定ボタンを押します。
メニューマップ印刷が開始されます。

メモ ネットワーク設定情報 (Network Information 2 枚) を印刷するには、❸の後に メニュー選択ボタンを押し、［ネットワーク］を表示させてから、 設定ボタンを押します。

（サンプル）

MenuMap　C810

ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾘｱﾙ ﾊﾞﾝｺﾞｳ:AA00000008　ﾌﾟﾘﾝﾀ ｶﾝﾘ ﾊﾞﾝｺﾞｳ:
CU version:U0.42 [I01.23 U03.16 S3.1.3r B01.00 PPC405PS 200MHz SC000 00000000 00000000 00000000 F50 J0]
PU version:00.00.01 [PI03.10 LO00.02.01 DU00.00.11] ET:000000000304031D261E09000100000F　KYMC-1111
Hiper-C version:00.18
ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ:installed　ﾄﾚｲ1:A4 ﾖｺｵｸﾘ
DIMM Slot A:CU Program ROM
Total Memory Size:128 MB
Flash Memory:2 MB [F50]
JP1　LCD:T1　PNL:T1　MC:CP
Network version:a0.05　Web Remote:00.05

Language format:0.50
Language version:0.70
Language:JAPANESE

ENGINE:705 K:123 C:57 T:2:2:2:2, I:0:0:0:0, B:0, F:0

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ ﾒﾆｭｰ
ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ ｲﾝｻﾂ
ﾈｯﾄﾜｰｸ
DEMO1
ｼｭｳｹｲｹｯｶ ｲﾝｻﾂ

ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ ﾒﾆｭｰ
ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ ｽﾀｰﾄ

ｲﾝｻﾂ ﾒﾆｭｰ	
ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ	1
ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ	ﾄﾚｲ1
ｼﾞﾄﾞｳ ﾄﾚｲ ｷﾘｶｴ	ｵﾝ
ﾄﾚｲ ｾﾝﾀｸｼﾞｭﾝｼﾞｮ	ｼﾀ ﾎｳｺｳ
MP ﾄﾚｲ ﾉ ﾂｶｲｶﾀ	ｼﾖｳｼﾅｲ
ﾖｳｼ ﾁｪｯｸ	ﾕｳｺｳ
ﾓﾉｸﾛ ｲﾝｻﾂ ｿｸﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ

ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	
ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼｻｲｽﾞ	ｶｾｯﾄｻｲｽﾞ
ﾄﾚｲ1 ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ
ﾄﾚｲ1 ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ﾌﾂｳｼ
ﾄﾚｲ1 ﾘｰｶﾞﾙ ｻｲｽﾞ	ﾘｰｶﾞﾙ14
MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A4 ﾖｺｵｸﾘ
MP ﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ
MP ﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ﾌﾂｳｼ
ﾋｮｳｼﾞﾀﾝｲ	ﾐﾘﾒｰﾄﾙ

ｶﾗｰ ﾒﾆｭｰ	
ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲ ﾓｰﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ
ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲ	
ｼﾞﾄﾞｳ ｲﾛｽﾞﾚ ﾎｾｲ	
C ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0
M ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0
Y ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0

ｼｽﾃﾑ ｺｳｾｲ ﾒﾆｭｰ	
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ	15 ﾌﾝ
ｱﾗｰﾑ ｶｲｼﾞｮ	ｵﾝﾗｲﾝ
ﾏﾆｭｱﾙ ﾀｲﾑｱｳﾄ	60 ﾋﾞｮｳ
ﾀｲﾑｱｳﾄ ｲﾝｻﾂ	90 ﾋﾞｮｳ
ﾄﾅｰﾌｿｸ ｲﾝｻﾂｹｲｿﾞｸ	ｹｲｿﾞｸ
ｼﾞｬﾑ ﾘｶﾊﾞｰ	ｵﾝ
ｴﾗｰ ﾚﾎﾟｰﾄ	ｵﾌ

USB ﾒﾆｭｰ	
ｿﾌﾄ ﾘｾｯﾄ	ﾑｺｳ
SPEED	480Mbps
ｼﾘｱﾙﾅﾝﾊﾞ	ﾕｳｺｳ

ﾈｯﾄﾜｰｸﾒﾆｭｰ	
TCP/IP	ﾕｳｺｳ
NETBEUI	ﾑｺｳ
IPｱﾄﾞﾚｽｾｯﾃｲ	ｼﾞﾄﾞｳ
IPｱﾄﾞﾚｽ	192.168.100.100
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ	255.255.255.0
ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ	0.0.0.0
WEB	ﾕｳｺｳ
TELNET	ﾑｺｳ
FTP	ﾑｺｳ
SNMP	ﾕｳｺｳ
ﾈｯﾄﾜｰｸﾉｷﾎﾞ	ﾌﾂｳ
ﾊﾌﾞﾄﾉｾﾂｿﾞｸ	ｼﾞﾄﾞｳ
ｺｳｼﾞｮｳｼｭｯｶｼﾞｾｯﾃｲ	

ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾒﾆｭｰ	
ﾒﾆｭｰ ﾘｾｯﾄ	
ﾒﾆｭｰ ｾｯﾃｲｦ ﾎｿﾞﾝ	
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｷﾉｳ	ﾕｳｺｳ
ﾌﾂｳｼ ｸﾛ ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0
ﾌﾂｳｼ ｶﾗｰ ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0
SMR ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0
BG ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	0

ｼﾞｭﾐｮｳ ﾒﾆｭｰ	
ﾄﾚｲ1 ｶｳﾝﾄ	615
MPﾄﾚｲ ｶｳﾝﾄ	12
K ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ 72 %
C ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ 75 %
M ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ 74 %
Y ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ 74 %
ﾍﾞﾙﾄ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ 93 %
ﾃｲﾁｬｸｷ ﾕﾆｯﾄ	ﾉｺﾘ 99 %
K ﾄﾅｰ (6.0K)	ﾉｺﾘ 100 %
C ﾄﾅｰ (2.0K)	ﾉｺﾘ 70 %
M ﾄﾅｰ (2.0K)	ﾉｺﾘ 70 %
Y ﾄﾅｰ (2.0K)	ﾉｺﾘ 70 %

現在のメニュー設定を保存します

プリンタの操作パネルでの設定を保存できます。

注
- ユーザメニューのみ保存できます。
- 「ネットワークメニュー」カテゴリは保存されません。

❶ メニュー選択ボタンを数回押し、[メンテナンス　メニュー]を表示します。

❷ 設定ボタンを押します。

❸ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、[メニュー　セッテイヲ　ホゾン／ジッコウ］を表示します。

❹ 設定ボタンを押し、[ジッコウシマスカ?］を表示します。

❺ 設定ボタンを押します。

設定値が保存されます。

メモ 現在の設定を、保存されている設定に変更することができます。

❶ メニュー選択ボタンを数回押し、[メンテナンス　メニュー］を表示します。

❷ 設定ボタンを押します。

❸ メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、[ホゾンメニューニ　モドス／ジッコウ］を表示します。

❹ 設定ボタンを押し、[ジッコウシマスカ?］を表示します。

❺ 設定ボタンを押します。

設定値が、保存されている設定に変更されます。

設定値を初期化します

・ユーザメニューのみ初期化します。
・「ネットワークメニュー」カテゴリの初期化は、「ネットワークメニュー」カテゴリ内の［ｺｳｼﾞｮｳｼｭｯｶｼﾞｾｯﾃｲ］で行ってください。

❶ ボタンを数回押し、[メンテナンス　メニュー]を表示します。

❷ 設定ボタンを押します。

❸ ボタンまたは ボタンを数回押し、[メニュー　リセット／ジッコウ］を表示します。

❹ 設定ボタンを押します。

11 メンテナンスをします

トナーカートリッジを交換します

⚠警告

・トナーまたは、トナーカートリッジを火中に投入しないでください。トナーがはねて、やけどの原因になります。

・トナーカートリッジを、火気のある場所に保管しないでください。引火して、火災ややけどの原因になります。

・こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより発火する可能性があります。床などにこぼれてしまったトナーは、ぬれた布などでふき取ってください。

⚠注意

・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

・トナーカートリッジは、子供の手に触れないようにしてください。もし､子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

・トナーを吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。

・トナーが目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナーを飲み込んだ場合は、大量の水を飲んでトナーをうすめてください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・紙づまりの処置やトナーカートリッジを交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。

・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

・トナーカートリッジを分解しないでください。トナーが飛び散り、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

・使用済みのトナーカートリッジは、トナーが飛び散らないように袋に入れて保管してください。

トナーカートリッジの交換の目安

トナーが少なくなると操作パネルに［＊　トナーコウカン　ジュンビ］（＊は各色を表わします）のメッセージが表示されますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。そのまま印刷を続けると［トナーヲ　コウカンシテクダサイ］を表示して印刷を停止しますので、トナーカートリッジを交換してください。
お使いの環境によっては、メッセージが表示される前に印刷が薄くなることもあります。このようなときは、トナーカートリッジを外して、イメージドラムカートリッジ内のトナーを確認し、空の場合は新しいトナーカートリッジに交換してください。
トナーカートリッジ交換の目安は、以下の通りです。

- 標準トナーカートリッジの場合：約 7,000 枚
- トナーカートリッジ S タイプの場合：約 2,500 枚
- イメージドラム添付のトナーカートリッジの場合：約 2,700 枚

新しいドラムカートリッジに 1 本目のトナーカートリッジを取りつけたときの交換の目安は以下のようになります。これは、新しいイメージドラムカートリッジ内にトナーが入っていないので、1 本目のトナーカートリッジからトナーを充填するためです。

- 標準トナーカートリッジの場合：約 5,500 枚
- トナーカートリッジ S タイプの場合：約 1,000 枚
- イメージドラム添付のトナーカートリッジの場合：約 1,200 枚

オンライン ＊　トナーコウカン　ジュンビ	→	トナーヲ　コウカンシテクダ゛サイ ｎｎｎ：＊　トナーカ゛　アリマセン

メモ
- ［トナーコウカン　ジュンビ］を表示してから［トナー　ナシ］になるまでの目安は、約 250 枚です。

- 製品購入時に添付されているトナーカートリッジは、約 2,300 枚印刷可能です。
- 開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。
- ［トナーヲ　コウカンシテクダサイ］表示の後も、トップカバーを開閉することにより、A4 サイズ、ISO パターンで約 100 枚（約 20 枚を 5 回）印刷できますが、それ以降の印刷動作ができなくなります。イメージドラムカートリッジの故障の原因となりますので、トナーカートリッジを交換してください。
- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
- トナーカートリッジの印刷可能枚数は、用紙サイズが A4、印字濃度が工場出荷時設定で「ISO/IEC 19798」に準拠した値です。実際に印刷可能な枚数は、お客様のご使用状況により、異なります。「ISO/IEC 19798」は、国際標準化機構（International Organization for Standardization）より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準です。

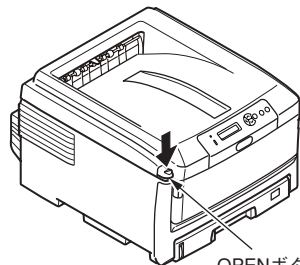
品　名	型　名
トナーカートリッジ　ブラック	TNR-C3KK1
トナーカートリッジ　イエロー	TNR-C3KY1
トナーカートリッジ　マゼンタ	TNR-C3KM1
トナーカートリッジ　シアン	TNR-C3KC1
トナーカートリッジ　ブラック S	TNR-C3KK3
トナーカートリッジ　イエロー S	TNR-C3KY3
トナーカートリッジ　マゼンタ S	TNR-C3KM3
トナーカートリッジ　シアン S	TNR-C3KC3

※お近くの販売店でお求めください。

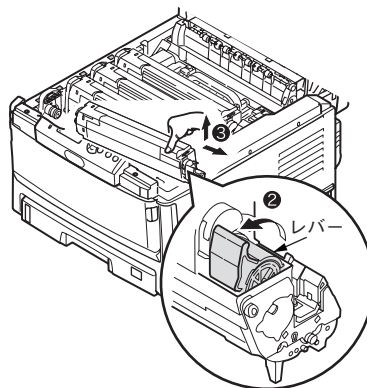
トナーカートリッジを交換します

1 OPEN ボタンを押し下げ、トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 使用済みのトナーカートリッジを取り出します。

⚠警告	使用済みトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

メモ 使用済みトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」（165 ページ）をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

❶ 交換するトナーカートリッジをラベルの色で確認します。

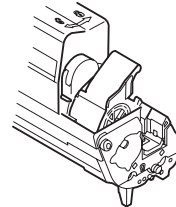
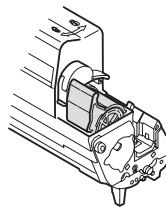
❷ トナーカートリッジの青いレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

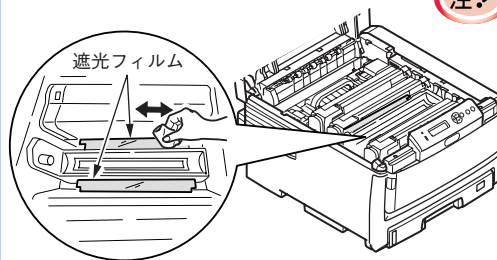
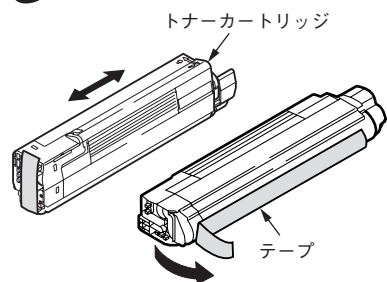
❸ トナーカートリッジのレバー側の端を持って、斜めに持ち上げます。

❹ トナーカートリッジを斜めにしたまま、横方向に引き抜きます。

【トナーカートリッジのレバー位置】

トナーカートリッジを外す位置

トナーカートリッジを取り付けた状態

注 トナーカートリッジのレバーと反対側はイメージドラムカートリッジのポストが差し込まれています。無理に持ち上げたり、引き抜くと、ポストが破損することがあります。

注 トナー交換時に遮光フィルムにトナーを落とした場合は、LED レンズにトナーがつく可能性があります。柔らかいティッシュペーパーで拭きとってください。

3 新しいトナーカートリッジをセットします。

❶ 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出します。

新しいトナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

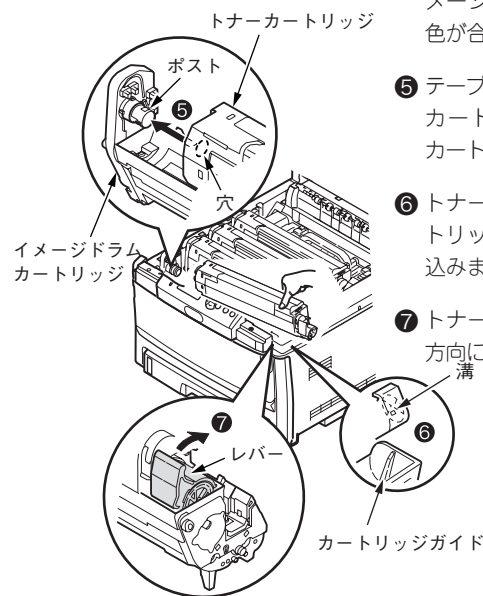
❷ 縦と横に数回振ります。

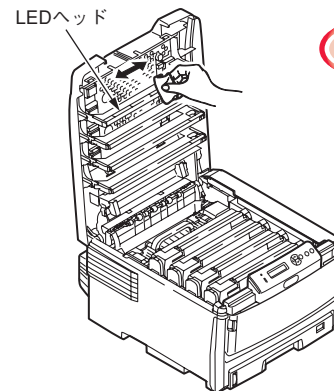
❸ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。

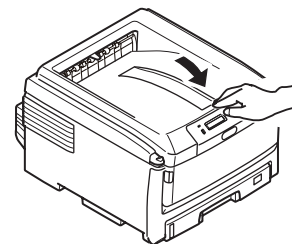
❹ トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認します。

❺ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストに差し込みます。

❻ トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドの突起にしっかり押し込みます。

❼ トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止るまで回します。

- トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーカートリッジのレバーとイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っているか確認してください。色が一致しないとトナーカートリッジは取り付けられないようになっています。
- トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。

4 柔らかいティッシュペーパーで LED ヘッドのレンズ面を軽く拭きます。

メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LED ヘッドを傷めますので使用しないでください。

5 トップカバーを閉じます。

トナーカートリッジを交換しても、［トナーヲ　コウカンシテクダサイ］のメッセージが消えないときは、トナーカートリッジを取り付け直してください。

イメージドラムカートリッジを交換します

⚠警告

- トナーまたは、トナーカートリッジを火中に投入しないでください。トナーがはねて、やけどの原因になります。

- トナーカートリッジを、火気のある場所に保管しないでください。引火して、火災ややけどの原因になります。

- こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより発火する可能性があります。床などにこぼれてしまったトナーは、ぬれた布などでふき取ってください。

⚠注意

- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

- トナーカートリッジは、子供の手に触れないようにしてください。もし､子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

- トナーを吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。

- トナーが目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- トナーを飲み込んだ場合は、大量の水を飲んでトナーをうすめてください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- 紙づまりの処置やトナーカートリッジを交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

- トナーカートリッジを分解しないでください。トナーが飛び散り、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

- 使用済みのトナーカートリッジは、トナーが飛び散らないように袋に入れて保管してください。

イメージドラムカートリッジ交換の目安

イメージドラムカートリッジが寿命になると操作パネルに［＊　ドラムコウカン　ジュンビ］（＊は各色を表わします）のメッセージが表示されます。そのまま印刷を続けると［ドラムヲ　コウカンシテクダサイ］を表示して印刷を停止します。
イメージドラムカートリッジ交換の目安は、A4 サイズの用紙（横送り、片面印刷時）で約 20,000 枚です。ただし、これは一般的な使用状況（一度に 3 枚ずつ）で印刷した場合の枚数です。1 枚ずつ印刷する場合には、約半分でドラム寿命になります。（連続印刷で約 27,000 枚に相当します。）

- ［ドラムコウカン　ジュンビ］を表示してから［ドラム　ジュミョウ］になるまでの目安は、約 500 枚です。（A4 サイズ、横送り、片面印刷、一度に 3 枚ずつ印刷した場合）
- トナーがほとんど無くなっている場合には、トップカバーを開閉しての印刷継続は制限されます。

- 開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
- ［ドラムヲ　コウカンシテクダサイ］表示の後も、トップカバーを開閉することにより、印刷動作を継続することができますが、イメージドラムカートリッジ内のトナーがなくなった時点でそれ以降の印刷動作ができなくなります。
- ［ドラムコウカン　ジュンビ］を表示以降にトナーがほとんど無くなった場合には、500 枚以下で［ドラム　ジュミョウ］となります。また、お使いの環境によっては、［ドラム　ジュミョウ］が表示される前に印刷が薄くなることもあります。
- 封筒、はがき、ラベル紙、ごく厚い紙の場合、モノクロ印刷でもカラードラムを消費する場合があります。

- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
- 純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）

品　名	型　名
イメージドラムカートリッジ　ブラック	ID-C3KK
イメージドラムカートリッジ　イエロー	ID-C3KY
イメージドラムカートリッジ　マゼンタ	ID-C3KM
イメージドラムカートリッジ　シアン	ID-C3KC

お近くの販売店でお求めください。

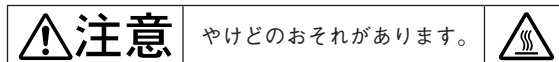
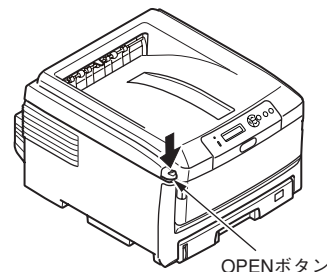
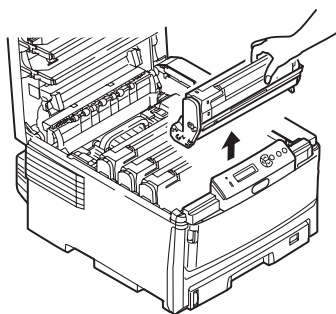
イメージドラムカートリッジを交換します

1 OPEN ボタンを押し下げ、トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

イメージドラムカートリッジを交換します

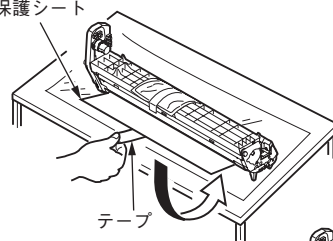
11

2 使用済みのイメージドラムカートリッジを取り出します。

❶ 交換するイメージドラムカートリッジをラベルの色で確認します。

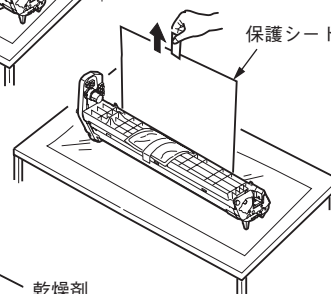
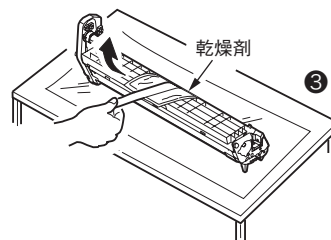
❷ トナーカートリッジをつけたまま、イメージドラムカートリッジを取り出します。

メモ 使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」（165 ページ）をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

⚠警告	使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

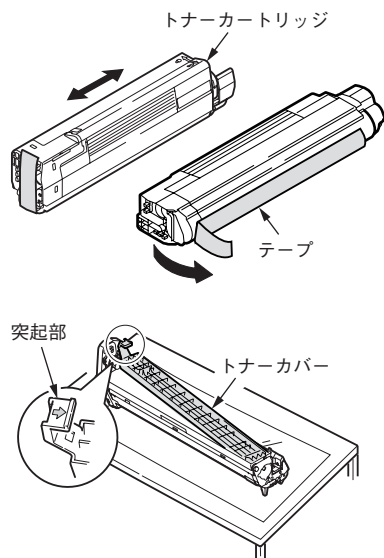
3 新しいイメージドラムカートリッジを準備します。

- イメージドラムを傾けないでください。トナーがこぼれる場合があります。
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。

❶ イメージドラムを新聞紙等の上に置きます。

❷ 保護シートを止めているテープをはがし、矢印の方向に引き抜きます。

❸ 乾燥剤を取り外します。

4 新しいトナーカートリッジをイメージドラムカートリッジに取り付けます。

今まで使用していたトナーカートリッジをセットすることも可能ですが、以下の理由により、新しいトナーカートリッジを使用されることを推奨します。

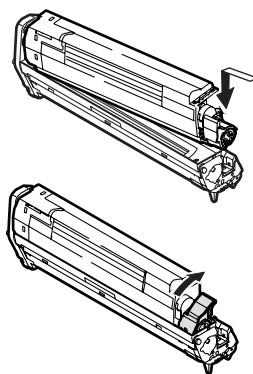
- 今まで使用していたトナーカートリッジが開封後 1 年以上経過している場合は、印刷品質が低下する可能性があります。
- 新しいイメージドラムカートリッジ内にはトナーが入っていないため、セットしたトナーカートリッジからトナーが充填されます。残量の少ないトナーカートリッジをセットした場合、すぐに「トナーヲ　コウカンシテクダサイ」のメッセージが表示される場合があります。
- 今まで使用していたトナーカートリッジをセットした場合、「トナーコウカン　ジュンビ」のメッセージが表示されるまでのトナー残量表示が不正確となります。

❶ 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出します。

新しいトナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

❷ 縦と横に数回振ります。

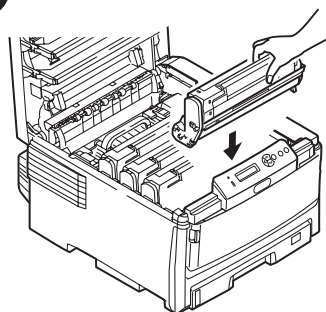
❸ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。

❹ トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認します。

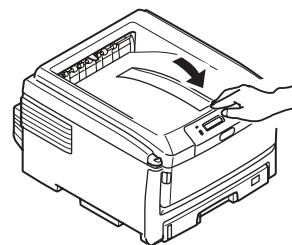
❺ トナーカバーを取り外します。

❻ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストに差し込みます。

❼ トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドの突起にしっかり押し込みます。

❽ トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止るまで回します。

5 イメージドラムカートリッジをプリンタにセットします。

❶ イメージドラムカートリッジのラベルの色とプリンタのラベルの色が合っていることを確認します。

❷ イメージドラムカートリッジを静かにセットします。

6 トップカバーを閉じます。

ベルトユニットを交換します

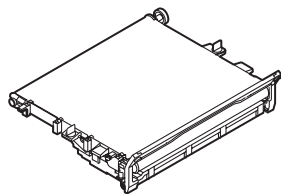
ベルトユニット交換の目安

ベルトユニットの交換時期になると、操作パネルに［ベルト　コウカン　ジュンビ］のメッセージが表示されます。そのまま印刷を続けると［ベルトヲ　コウカンシテクダサイ］を表示し印刷を停止しますので､新しいベルトユニットに交換してください。ベルトユニット交換の目安は、A4 横サイズの用紙（片面印刷時）で約 80,000 枚です。ただし､これは一般的な使用状況で印刷した場合（一度に 3 枚ずつ）の枚数です。1 枚ずつ印刷する場合には、約半分でベルトユニットの寿命になります。

オンライン ヘ゛ルト　コウカン　ジュンビ		ヘ゛ルトヲ　コウカンシテクタ゛サイ ｎｎｎ：ヘ゛ルト　シ゛ュミョウ

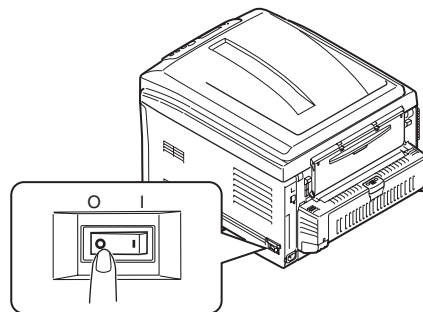
［ベルト　コウカン　ジュンビ］を表示してから［ベルト　ジュミョウ］になるまでの目安は､約 1,000 枚です。(A4 横サイズ､片面印刷､一度に 3 枚ずつ印刷した場合)

「ベルトヲ　コウカンシテクダサイ」表示の後も、トップカバーを開閉することにより、印刷動作を継続することができますが、ある程度印刷すると（印刷動作状況により変動します）それ以降の印刷動作ができなくなります。プリンタの故障の原因となりますので、ベルトユニットを交換してください。

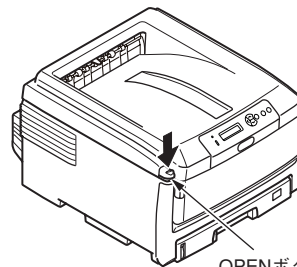
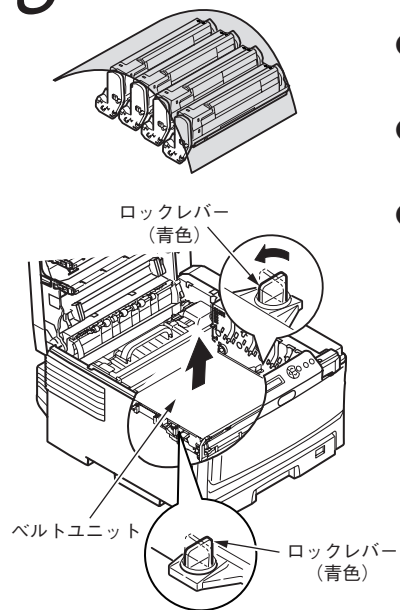
ベルトユニット

型名：BLT-C3C

お近くの販売店でお求めください。

ベルトユニットを交換します

1 プリンタの電源を OFF にします。

2 OPEN ボタンを押し下げ、トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

3 使用済みのベルトユニットを取り出します。

❶ イメージドラムカートリッジ(4 個)を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

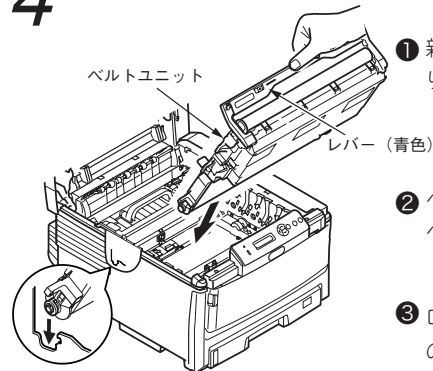
❷ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

❸ ロックレバー(青色 2 ヶ所)を矢印 の方向に回転し、レバー(青色)を持ち、ベルトユニットを取り外します。

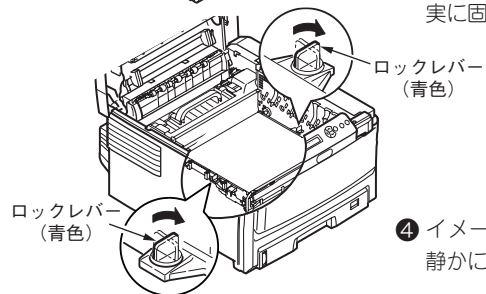
メモ
- 使用済みのベルトユニットの回収を行っています。詳しくは、「使用済み消耗品の回収について」(165 ページ)をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

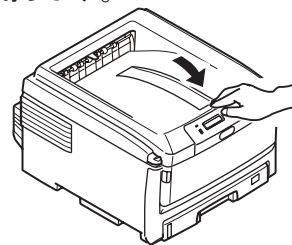
注
- イメージドラム(緑の筒の部分)は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光(約1500 ルクス以上)に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。

⚠警告	使用済みベルトユニットは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

4 新しいベルトユニットをセットします。

❶ 新しいベルトユニットを包装袋から取り出します。

❷ ベルトユニットのレバー(青色)を持ち、ベルトユニットをセットします。

❸ ロックレバー(青色 2 ヶ所)を矢印 🔒 の方向に回転し、ベルトユニットが確実に固定されたことを確認します。

❹ イメージドラムカートリッジ(4 個)を静かにプリンタに戻します。

5 トップカバーを閉じます。

注 イメージドラムカートリッジがセットできなかったり、トップカバーが閉まらない場合は、ベルトユニットのロックレバーの位置を確認してください。また、ロックレバーが正常な位置でない場合、黄色の印刷汚れが発生したり、“Y トナーセンサーエラー” が表示される場合があります。

定着器ユニットを交換します

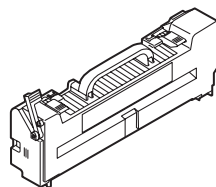
定着器ユニット交換の目安

定着器ユニットの交換時期になると、操作パネルに［テイチャクキ　コウカン　ジュンビ］のメッセージが表示されます。そのまま印刷を続けると、操作パネルに［テイチャクキヲ　コウカンシテクダサイ］のメッセージが表示され、印刷を停止しますので、新しい定着器ユニットに交換してください。
定着器ユニット交換の目安は、A4 サイズの用紙（片面印刷時）で約 100,000 枚です。

オンライン テイチャクキ　コウカン　ジ゛ュンビ゛	→	テイチャクキヲ　コウカンシテクダ゛サイ 354：テイチャクキ　ジ゛ュミョウ

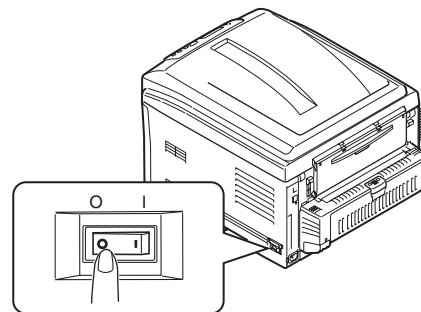
［テイチャクキ　コウカン　ジュンビ］を表示してから［テイチャクキ　ジュミョウ］になるまでの目安は、A4 サイズ（片面印刷）で約 1,250 枚です。

「テイチャクキヲ　コウカンシテクダサイ」表示の後も、トップカバーを開閉するとしばらくは印刷を続けることはできますが、プリンタの故障や紙づまりの原因となりますので、定着器ユニットを交換してください。

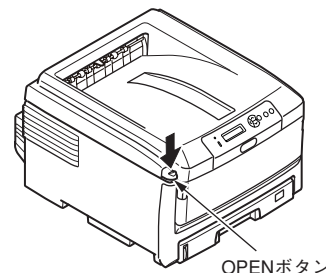
定着器ユニット

型名：FUS-C3E

お近くの販売店でお求めください。

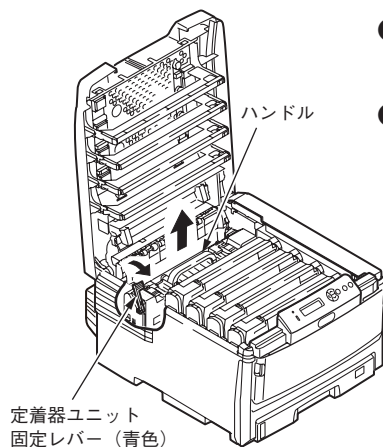
定着器ユニットを交換します

1 プリンタの電源を OFF にします。

2 OPEN ボタンを押し下げ、トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

3 使用済みの定着器ユニットを取り出します。

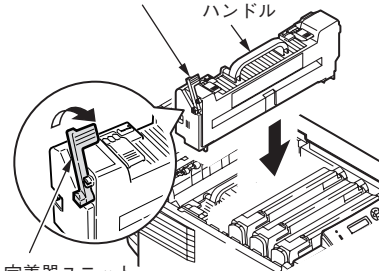
⚠注意 やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっています。手を触れないよう十分注意をしてください。熱いときは無理をせず、冷めるまで待ってから作業を行ってください。

❶ 定着器ユニット固定レバー(青色)を矢印の方向へ起します。

❷ 定着器ユニットのハンドルを持ち、取り出します。

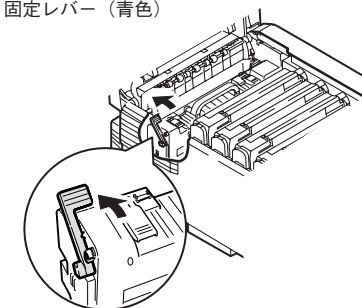
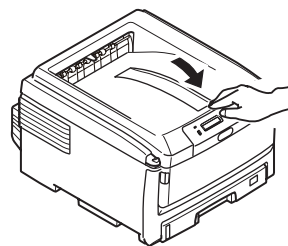
 LEDヘッドに当たらないように注意してください。

メモ 使用済みの定着器ユニットの回収を行っています。詳しくは、「使用済み消耗品の回収について」(165ページ)をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

4 新しい定着器ユニットをセットします。

❶ 新しい定着器ユニットを包装袋から取り出します。

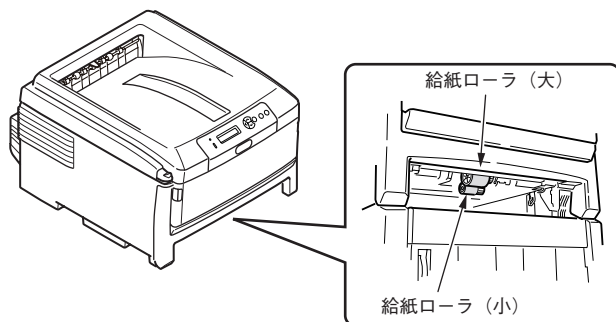
❷ 定着器ユニットの固定レバーを矢印の方向に起こします。

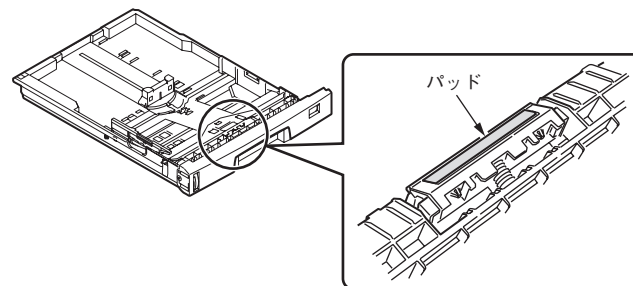
❸ 定着器ユニットのハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに入れます。

❹ 定着器ユニット固定レバー（青色）を奥側に倒し、固定します。

5 トップカバーを閉じます。

給紙ローラとパッドを清掃します

［391：ヨウシ　ジャム］が頻発する場合に行ってください。

1 用紙カセットを引き出します。

2 給紙ローラ(大)、給紙ローラ(小)を、水を含ませてかたく絞った布で拭きます。

3 用紙カセットのパッド部分を、水を含ませてかたく絞った布で拭きます。

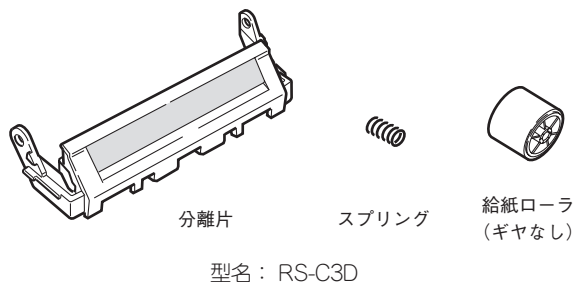
注

- ［392：ヨウシ　ジャム］が頻発する場合はセカンドトレイ / サードトレイ（オプション）を同様に清掃してください。
- ［390：ヨウシ　ジャム］が頻発する場合は、マルチパーパストレイの給紙ローラを同様に清掃してください。

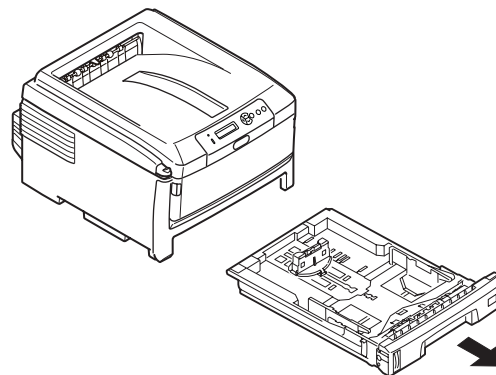
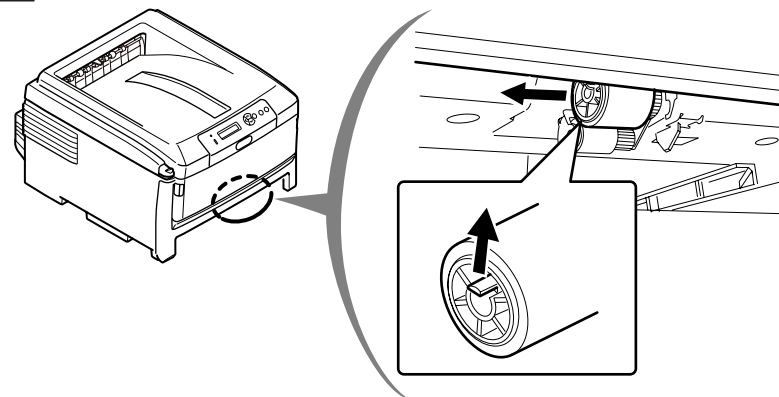
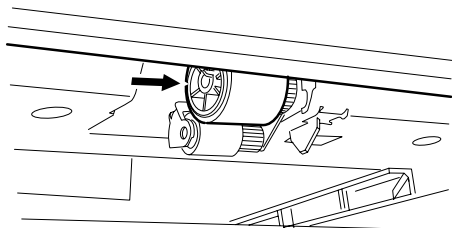
給紙ローラとパッドを交換します

給紙ローラとパッドを清掃しても給紙ミスが頻発する場合、給紙ローラとパッドを交換します。
トレイ 1 では、給紙ローラ 1 ヶと用紙カセットの分離片（パッド）を交換します。
トレイ 2、3（オプション）では、給紙ローラを 3 ヶ交換します。（145 ページ）
マルチパーパストレイでは、給紙ローラ 1 ヶを交換します。（148 ページ）
交換の目安は、各トレイとも、約 120,000 枚です。（使用環境や用紙によって異なります）

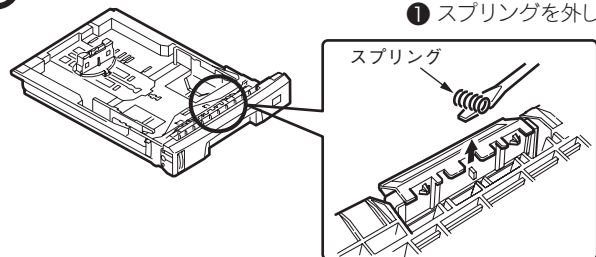
トレイ 1 の給紙ローラと分離片を交換します

給紙ローラセット（トレイ 1 用）

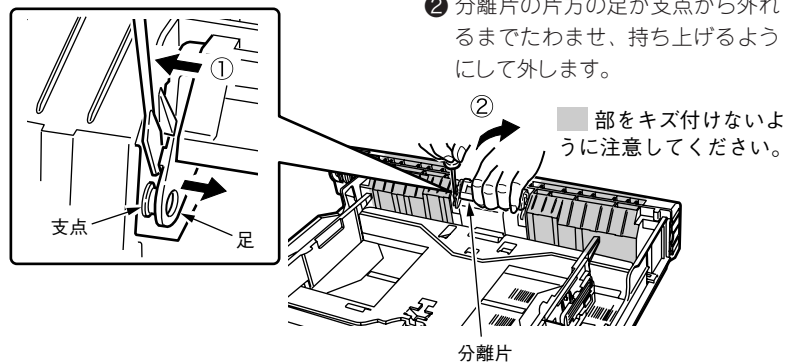
型名： RS-C3D

注 給紙ローラと分離片は必ずセットで交換してください。

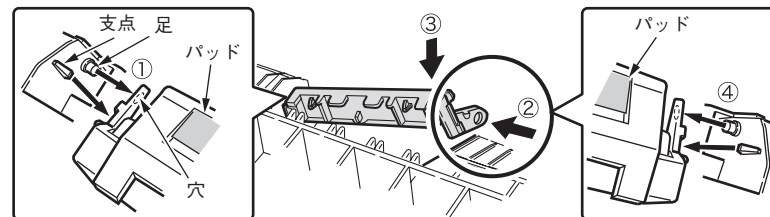
1 プリンタの電源を切り、用紙カセットを引き抜きます。

2 給紙ローラ（大）の爪を外側に広げながら、軸から外します。

3 新しい給紙ローラを軸にさし、回しながら奥までしっかり差し込んでセットします。

4 ローラが抜けないか、確認します。

5 用紙カセットの分離片を外します

❶ スプリングを外します。

スプリング

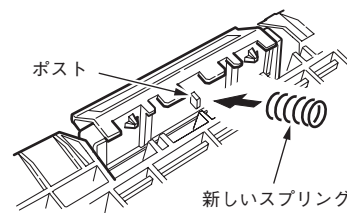
❷ 分離片の片方の足が支点から外れるまでたわませ、持ち上げるようにして外します。

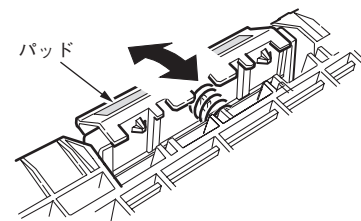
部をキズ付けないように注意してください。

6 新しい分離片を取り付けます。

❶ 新しい分離片の片方の足の穴を支点にいれ、もう片方の足をたわませながら足の穴に支点が入るように真上から押し込みます。

注 パッド（ゴムの部分）にさわらないよう、注意してください。

❷ 両方の足の穴に支点が入っていることを確認します

❸ 新しいスプリングを分離片のポストに差し込んで取り付けます。

- スプリングがとばないよう、注意してください。
- 先に取り外したスプリングも使用可能です。

❹ 支点を中心に分離片がなめらかに動くことを確認します。

パッド（ゴムの部分）にさわらないよう、注意してください。

7 給紙ローラとパッドを清掃します。

142 ページを参照して、給紙ローラとパッドを清掃します。

8 用紙カセットをプリンタにもどします。

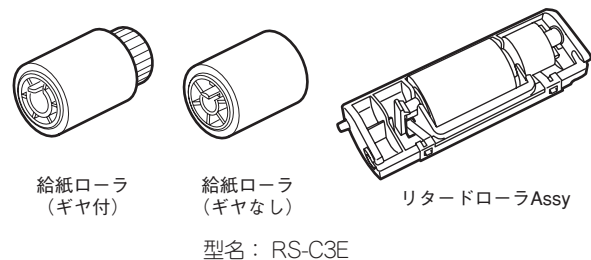
トレイ 2、3（オプション）の給紙ローラを交換します

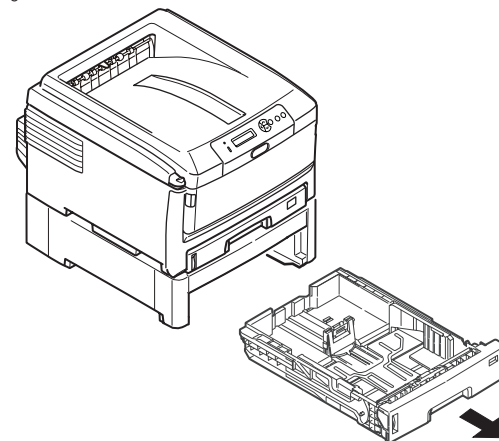
給紙ローラセット（トレイ 2、3 用）

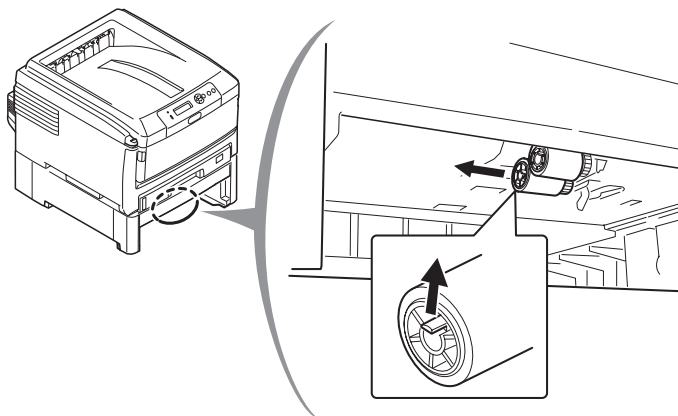
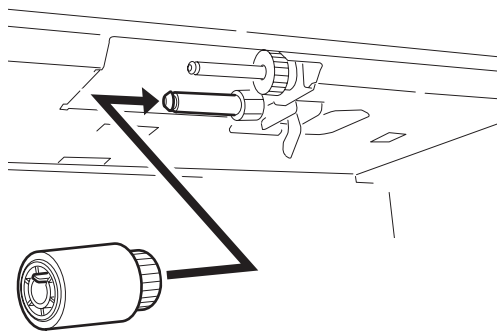
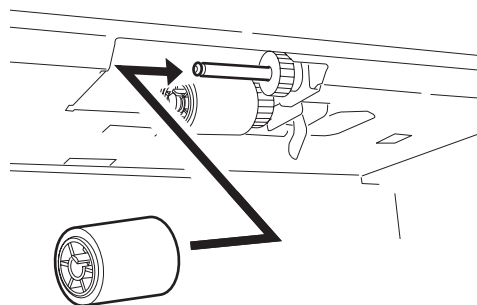
給紙ローラ
（ギヤ付）

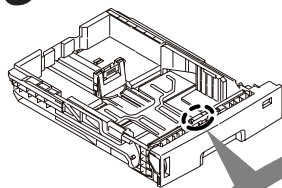
給紙ローラ
（ギヤなし）

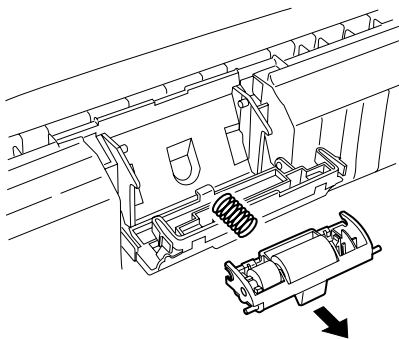
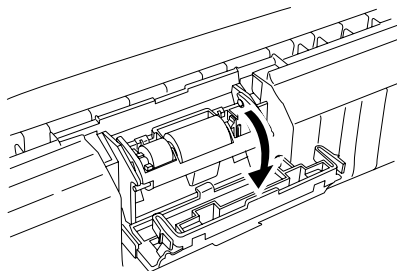
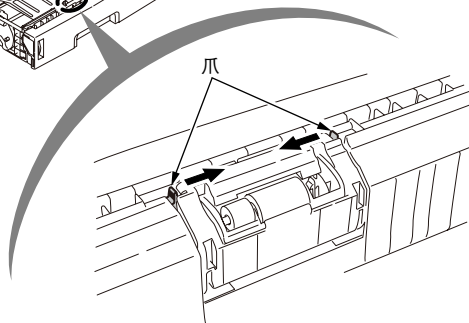
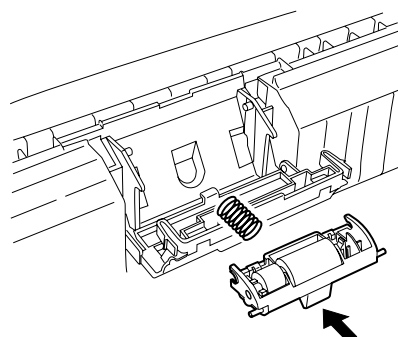
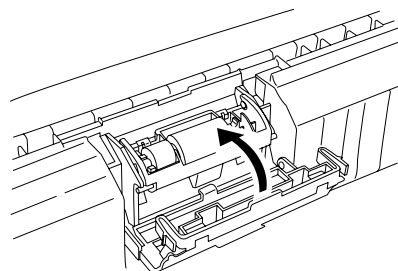
リタードローラAssy

型名： RS-C3E

給紙ローラは必ず 3 個とも交換してください。

1 プリンタの電源を切り、トレイ 2、3 の用紙カセットを引き抜きます。

2 給紙ローラの爪を外側に広げながら、軸から外します。

2個とも外します。

3 新しい給紙ローラ(ギヤ付)を奥側の軸にさし、回しながら奥までしっかり差し込んでセットします。

4 新しい給紙ローラ(ギヤなし)を手前側の軸にさし、回しながら奥までしっかり差し込んでセットします。

5 ローラが抜けないか、確認します。

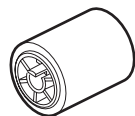
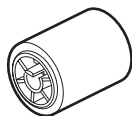
6 用紙カセットのローラを交換します。

❶ 用紙カセットの両側の爪をたわませて外し、手前に回転させ、カバーを外します。

爪

❷ リタードローラ Assy を矢印方向に引っ張り、軸から外します。

❸ 新しい部品を取り付けます。
リタードローラ Assy 背面のボス部にスプリングをはめ、カセット側の軸にリタードローラ Assy の軸受け部を斜め下方向から押し込みます。
リタードローラ Assy が軸を支点になめらかに動作することを確認します。

❹ カバーを閉じます。

❺ ローラが回転することを確認します。

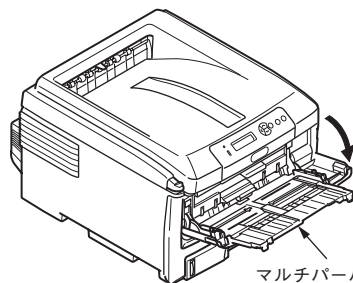
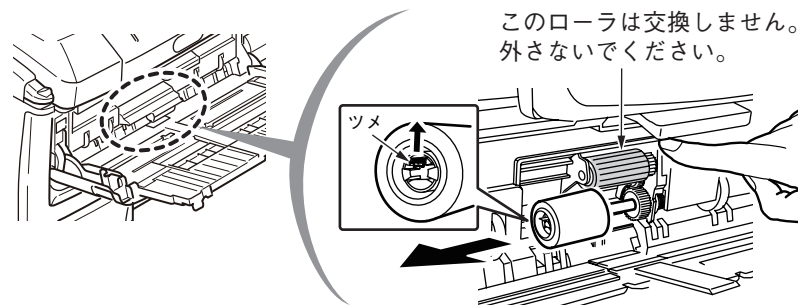
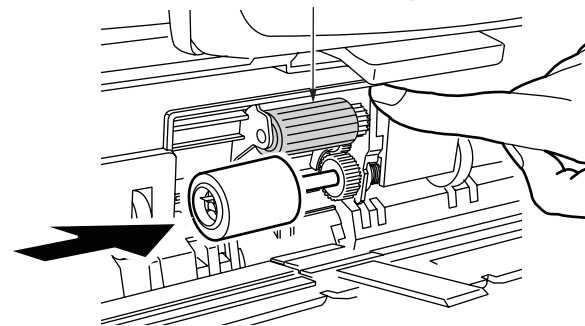
7 用紙カセットをプリンタにもどします。

マルチパーパストレイの給紙ローラを交換します

給紙ローラセット（MPT 用）

型名： RS-C3F　　（予備）

給紙ローラセット（MPT 用）には給紙ローラ 2 個入っていますが、給紙ローラを交換するときは給紙ローラ 1 個を使用してください。もう 1 個の給紙ローラは予備として保管ください。

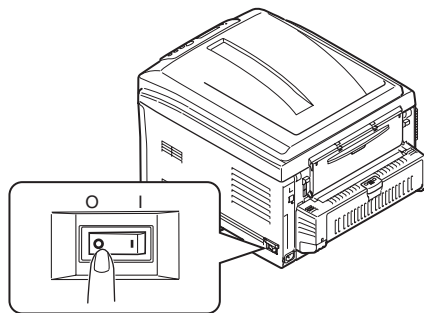
1 プリンタの電源を切ります。

2 マルチパーパストレイを開きます。

3 用紙ピックアップ部を持ち上げ、給紙ローラの爪を外側に広げながら、軸から外します。

4 新しい給紙ローラを軸にさし、回しながら奥までしっかり差し込んでセットします。

5 ローラが抜けないか、確認します。

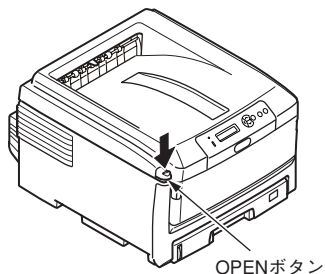
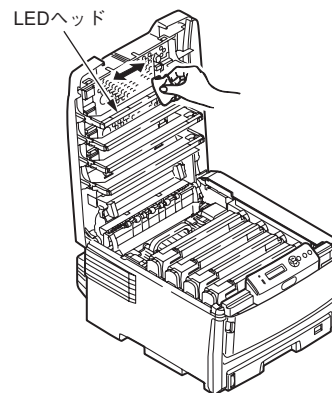
6 マルチパーパストレイを閉じます。

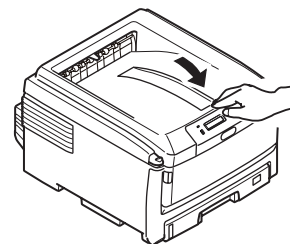
LEDヘッドを清掃します

印刷時にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじんだりする場合に行ってください。

1 プリンタの電源をOFFにします。

2 OPENボタンを押し下げ、トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

3 柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッドのレンズ面(4ヶ所)を軽く拭きます。

注 メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。

4 トップカバーを閉じます。

色ずれ補正調整をします

プリンタは電源を ON にしたときやトップカバーを開閉したとき、また連続して印刷しているとき 400 枚印刷するごとに自動的に色ずれ補正調整を行いますが、色ずれが気になる場合は、プリンタの操作パネルで調整を行ってください。

1. メニュー選択ボタンを数回押し、[カラー　メニュー]を表示します。
2. 設定ボタンを押します。
3. メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、［ジドウ　イロズレ　ホセイ／ジッコウ］を表示します。
4. 設定ボタンを押します。

［オンライン／カラー　チョウセイチュウ］と表示して、色ずれ補正調整動作が開始されます。

濃度補正調整をします

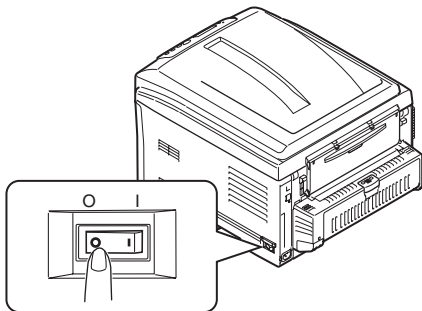
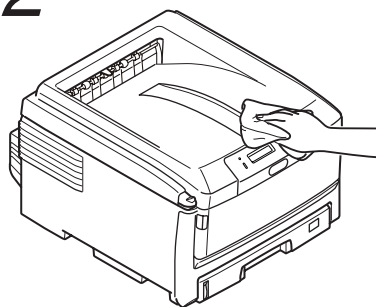
プリンタは新しいイメージドラムカートリッジを取り付けたとき、また連続して印刷しているとき 500 枚印刷するごとに自動的に濃度補正調整を行いますが、印刷濃度が気になる場合は、プリンタの操作パネルで調整を行ってください。

1. メニュー選択ボタンを数回押し、[カラー　メニュー]を表示します。
2. 設定ボタンを押します。
3. メニュー選択ボタンまたは メニュー選択ボタンを数回押し、［ノウド　ホセイ／ジッコウ］を表示します。
4. 設定ボタンを押します。

［オンライン／ノウド　ホセイチュウ］と表示して、濃度補正調整動作が開始されます。

プリンタ表面を清掃します

1 プリンタの電源を OFF にします。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（21 ページ）をご覧ください。

2 プリンタの表面を拭きます。

❶ 水または中性洗剤を含ませて、かたく絞った布で拭きます。

❷ 柔らかい乾いた布で拭きます。

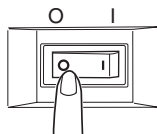
注
- 水または中性洗剤以外は使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。

プリンタを輸送するとき

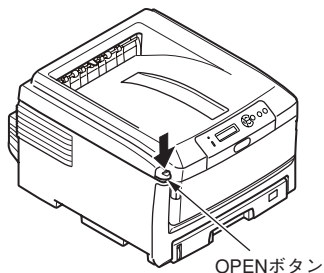
プリンタは精密機器ですので、梱包方法によっては輸送中に破損することがあります。次の手順で輸送してください。

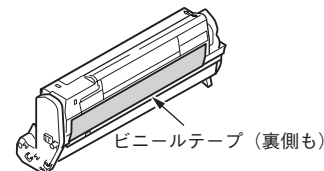
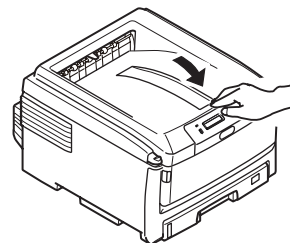
1 プリンタの電源を OFF にし、次の部品を取り外します。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（21 ページ）をご覧ください。

- 電源コード、アース線
- プリンタケーブル
- 用紙カセットに入っている用紙

2 トップカバーを開け、イメージドラムカートリッジ(4 個)を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

3 イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの接合部分をビニールテープで止めて、プリンタに戻します。

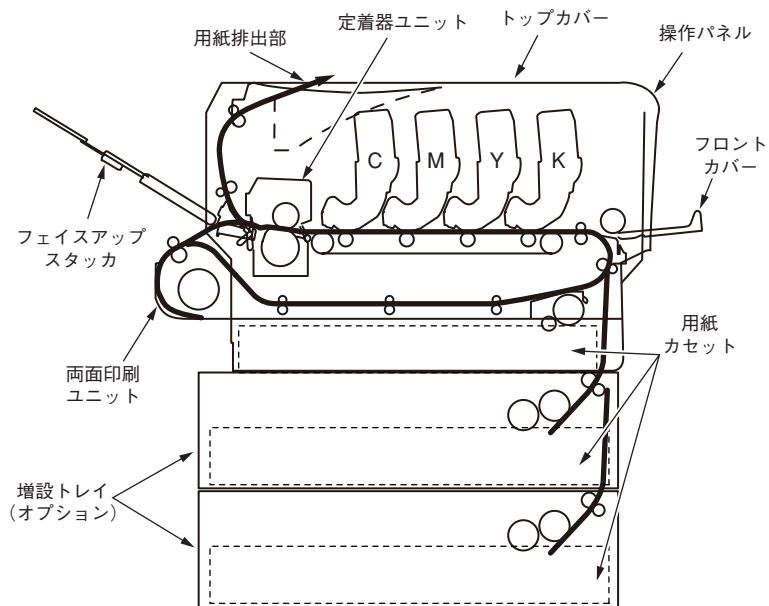
プリンタにイメージドラムカートリッジを同梱して輸送します。トナーがこぼれないようにビニールテープで密封してください。

4 トップカバーを閉じます。

5 緩衝材でプリンタを保護し、梱包箱に入れます。

プリンタ購入時に付いていた梱包箱と緩衝材を使用してください。

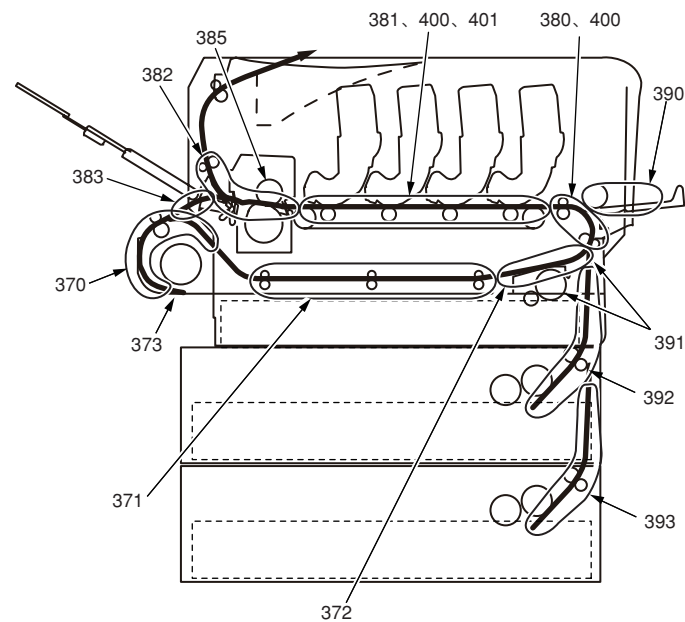
プリンタを輸送後、再度設置するときには、イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジを止めたテープをはがしてください。

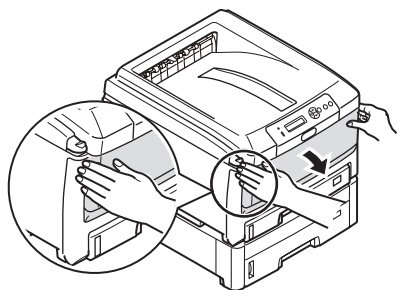
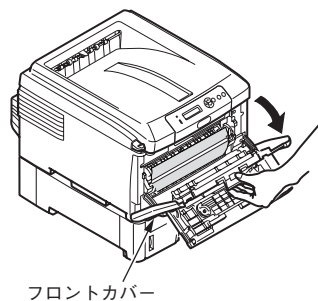
12 紙づまりになったとき

紙づまりになったとき

紙づまりが発生すると、操作パネルに［ヨウシ　ジャム］メッセージが表示されます。
次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

（プリンタを横から見た図）

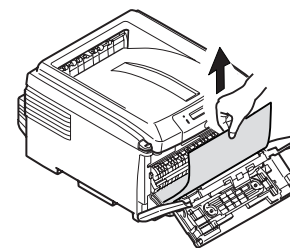
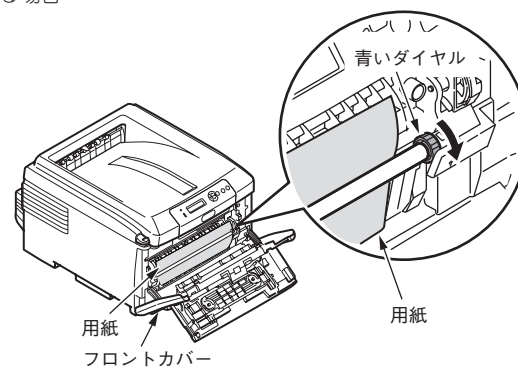
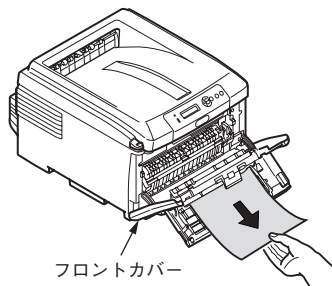
紙づまり（ジャム）発生場所とエラーコード

紙づまりの場所がエラーコードで表示されるので、場所を確認します。

（プリンタを横から見た図）

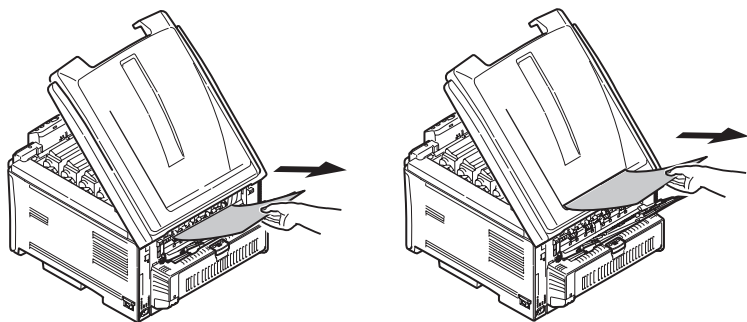
1 マルチパーパストレイを開けます。

2 中央のハンドル（青色）を押し上げ、フロントカバーを開けます。

3 つまった用紙を取り除きます。

フロントカバー部（コード：372、380、390、391、400、401）

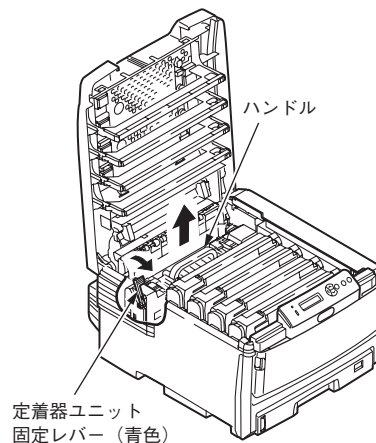
フロントカバーを開け、用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。
コード 400 の場合、用紙が自動的に排出されることがあります。この場合は、フロントカバーを開閉するとエラーは解除されます。

先端が見える場合

先端が見えない場合

用紙排出部（コード：382）

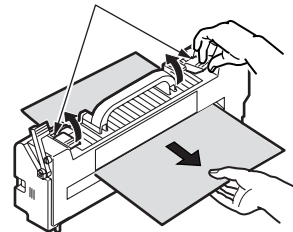
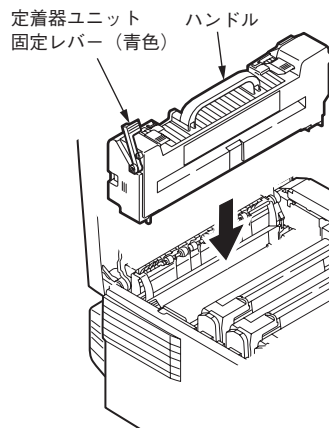
排出口から用紙をゆっくり引き出します。

用紙排出部でつまった場合でも、トップカバー内部に用紙が見えている場合は、プリンタ内側に用紙を引き出してください。無理に後ろに引き出すと定着器ユニットを傷めるおそれがあります。

定着器ユニット部（コード：381、382、383、385）

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

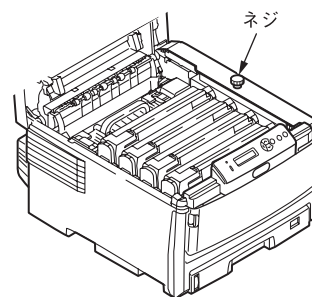
定着器ユニットは高温になっています。手を触れないように十分注意してください。熱いときは無理をせず、少し冷めるまで待ってから用紙を取ってください。

❶ 定着器ユニット固定レバー（青色）を矢印の方向へ起します。

❷ ハンドルを持ち定着器ユニットを取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

ジャム解除レバー

❸ ジャム解除レバー（2ヶ所）を引き上げ、つまった用紙を必ず矢印方向（手前方向）へゆっくり引き出します。

❹ ハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに戻します。

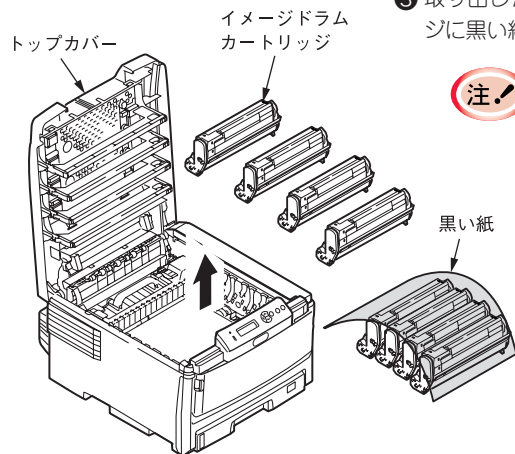
❺ 定着器ユニット固定レバー（青色）を奥側に倒し、固定します。

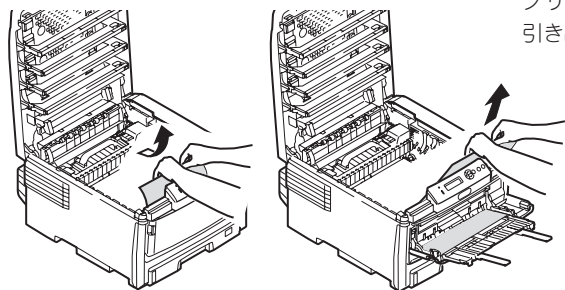
注 定着器ユニット部のつまった用紙を取り除いた後は、定着器ユニット内部に未定着のトナーが残っていることがあるため、メニューマップ印刷（「現在の設定を確認します（メニューマップ印刷）」(126 ページ)）、白紙等を数回印刷してください。

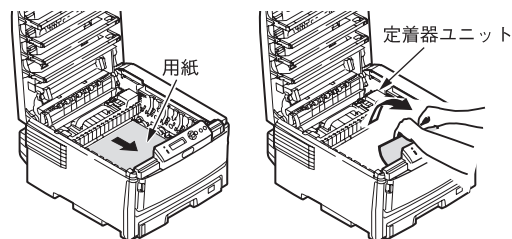
つまった用紙を取り除いても紙づまりエラーが解除されない場合は、以下の手順で他のつまった用紙を取り除きます。

❶ ネジに手を触れて静電気を逃がします。

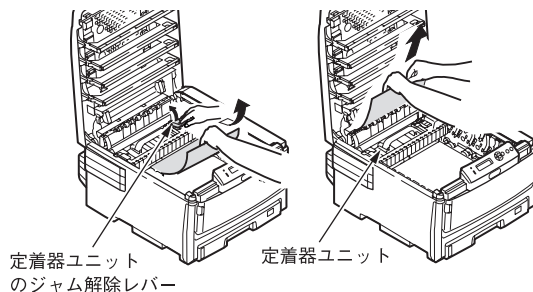
❷ イメージドラムカートリッジ(4 個)を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

❸ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

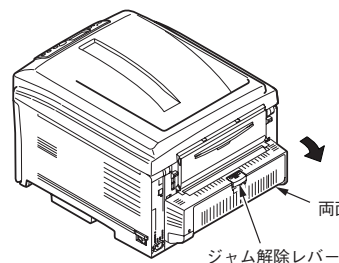
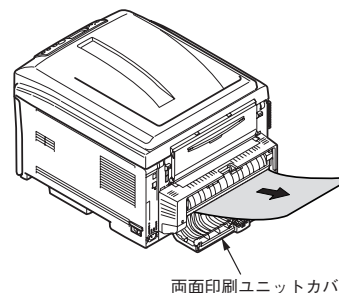
注
- イメージドラム(緑の筒の部分)は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも、5 分間以上は放置しないでください。

❹ つまっている用紙をゆっくり引き出します。

用紙先端が見えている場合

プリンタ内部へゆっくり引き出します。

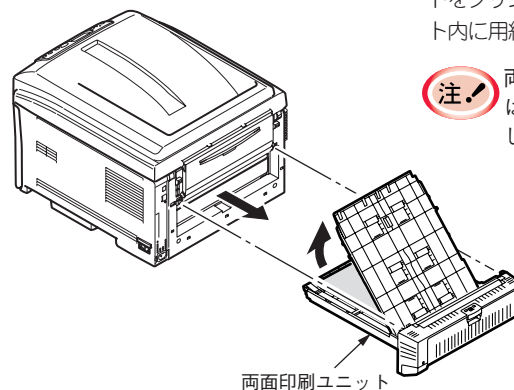
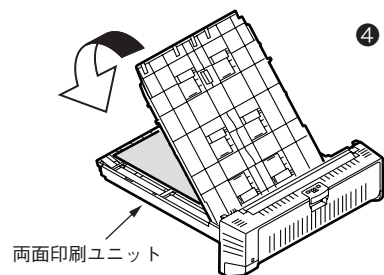
用紙の先端も後端も見えない場合

つまっている用紙を矢印方向にずらしてからゆっくり引き出します。

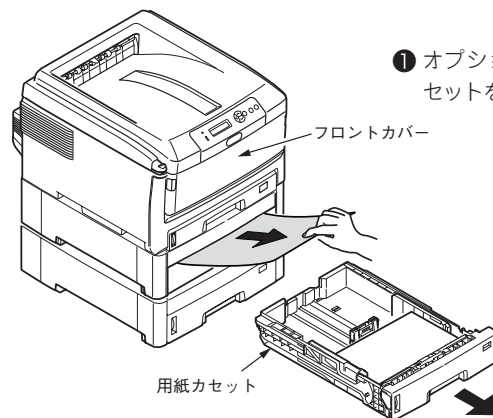
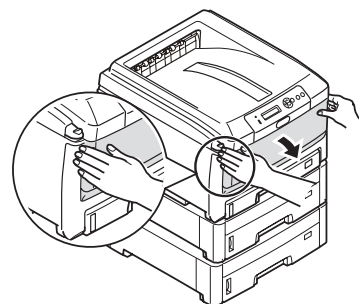
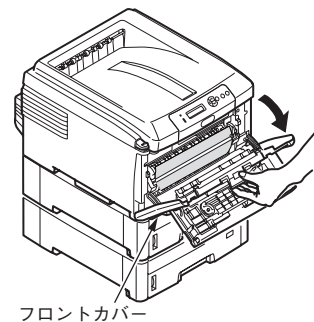
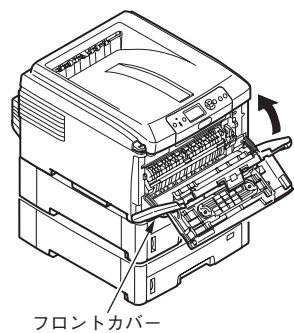
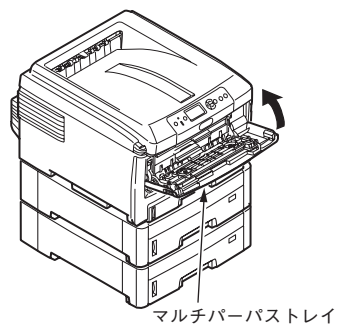
用紙の後端が見えている場合

定着器ユニットのジャム解除レバー(2ヶ所)を引き上げ、用紙をゆっくり引き出します。

❺ イメージドラムカートリッジを戻します。

両面印刷ユニット部(コード：370、371、373)

❶ 両面印刷ユニット部のジャム解除レバーをつまんで押し上げ、両面印刷ユニットカバーを開きます。

❷ つまっている用紙を取り出します。
用紙が見えない場合は、一旦両面印刷ユニットカバーを閉めてください。用紙が自動的に排出されます。

❸ 両面印刷ユニットカバーを閉じても用紙が排出されない場合は、両面印刷ユニットをプリンタから抜き、両面印刷ユニット内に用紙が無いか確認してください。

注 両面印刷ユニットを抜く場合は、プリンタの電源を OFF にしてください。

❹ 両面印刷ユニットのカバーを閉めてください。

オプショントレイユニット部（コード：391、392、393）

❶ オプショントレイユニット部の用紙カセットを抜いて用紙を取り除きます。

❷ 用紙を除去後、マルチパーパストレイを開けます。

❸ 中央のハンドル（青色）を押し上げ、フロントカバーを開けます。

❹ フロントカバーを閉じます。

❺ マルチパーパストレイを閉じます。

付　録

ユーザサポートサービスについて

保証について

ご購入日から起算して5年以内に発生した故障については、弊社保証規定に基づき無償で修理いたします。
お客様登録（必須）をしていただくことにより、製品保証書を発行させていただきます。
インターネットから弊社ホームページ（http://www.okidata.co.jp/）へアクセスし、お客様登録（ご愛用者登録）ボタンを押していただき、登録をお願いいたします。
インターネット環境がご利用になれない場合は、お客様相談センターへお電話ください。[電話番号 0120-654-632（携帯電話からは 0570-055-654）]
書類にて登録ができるお客様登録申込書を郵送させていただきます。

無償修理を受けるにはお客様登録後に発行される保証書が必要となります。

■ 無償保証規定

1. お客様の正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態）で故障が発生した場合には保証期間内に限り保証規定に基づき、無償で修理させていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
   (1) 保証書の提示がない場合。
   (2) 保証書の字句が書き換えられている場合。
   (3) 火災、天災、公害、塩害、異常電圧等の外部要因に起因する故障及び損傷の場合。
   (4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下、衝撃等、お取扱いが不適当なために生じた故障及び損傷の場合。
   (5) 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取扱い（不安定な電力供給、仕様に定める動作可能温度及び動作可能湿度の範囲外での使用等の使用環境の問題も含む）によって発生した故障及び損傷の場合。
   (6) 弊社指定の保守サービス会社以外で修理、改造された場合。
   (7) 接続している他の機器に起因した本製品の故障及び損傷の場合。
   (8) 弊社指定以外のメンテナンス品（定着器ユニット、ベルトユニット、給紙ローラセット）、消耗品（トナーカートリッジ、イメージドラム）、用紙等の使用に起因して生じた故障及び損傷の場合。
   (9) 正常なご使用方法でもメンテナンス品（定着器ユニット、ベルトユニット、給紙ローラセット）、消耗品（トナーカートリッジ、イメージドラム）、用紙等が自然消耗、磨耗、劣化した場合。
3. メンテナンス品（定着器ユニット、ベルトユニット、給紙ローラセット）、消耗品（トナーカートリッジ、イメージドラム）、用紙等は本保証による保証対象とはなりません。また、パソコン本体のOS改変やプリンタードライバーソフトの改変に関しても、保証対象とはなりません。メンテナンス品・消耗品の交換については、お客様で行っていただきます。
   弊社に依頼される場合は、部品代金に加えて工賃（出張費を含む）をお客様にご負担いただきます。
4. 製品によっては、メンテナンス品及び消耗品に該当する部品を追加する場合があります。
   その場合には、当該製品のカタログ、取扱説明書等に追加されたメンテナンス品及び消耗品を記載します。
5. 製品の故障またはその使用上生じたお客様の直接、間接の損害につきましては、弊社はその責に任じません。
6. 設置場所の変更、転居、贈答等の場合で、お買い上げの販売店に修理を依頼できない場合には、お客様相談センターにお問い合わせください。
7. 弊社における保証は、製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶部品に記憶されたデータ・プログラム・設定内容の消失または損害について保証するものではありません。
8. 修理を行った場合の修理内容につきましては、修理伝票等で代替いたします。
9. 保証書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

オプション品の保証について

オプション品によっては、保証期間が6ヶ月の保証書が同梱されている場合があります。

この場合でも、製品本体と同様にお客様登録をしていただくことにより、オプション品についても登録頂いた本体保証期間と同期間の保証をいたします。

ただし、オプションを購入された時点で本体の保証期間の残りが6ヶ月に満たない場合は、オプション品の保証期間は6ヶ月とさせていただきます。

最新版のプリンタソフトウェアを入手したい

ダウンロードサービス

沖データホームページから入手できます。

http://www.okidata.co.jp

プリンタのご相談と修理について

プリンタの操作方法がわからない、故障かもしれない、修理をして欲しい、商品について聞きたいなど、プリンタに関するお問い合わせをお受けします。次の「お問い合わせチェックシート」に記入してからお電話ください。なお、内容確認のため、録音をさせていただいております。

お客様相談センター 0120-654-632

（携帯電話からは 0570-055-654）

ご注意：ナビダイヤルの通話料は、お客様のご負担となります。

受付時間　9：00 ～ 20：00 月曜日～金曜日
9：00 ～ 17：00 土曜日
（ただし 祝日、年末年始等を除く）

※ 月曜日～金曜日の 17:30 ～ 20:00 及び土曜日のお問い合わせで、訪問修理が必要な場合は、翌営業日に改めてご連絡をさしあげます。

※ 上記以外にも弊社都合によりお休みをいただくことがあります。

◆ プリンタのサポートサービスは（株）沖電気カスタマアドテック（OCA）とそのグループ会社が担当しております。

（個人情報の取り扱いについて）

当社はお客様の個人情報を厳正に管理し、以下の場合を除き、第三者への開示や、提供はしないものとします。

a) 当社が指定する業務提携会社に対して、お客様の氏名・住所・電話番号など保守サービス等の業務を委託するために必要な限度でお客様情報を提供すること。
b) お客様情報を統計的に集計・分析し、個人を識別、特定できない形態に加工した統計データを作成させていただき、製品開発、サービス向上の判断材料として利用すること。
c) 予め登録時に同意頂いたお客様に対して、当社または当社の提携会社より、サービス提共，アンケートその他の告知等のため電子メールや郵便物の郵送、または営業担当者からコンタクトを取らせて頂くこと。
d) 裁判所の発行する令状、捜査事項照会書その他法令に基づいてお客様情報を開示すること。

— お問い合わせに回答できない場合について —

1. UNIX、Linux 環境でのお問い合わせ
2. アプリケーションの使い方
3. 問題解決に必要な情報が不足している場合
4. お客様固有のシステム環境のアドバイスやコンサルティング
5. プリンタの非公開仕様に関するお問い合わせ

お問い合わせチェックシート

具体的な症状

プリンタ環境
機種名：＿＿＿＿＿＿　製造番号：＿＿＿＿＿＿　購入月：＿＿＿年＿＿月
追加オプション：　なし　・　あり（　　　　　　　　）

コンピュータ環境
□Windows　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿
□Mac OS　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿

接続方法
□パラレル　□USB　□ネットワーク
□TCP/IP　□IPX/SPX　□EtherTalk　□NetBEUI　□その他(　　)

プリンタドライバ
プリンタドライバ名：＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿

アプリケーションソフト
アプリケーションソフト名：＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿
使用フォント名：＿＿＿＿＿＿

エラー表示（正確に）
コンピュータの画面に表示される内容　：＿＿＿＿＿＿＿＿
プリンタの操作パネルに表示される内容：＿＿＿＿＿＿＿＿

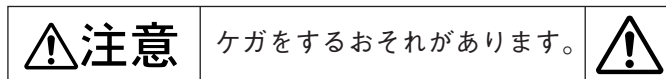
その他
他のアプリケーションからの印刷：□正常　□印刷できない
他のコンピュータからの印刷　　：□正常　□印刷できない

補修用部品の保有年数について

本プリンタの補修用部品の保有年数は、製造終了後５年間とさせていただきます。
詳しくは、沖データホームページ（http://www.okidata.co.jp/）をご覧ください。

プリンタを廃棄したい

お買い上げいただいたプリンタの廃棄の際、事業所でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に委託してください。一般家庭でお使いの場合は、お客様がお住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。
なお、詳しくは各自治体にお問い合わせください。

⚠注意	ケガをするおそれがあります。	

このプリンタは重量が約40Kgありますので、2人以上で持ち上げてください。

使用済み製品の回収について

沖データでは、使用済み製品を回収するシステムを構築しております。詳しくは、弊社のホームページ（http://www.okidata.co.jp）をご覧ください。

使用済み消耗品の回収について

沖データでは、環境保全と再資源化を目的として、使用済みのオキカラーページプリンタ /MICROLINE プリンタの消耗品とメンテナンスユニットの無料回収を行っています。
右の用紙をコピーし、必要事項を記入してFAX、もしくは、弊社のホームページ（http://www.okidata.co.jp）よりご連絡いただければ、お客様のところまで指定の宅配業者が回収におうかがいいたします。

（お願い）

- 包装箱やビニール袋は捨てずに保管し、ご使用済みの消耗品およびメンテナンスユニットの回収時に利用してください。
- カートリッジ1本でも回収にうかがいますが、地球環境への負荷をできるだけ低減させるためまとめ回収にご協力ください。
- できましたら、回収品の数が多い場合、不要になったダンボール箱などにまとめて頂くようお願いいたします。

皆様のご協力をお願いします。

受付 No. ：
＊ 弊社にて記入いたしますので、お客様の記入は不要です。

FAX 0120-107995

沖データ回収センタ　宛

西暦　　年　月　日

お客様名（会社名）：
ご担当者名　：
ご住所　：
お電話番号　：
回収ご希望日　：　年　月　日

【お断り：受付時間以降にFAXされた場合、回収日がずれる場合があります。】

回収依頼品

イメージドラムカートリッジ	：	個
トナーカートリッジ	：	個
廃棄トナーボックス	：	個
ベルトユニット	：	個
定着器ユニット	：	個
インクリボンカートリッジ	：	個
その他マイクロライン消耗品	：	個

【*不要となったダンボール箱などにまとめて入れてください。】
まとめた箱の荷姿で合計　個口

ご不明な点は下記へご連絡ください。
沖データ回収センタ
TEL 024-594-2185
フリーダイヤル 0120-640991（携帯電話からもご利用いただけます）
受付時間：月～金曜日（祝日、弊社休日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：00

消耗品・オプション一覧

これらの消耗品、オプションは、お近くの販売店でお求めください。

品　名	型　名	内　容
トナーカートリッジ　ブラック	TNR-C3KK1	トナーカートリッジ
トナーカートリッジ　イエロー	TNR-C3KY1	
トナーカートリッジ　マゼンタ	TNR-C3KM1	
トナーカートリッジ　シアン	TNR-C3KC1	
トナーカートリッジ　ブラックS	TNR-C3KK3	トナーカートリッジSタイプ
トナーカートリッジ　イエローS	TNR-C3KY3	
トナーカートリッジ　マゼンタS	TNR-C3KM3	
トナーカートリッジ　シアンS	TNR-C3KC3	
イメージドラムカートリッジ　ブラック	ID-C3KK	イメージドラムカートリッジ トナーカートリッジSタイプ
イメージドラムカートリッジ　イエロー	ID-C3KY	
イメージドラムカートリッジ　マゼンタ	ID-C3KM	
イメージドラムカートリッジ　シアン	ID-C3KC	
ベルトユニット	BLT-C3C	ベルトユニット
定着器ユニット	FUS-C3E	定着器ユニット
増設トレイE1	TRY-C3E1	増設トレイユニット（トレイ2、トレイ3）
キャスタ付きキャビネットS1	CAB-S1	キャビネット
給紙ローラセット（トレイ1用）	RS-C3D	給紙ローラ、分離パッド、スプリング
給紙ローラセット（トレイ2、3用）	RS-C3E	給紙ローラ2ヶ、リタードローラAssy
給紙ローラセット（MPT用）	RS-C3F	給紙ローラ
プリントジョブアカウンティング	MLSFT-PJA01	プリントジョブアカウンティングソフトウェア

品　名		型　名	内　容
エクセレントホワイト	A4	PPR-CA4NA	OKIカラーページプリンタ用紙
	A4（厚口）	PPR-CA4DA	
	A4長尺	PPR-CT4DA	
	A3	PPR-CA3NA	
	A3（厚口）	PPR-CA3DA	
	A3長尺	PPR-CT5DA	

- 消耗品、オプションは、商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
- トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、開封後1年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- 直射日光をさけ、温度：0～35℃、湿度：20～85%RH範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化する場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

仕様

主な仕様

印刷方式	LED(発光ダイオード) を露光光源とする乾式電子写真記録方式
解像度	600 ドット / インチ (LED ヘッド) 600 × 600dpi/600 × 1200dpi/600 × 600dpi × 2bit (印刷解像度)
印刷色	イエロー、マゼンタ、シアン、黒の4色
CPU	PowerPC405 相当プロセッサ (200MHz)
RAM 容量	128MB
対応 OS	Windows Vista/Server 2008/Server 2003/XP/2000 日本語版 MacOS 9.0 ～ 9.2.2、Mac OS X 10.3 ～ 10.5.2 日本語版　詳しくは動作環境をご覧ください。
インタフェース	USB (Hi-Speed USB をサポート)、100BASE-TX/10BASE-T
印刷速度 *1 (600 × 600dpi/600 × 1200dpi の場合)	カラー　：30 ページ / 分 (普通紙、A4 コピーモード時)、 9.5 ページ / 分 (104kg(121g/m²) 以上の厚紙･郵便はがき･ラベル紙)、 22 ページ / 分 (両面印刷時：普通紙、A4 時) モノクロ：32 ページ / 分 (普通紙、A4 コピーモード時モノクロ印刷速度優先)、 9.5 ページ / 分 (104kg(121g/m²) 以上の厚紙･郵便はがき･ラベル紙)、 23 ページ / 分 (両面印刷時：普通紙、A4 時)
用紙サイズ *2	A3、A4、A5、A6、B4、B5、レター、リーガル 13 インチ、リーガル 13.5 インチ、リーガル 14 インチ、エグゼクティブ、カスタム、はがき、往復はがき、封筒
用紙種類 *2	普通紙 (55 ～ 189kg)、郵便はがき、封筒、ラベル紙
給紙方法 *2	用紙カセットによる自動給紙、マルチパーパストレイによる自動給紙と手差給紙 増設トレイ (オプション) による自動給紙
給紙容量	用紙カセット　：普通紙 300 枚 / 連量 70kg*6　総厚 30mm 以下 マルチパーパストレイ　：普通紙 100 枚 / 連量 70kg*6　総厚 10mm 以下 はがき 40 枚、封筒 10 枚 *4　坪量 85g/m²
排出方法 *2	フェイスアップ (表排出)/ フェイスダウン (裏排出)
排出容量	フェイスアップ：約 100 枚 / 連量 70kg*6 フェイスダウン：約 250 枚 / 連量 70kg*6
印刷保証範囲	用紙の端から 6.35mm 以上 (封筒などの特殊な用紙は除く)
印刷精度	書き出し位置精度± 2mm　用紙の斜行± 1mm/100mm 画像伸縮± 1mm/100mm(連量 70kg の場合)
ウォーミングアップ時間	電源投入後 90 秒以内 (25℃)*5　濃度補正オフ時 電源投入後 120 秒以内 (25℃)*5　濃度補正オン時
電源	AC100V ± 10%、50/60Hz ± 2Hz
消費電力	動作時　：最大 1350W、平均 570W(25℃) 待機時　：平均 200W(25℃) 節電モード時：最大 15W 電源オフ時には、電力は消費されません。
突入電流	80A 以下 (25℃)

使用環境条件	動作時：10 ～ 32℃ /20 ～ 80%RH(最高湿球温度 25℃、最高乾球湿球温度差 2℃) 停止時:0 ～ 43℃ /10 ～ 90%RH(最高湿球温度 26.8℃、最高乾球湿球温度差 2℃)
印刷品質保証条件	温度 10℃時　湿度 30 ～ 73%RH、温度 32℃時　湿度 30 ～ 54%RH、 湿度 30%RH 時　温度 10 ～ 32℃、湿度 80%RH 時　温度 10 ～ 27℃、 カラー印刷時　温度 17 ～ 27℃、湿度 50 ～ 70%RH
標準使用条件	平均電源 ON 時間：220H/ 月　　平均印刷枚数：10,000 枚 / 月
消耗品・メンテナンスユニット	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ、ベルトユニット、定着器ユニット、給紙ローラセット
装置寿命	5 年または 60 万枚 (A4 横)
総重量 *3	約 40kg

*1：用紙のサイズ、種類、厚さ、給紙方法により、印刷速度は変わります。
*2：用紙サイズ、種類、厚さにより、給紙方法、排出方法に制限があります。
*3：本体および消耗品を含みます。オプション、用紙重量は含みません。
*4：角 2 封筒は手差し印刷で、1 枚ずつのセットとなります。
*5：ネットワーク環境等により、変動することがあります。
*6：坪量 82g/m²

外形寸法

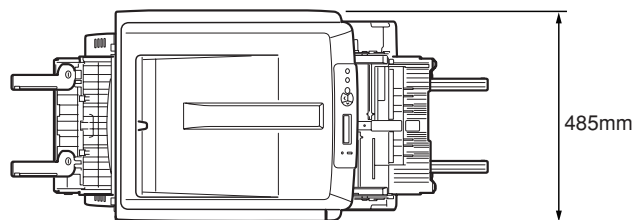
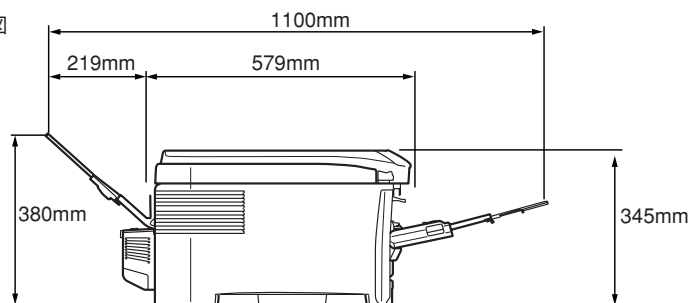
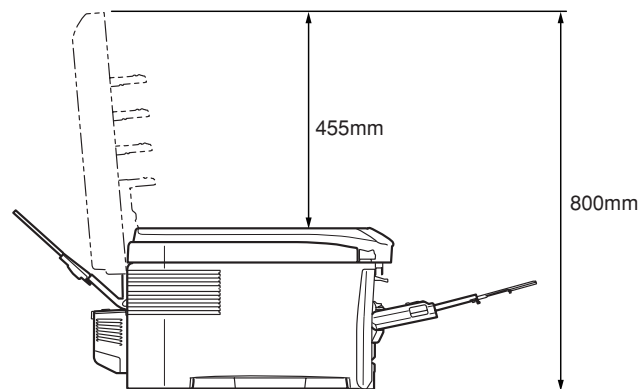
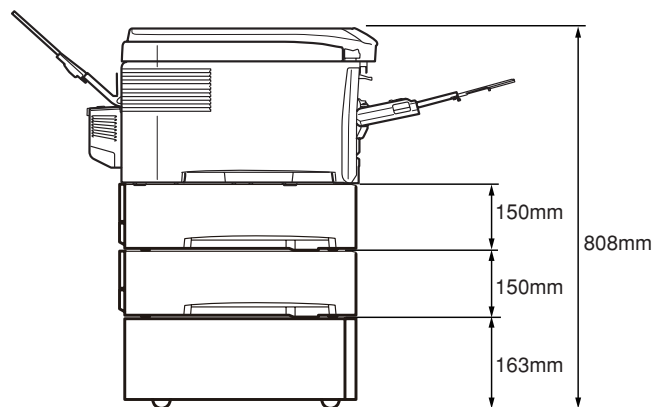
平面図

485mm

側面図

1100mm
219mm
579mm
380mm
345mm

オプション装着時

150mm
150mm
163mm
808mm

ユーザーズマニュアル CD-ROM の内容

ユーザーズマニュアル CD-ROM には、次のマニュアルが PDF 形式で収録されています。バージョン 5 以降の Acrobat に対応しています。
Acrobat Reader は、ソフトウェア CD-ROM に収納されています。

- C810_Setup.pdf　: C810dn ユーザーズマニュアルのセットアップ編です。（本書）
- C810_Ouyou.pdf　: C810dn ユーザーズマニュアルの応用編です。

マニュアルをハードディスクにコピーして使う場合は、セットアップ編と応用編を同じフォルダに保存してご利用ください。

ユーザーズマニュアル（応用編）の内容

1　Windows ソフトウェア

　カラーユーティリティ

　ネットワークユーティリティ

2　Macintosh ソフトウェア

3　いろいろな用紙に印刷するための設定

4　便利な印刷機能

5　カラーについて

6　プリンタメニューの使い方について

7　ネットワーク機能について

8　困ったときには

付　録

索　引

ラ

リ

カラーページプリンタ

C810dn

ユーザーズマニュアル（セットアップ編）

発行日　2011年 12月　第5版

発行者　株式会社 沖データ

44130101EE

- このマニュアルは再生紙を使用しています。
- この印刷物はリサイクルに配慮して製本されています。不要となった際、回収・リサイクルに出してください。

目次へ 戻る 前へ 索引へ 検索する

お客様相談センター

0120-654-632

（携帯電話からは 0570-055-654）

ご注意：ナビダイヤルの通話料は、お客様のご負担となります。

受付時間 9:00～20:00 月曜日～金曜日
9:00～17:00 土曜日
（ただし 祝日、年末年始等を除く）

44130101EE Rev5